

子ども・若者の生活実態・意識調査
結果報告書

令和4年1月

愛知県

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の設計	1
3 調査項目	2
4 回収結果	3
5 報告書の見方	3
II 調査結果	4
(1) 回答者属性	4
(2) 現在の生活について	15
(3) 自身について感じていることや将来について	27
(4) 居場所や人とのつながりについて	49
(5) 子ども・若者を対象とした支援について	61
(6) インターネットの利用について	68
(7) 地域のことやボランティア活動について	71
(8) 社会全般のことについて	81
III 自由意見・参考意見等	84
巻末調査票	90

I 調査の概要

1 調査の目的

昨今、貧困の連鎖、地域におけるつながりの希薄化、急速なスマートフォンの普及等、子ども・若者を取り巻く環境は大きく変化している。

こうした現状を踏まえ、愛知県の子ども・若者について、家庭や学校、地域などでの生活実態や意識を調査し、今後、策定する子ども・若者育成支援に係る新たな計画における基礎データとするとともに、今後の施策立案の参考とする。

2 調査の設計

(1) 調査地域：愛知県内（名古屋、尾張、海部、知多、西三河、東三河）の各地域

(2) 調査対象：県内市町村在住の15歳から39歳までの男女

(3) 標本数：3,000人

(4) 抽出方法：層化二段無作為抽出

県内6地域について、母集団数（令和3年4月1日現在の満15～39歳人口）の大きさによって、300地点を比例配分し、各調査地点の標本数を10、合計3,000とした。各地域内では、市町村の人口の大きさに比例して調査地点を配分した。

- ・第1次抽出単位となる調査地点として、令和2年国勢調査時に設定された調査区を使用した。
- ・調査地点の抽出は、調査地点数が2地点以上割り当てられた層については、抽出間隔＝層における国勢調査時の当該母集団人口（計）層で算出された調査地点数を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。また、層内での調査地点数が1地点の場合には無作為に抽出した。
- ・抽出に際しての各層内における市区町村の配列順序は、令和2年国勢調査時の市区町村コードを基準にした。
- ・調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内（町・丁目・番地等を指定）で標本となる対象者が抽出できるように、抽出間隔＝調査地点における国勢調査時の当該母集団人口調査地点抽出標本数を算出し、住民基本台帳より等間隔抽出法によって抽出した。

表 1. 地域別の抽出市区・市町村数

(カッコ内は地点数)

	市区	中核都市 特例市	10 万人以上	10 万人未満 5 万人以上	5 万人未満
名古屋市	3 (94)				
尾張		2 (19)	3 (17)	7 (30)	5 (8)
海部				3 (8)	3 (4)
知多			2 (10)	3 (9)	4 (6)
西三河		2 (22)	3 (25)	3 (16)	2 (8)
東三河		1 (10)		2 (12)	1 (2)

(5) 調査方法：調査票を郵送配布。回収は受取人払いによる郵送および web アンケートシステムの 2 通りで行った。

(6) 調査時期：令和 3 年 10 月 29 日（金）～11 月 15 日（月）

(7) 調査委託先：株式会社 名豊

3 調査項目


- ①自身のことについて
- ②現在の生活のことについて
- ③自身について感じていること、将来について考えていることについて
- ④自身の居場所や人とのつながりについて、感じていること、悩み事などについて
- ⑤子ども・若者を対象とした支援について
- ⑥インターネットの利用について
- ⑦地域のことやボランティア活動について
- ⑧社会全般のことについて

4 回収結果

表 2. 回収結果

郵送数	3,000
有効回答数	1,246
うち郵送回答	671
うち web 回答	575
有効回答率	41.5%

5 報告書の見方

- 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）
- 本文中の設問の選択肢で文字数が多いものは簡略化している場合があります。

Ⅱ 調査結果

(1) 回答者属性

問1 あなたの性別をお知らせください。(1つだけ○)

性別	回答者数(件)	構成比
男性	489	39.2%
女性	739	59.3%
どちらともいえない	8	0.6%
答えたくない	9	0.7%
無回答	1	0.1%
全体	1,246	100.0%

問2 あなたの年齢を記入してください。(2021年4月2日現在でお答えください。)

年齢	回答者数(件)	構成比
15~19歳	153	12.3%
20~24歳	219	17.6%
25~29歳	271	21.7%
30~34歳	270	21.7%
35~39歳	326	26.2%
無回答	7	0.6%
全体	1,246	100.0%

問3 あなたの国籍はどこですか。(1つだけ○)

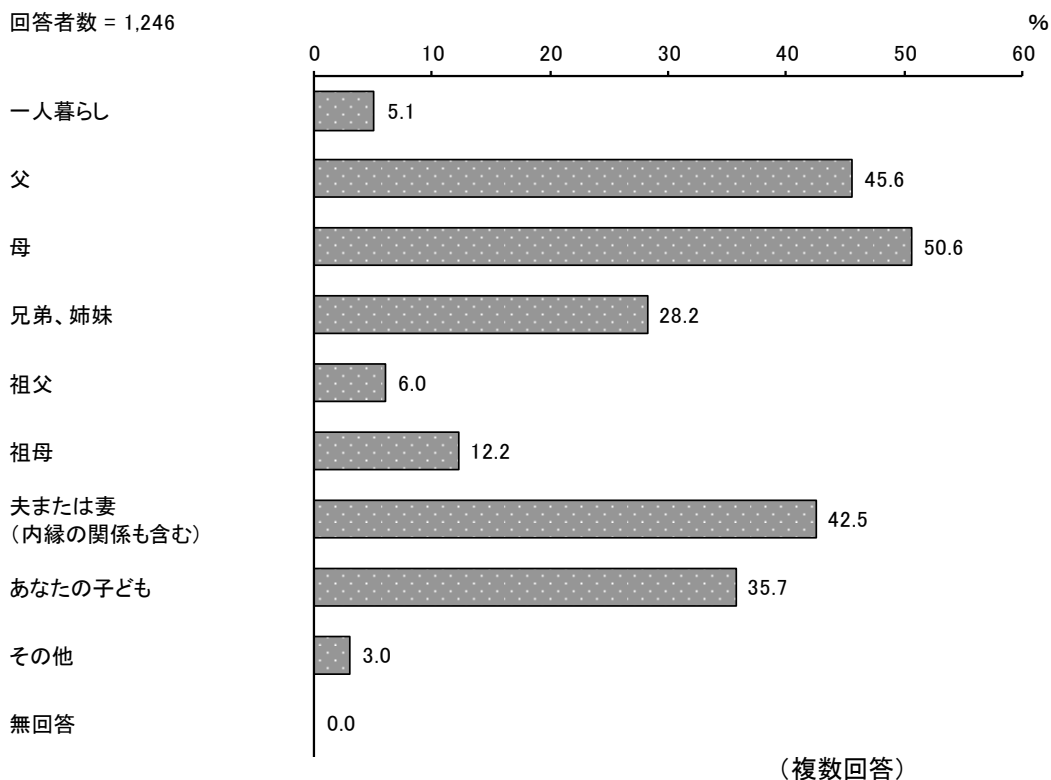
国籍	回答者数(件)	構成比
日本	1,244	99.8%
日本以外	1	0.1%
わからない	—	—
無回答	1	0.1%
全体	1,246	100.0%

問4 あなたが今、住んでいる地域を選んでください。(1つだけ○)

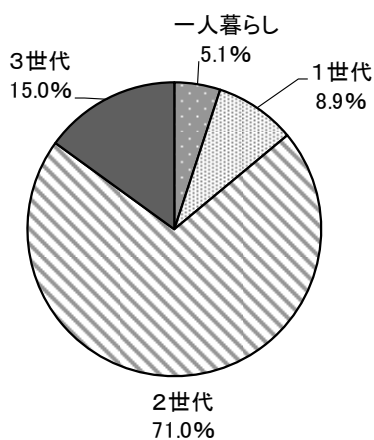
居住地域	回答者数(件)	構成比
名古屋	374	30.0%
尾張	323	25.9%
海部	47	3.8%
知多	103	8.3%
西三河	301	24.2%
東三河	95	7.6%
無回答	3	0.2%
全体	1,246	100.0%

問5 あなたは今、どなたと一緒に住んでいますか。(いくつでも○)

「母」の割合が50.6%と最も高く、次いで「父」の割合が45.6%、「夫または妻（内縁の関係も含む）」の割合が42.5%となっています。



同居家族に関する回答から世帯構成をみると、「2世代」同居が71.0%で7割を超えており、次いで「3世代以上」が15.0%となっています。

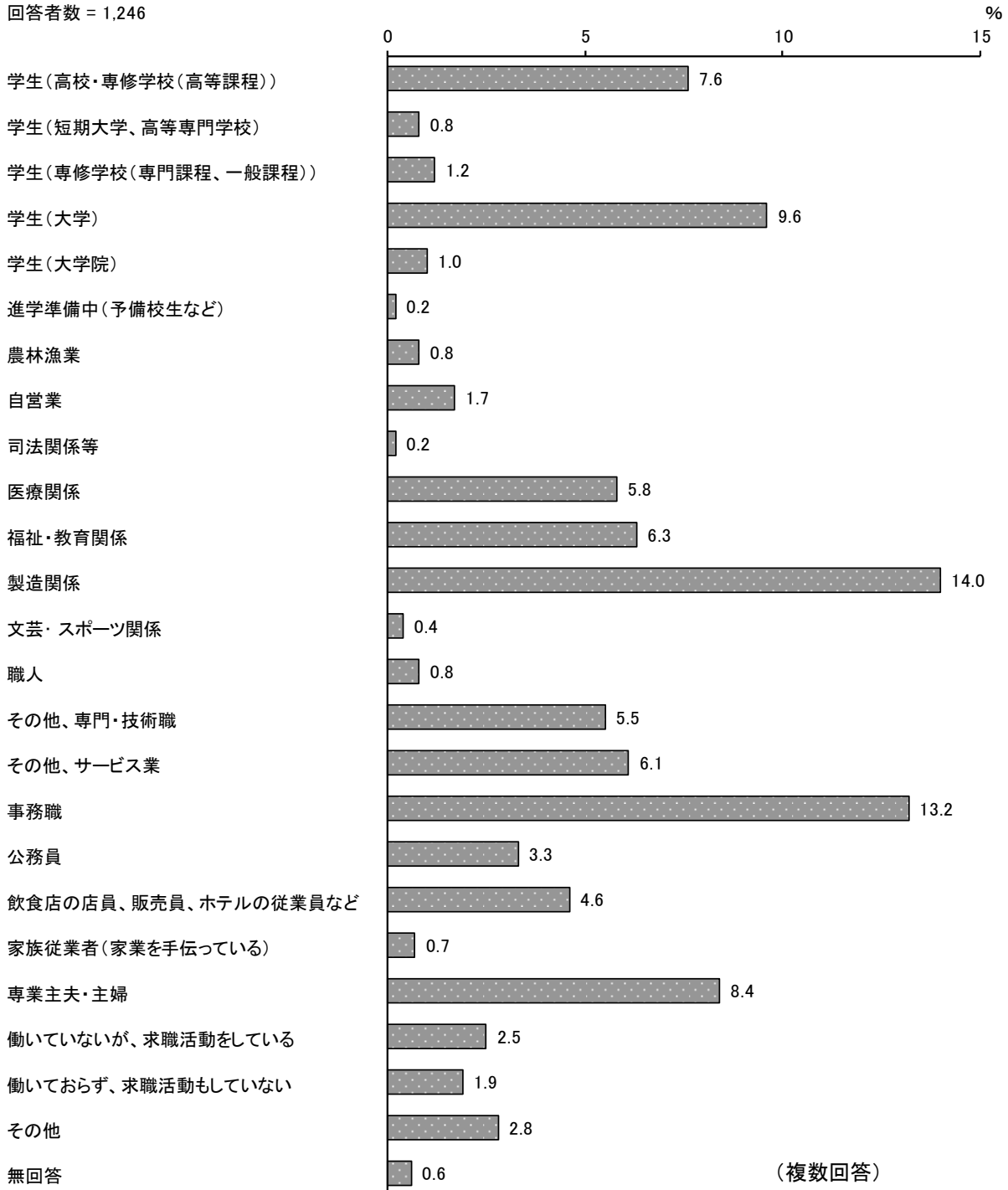


回答者数 = 1,246

問6 あなたの職業（学生の方は学校）はどれですか。（1つだけ○）

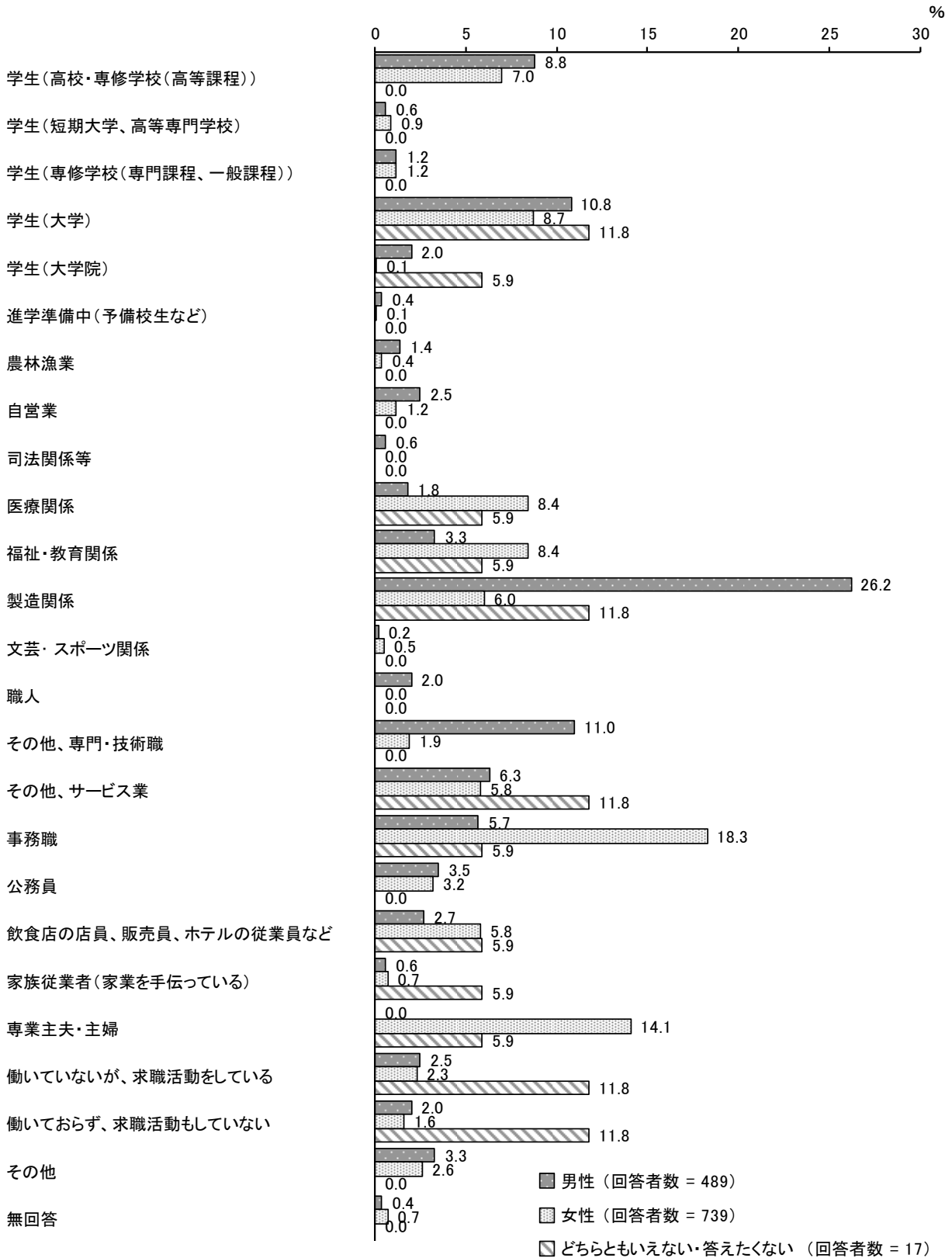
「製造関係」の割合が14.0%と最も高く、次いで「事務職」の割合が13.2%となっています。
 「学生」と「働いている人」の割合は、「学生」（進学準備中を除く）が20.2%、「働いている人」が65.5%となっています。

回答者数 = 1,246



【性別】

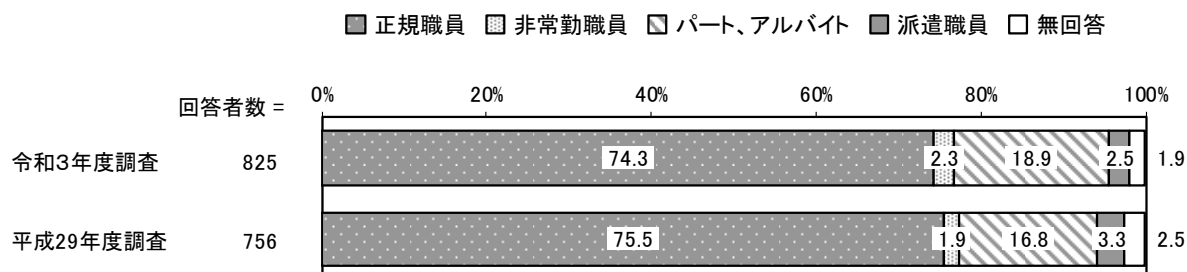
性別でみると、他に比べ、男性で「製造関係」「その他、専門・技術職」の割合が、女性で「事務職」「専業主夫・主婦」の割合が高くなっています。



問7 【働いている人へ】
あなたの雇用形態はどれですか。(1つだけ○)

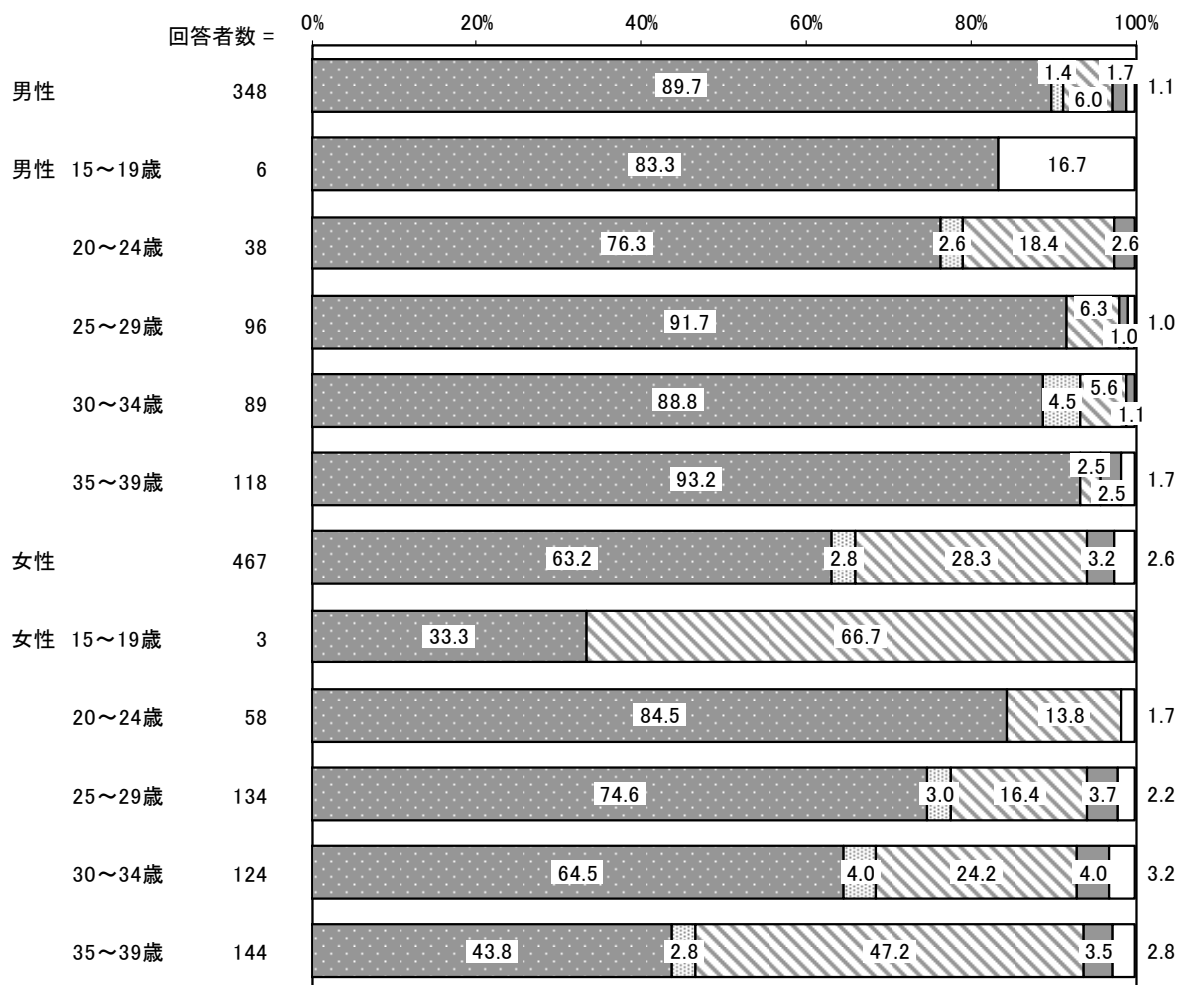
「正規職員」の割合が74.3%と最も高く、次いで「パート、アルバイト」の割合が18.9%となっています。

平成29年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



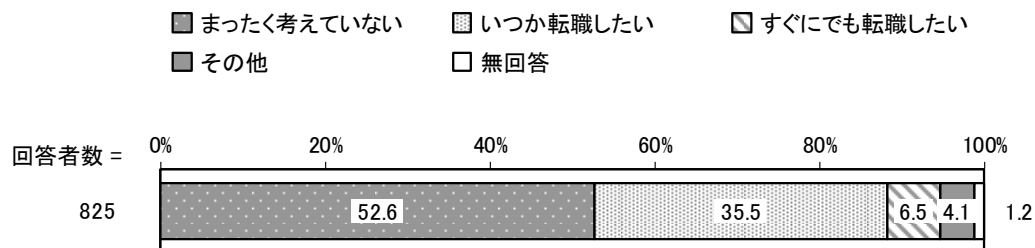
【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性35～39歳で「パート、アルバイト」の割合が高くなっています。



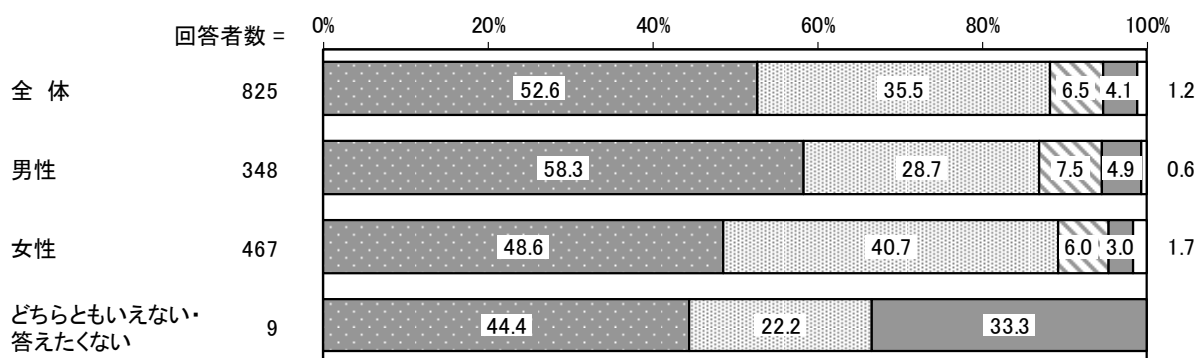
問8 【働いている人へ】
あなたは今、転職を考えていますか。（1つだけ○）

「まったく考えていない」の割合が52.6%と最も高く、次いで「いつか転職したい」の割合が35.5%となっています。



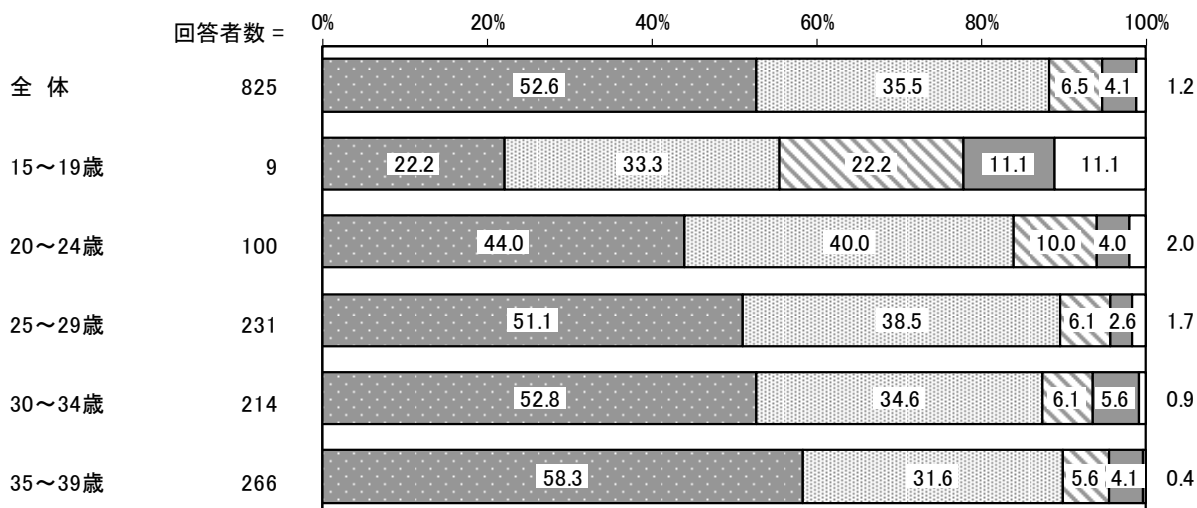
【性別】

性別でみると、他に比べ、男性で「まったく考えていない」の割合が、女性で「いつか転職したい」の割合が高くなっています。



【年代別】

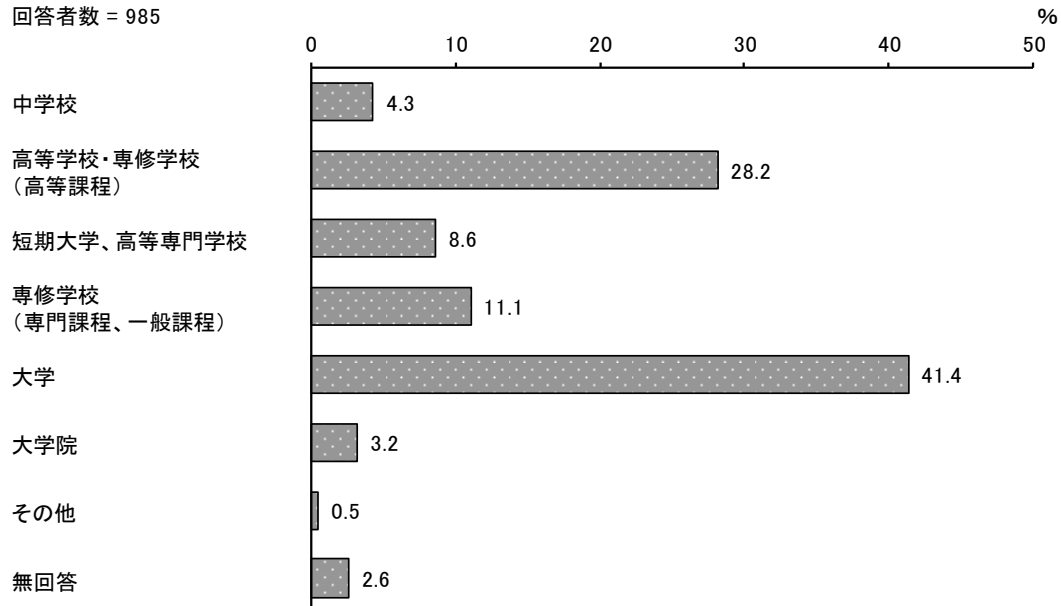
年代別でみると、年代が上がるにつれ「まったく考えていない」の割合が高くなる傾向がみられます。



問9 【問6で「7. 農林漁業」～「24. その他」と○をつけた時に応えてください】
あなたが最後に卒業した学校はどれですか。(1つだけ○)

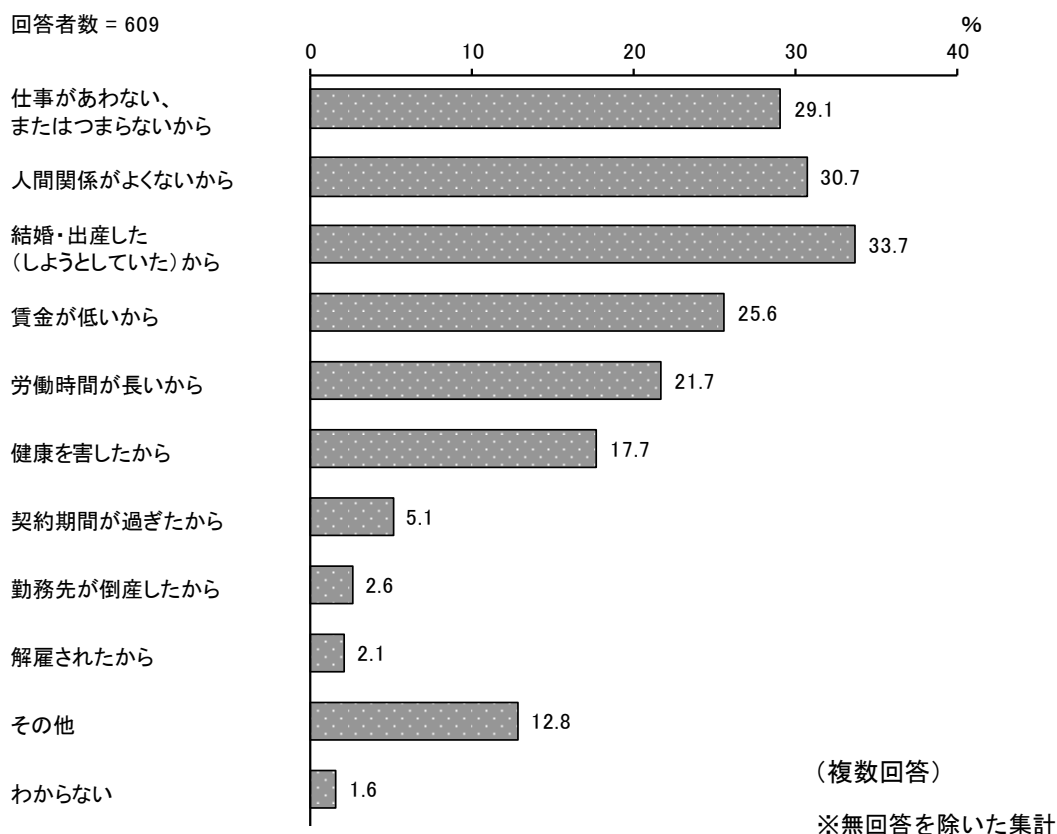
「大学」の割合が41.4%と最も高く、次いで「高等学校・専修学校(高等課程)」の割合が28.2%、「専修学校(専門課程、一般課程)」の割合が11.1%となっています。

回答者数 = 985



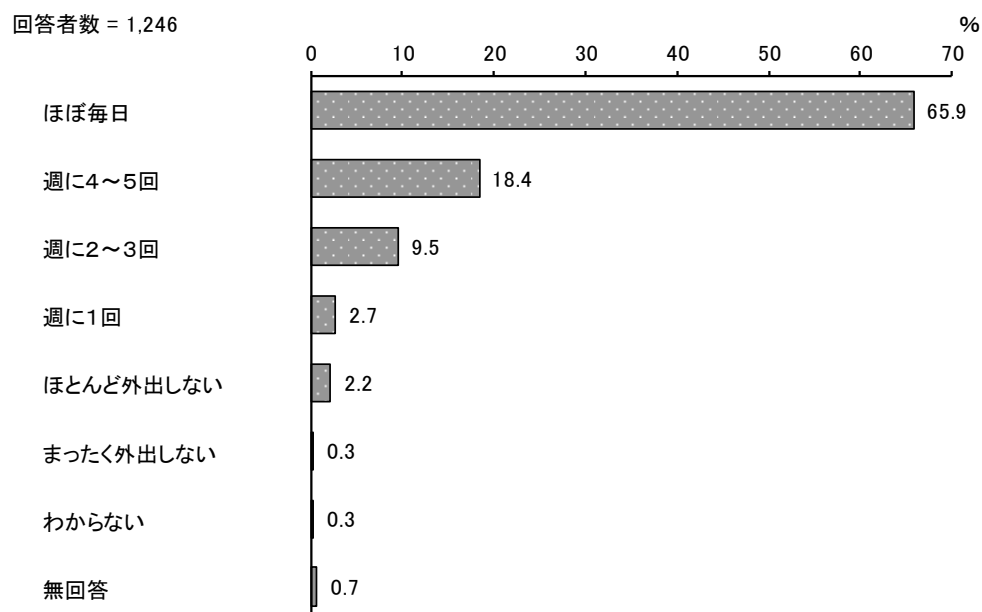
**問 10 仕事を辞めたことがある人におたずねします。
あなたが仕事をやめたのはなぜですか。(いくつでも○)**

「結婚・出産した（しようとしていた）から」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「人間関係がよくないから」の割合が 30.7%、「仕事があわない、またはつまらないから」の割合が 29.1%となっています。



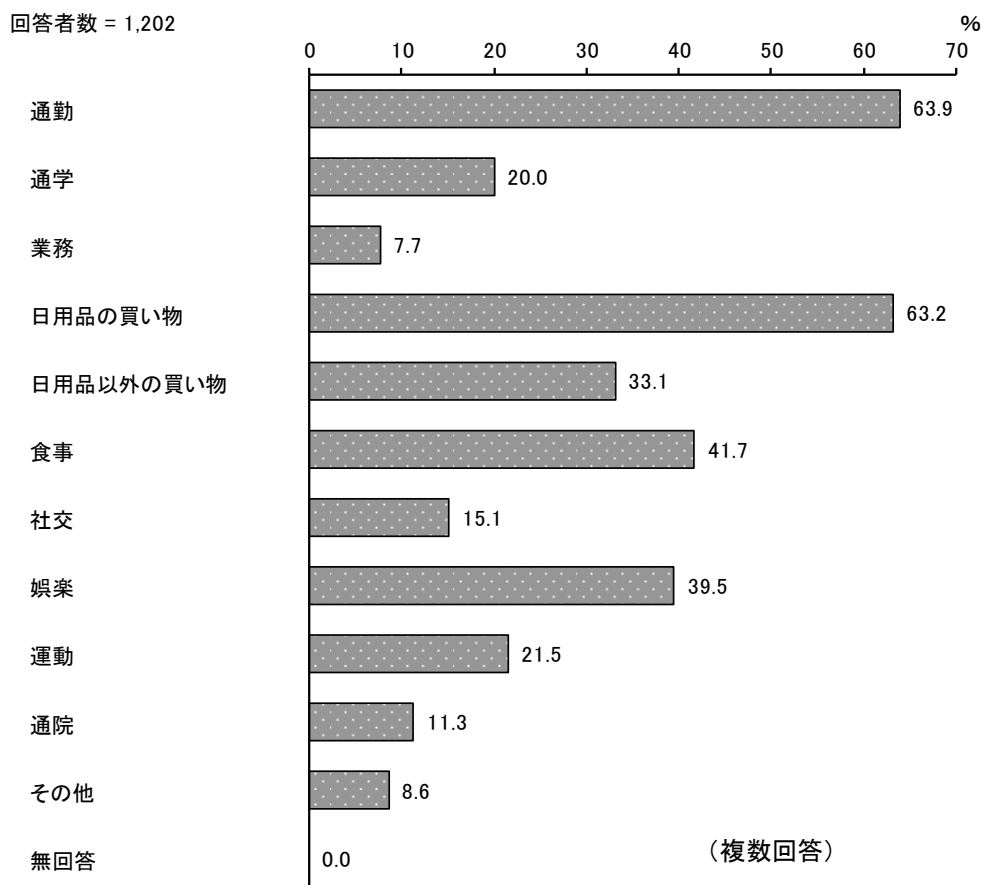
問 11 あなたは、ふだん週に何回くらい外出しますか。(1つだけ○)

「ほぼ毎日」の割合が 65.9%と最も高く、次いで「週に4～5回」の割合が 18.4%となっています。



問12 【問11で「1. ほぼ毎日」～「4. 週に1回」と○をつけた時に応えてください】
あなたの外出の目的は何ですか。（いくつでも○）

「通勤」の割合が63.9%と最も高く、次いで「日用品の買い物」の割合が63.2%、「食事」の割合が41.7%となっています。



【外出の頻度別】

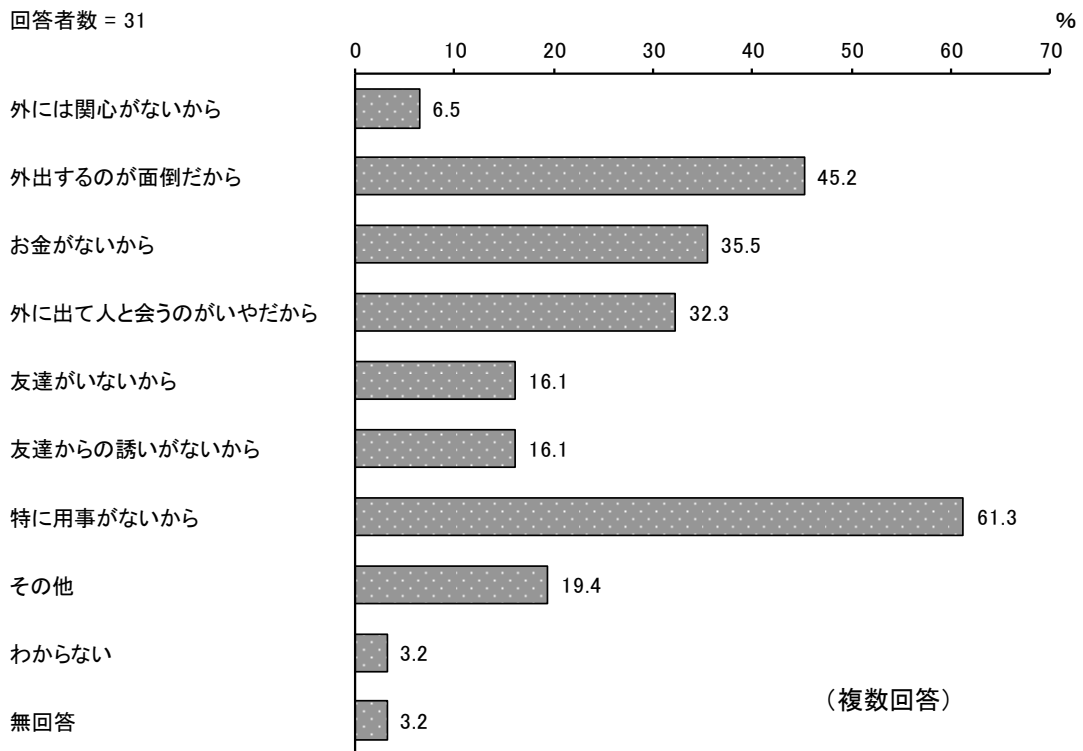
外出の頻度別で見ると、ほぼ毎日、週に4～5回で「通勤」の割合が、週に2～3回、週に1回で「日用品の買い物」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	通勤	通学	業務	日用品の買い物	日用品以外の買い物	食事	社交	娯楽	運動	通院	その他	無回答
ほぼ毎日	821	72.1	19.9	9.9	64.8	33.7	44.7	17.2	42.8	23.4	10.7	9.4	—
週に4～5回	229	61.6	25.3	1.7	55.0	30.1	33.2	10.9	30.6	15.3	11.4	8.3	—
週に2～3回	118	28.8	13.6	5.1	70.3	33.9	39.0	11.9	34.7	22.0	16.9	5.1	—
週に1回	34	2.9	11.8	2.9	55.9	35.3	35.3	5.9	38.2	14.7	5.9	2.9	—

問 13 【問 11 で「5. ほとんど外出しない」～「6. まったく外出しない」と
○をつけた時に応えてください】
あなたが外出しない理由は何ですか。(いくつでも○)

「特に用事がないから」の割合が 61.3%と最も高く、次いで「外出するのが面倒だから」の割合が 45.2%、「お金がないから」の割合が 35.5%となっています。

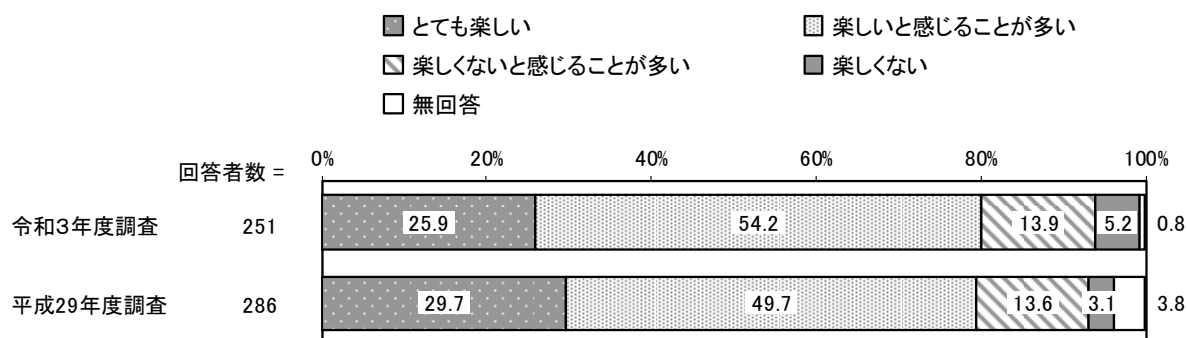


(2) 現在の生活について

問 14 【学生の人へ】 学校は楽しいですか。(1つだけ〇)

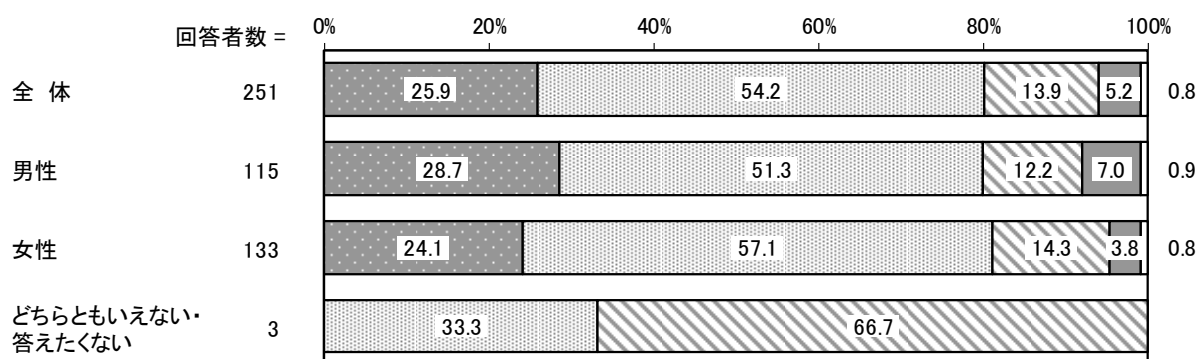
「とても楽しい」と「楽しいと感じることが多い」をあわせた“楽しい”の割合が80.1%、「楽しくないと感じることが多い」と「楽しくない」をあわせた“楽しくない”の割合が19.1%となっています。

平成29年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



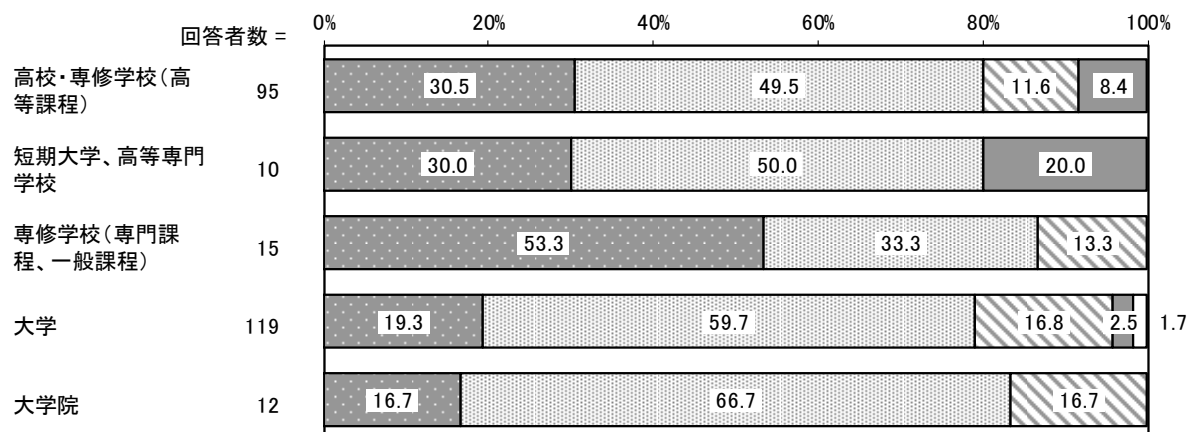
【性別】

性別でみると、男女で大きな差異はみられませんでした。



【就学校別】

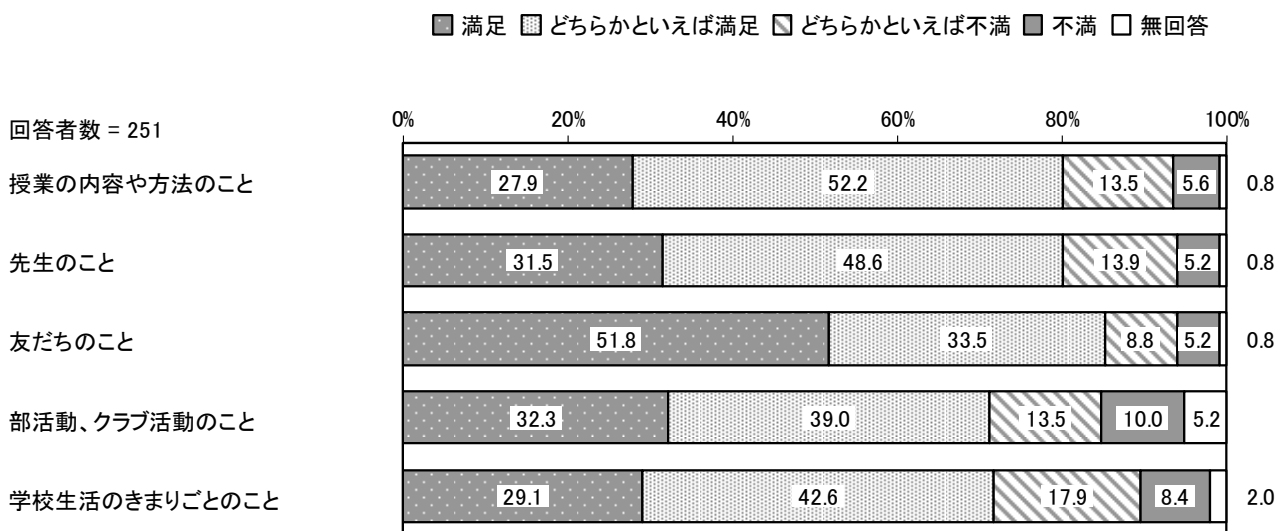
就学校別でみると、大きな差異はみられませんでした。



問 15 【学生の人へ】

あなたは、学校生活に満足していますか。(それぞれについて1つだけ○)

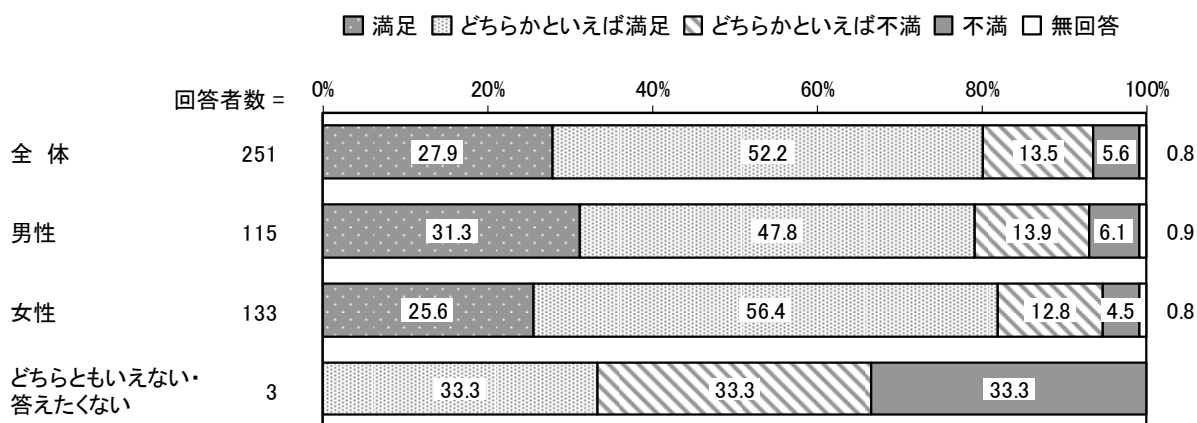
『友だちのこと』で「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた“満足”の割合が高くなっています。



ア 授業の内容や方法のこと

【性別】

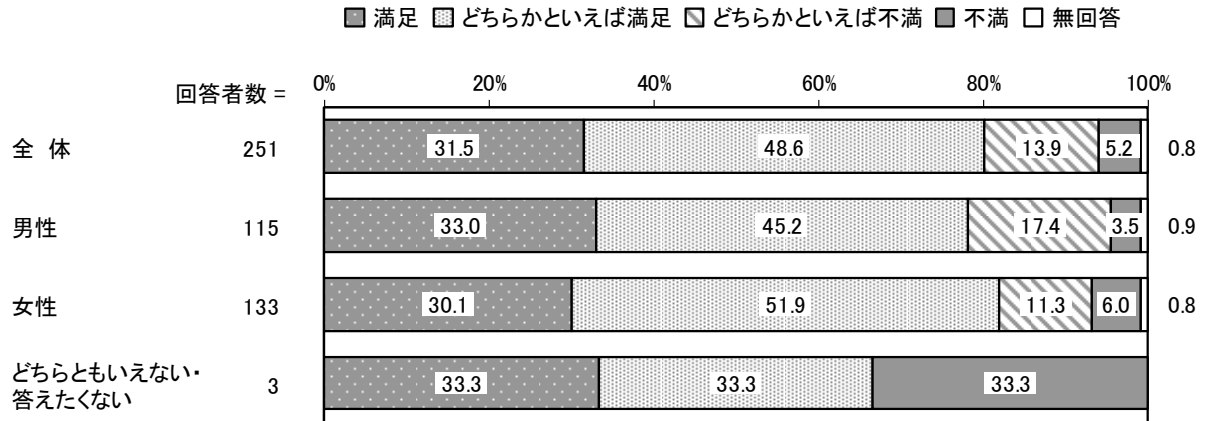
性別でみると、男女で大きな差異はみられませんでした。



イ 先生のこと

【性別】

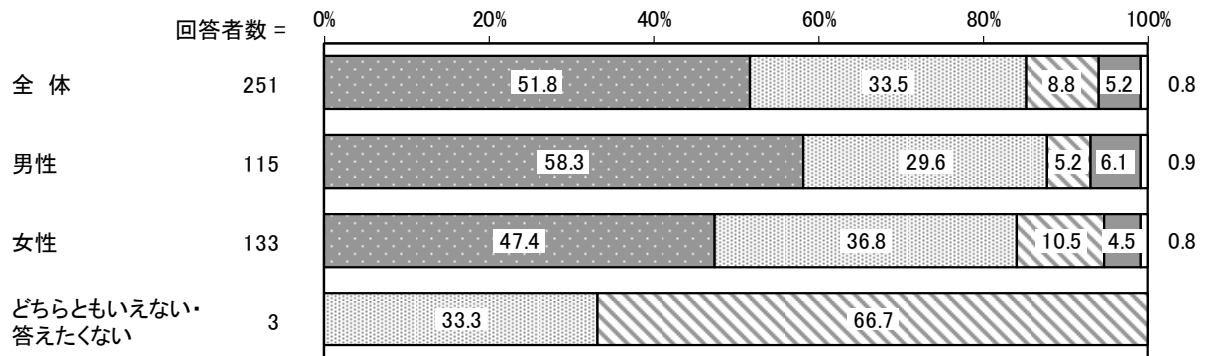
性別でみると、男女で大きな差異はみられませんでした。



ウ 友だちのこと

【性別】

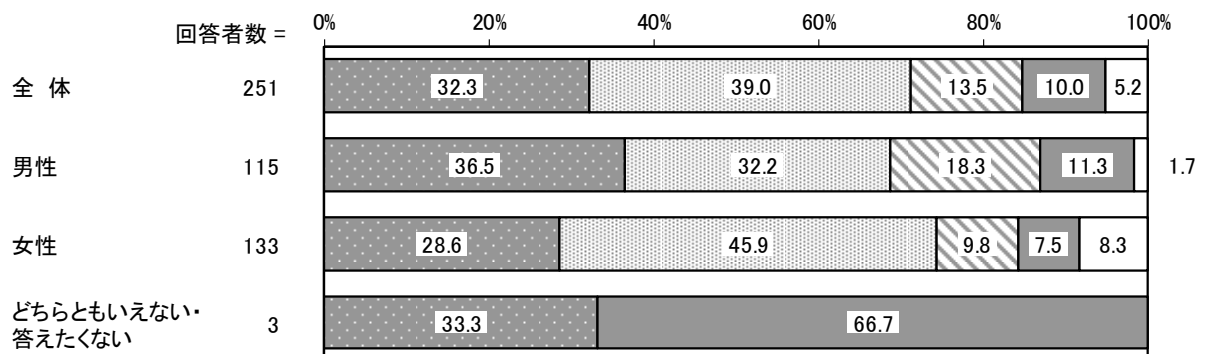
性別でみると、男女で大きな差異はみられませんでした。



エ 部活動、クラブ活動のこと

【性別】

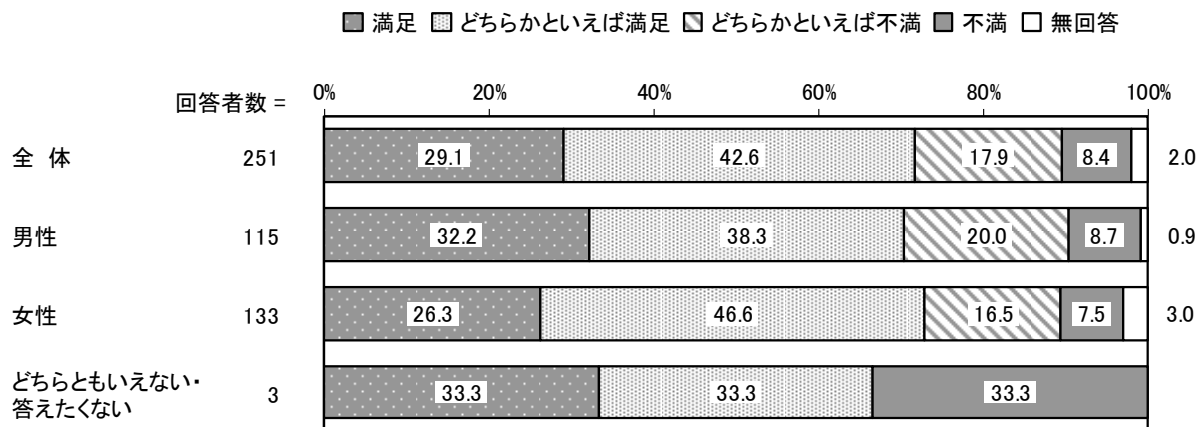
性別でみると、他に比べ、男性で「どちらかといえば不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高くなっています。



オ 学校生活のきまりごとのこと

【性別】

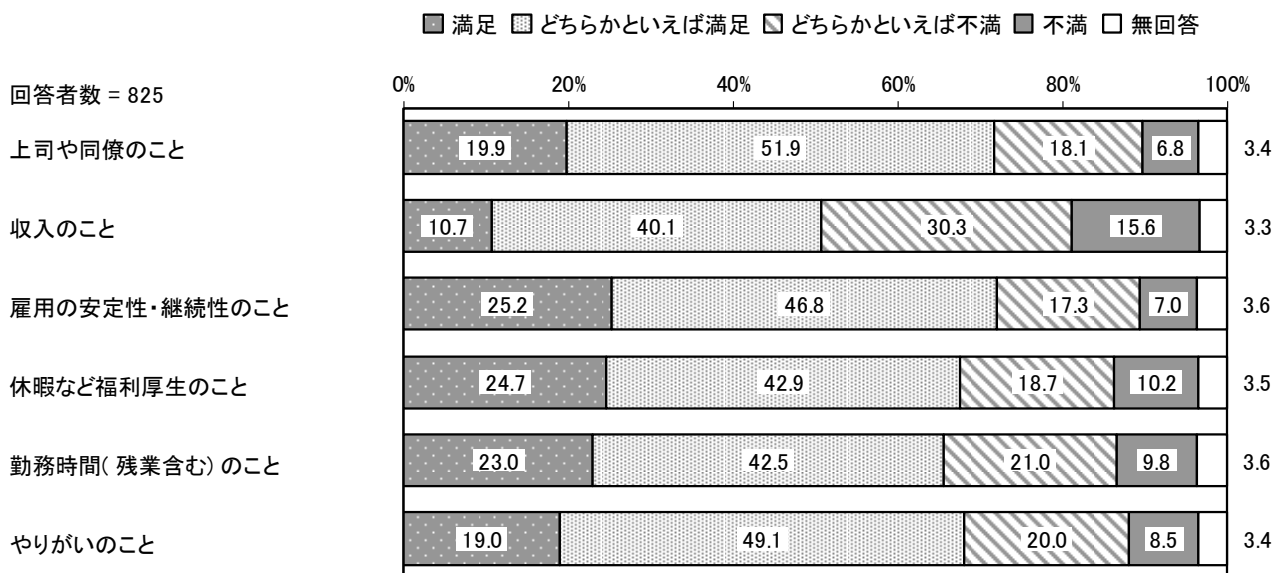
性別でみると、男女で大きな差異はみられませんでした。



問 16 【働いている人へ】

あなたは、仕事に満足していますか。(それぞれについて1つだけ○)

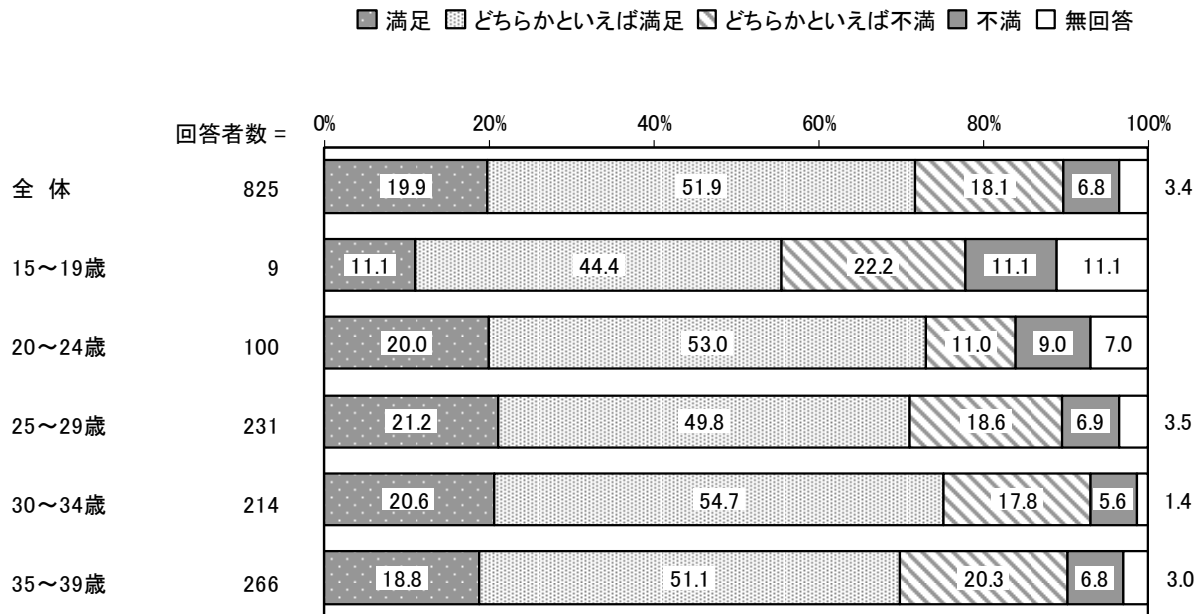
『収入のこと』で「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた“満足”の割合が低くなっています。



ア 上司や同僚のこと

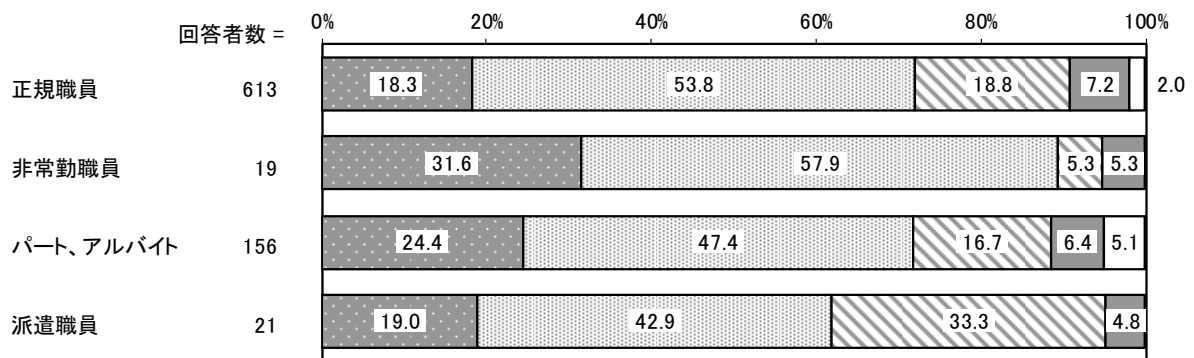
【年代別】

年代別でみると、大きな差異はみられませんでした。



【雇用形態別】

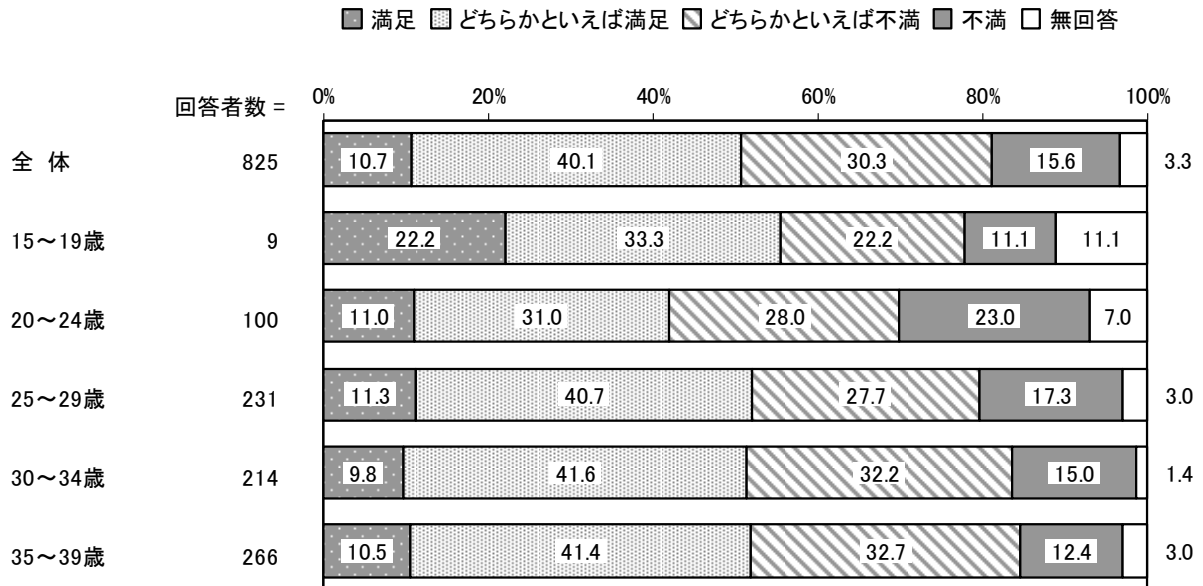
雇用形態別でみると、他に比べ、派遣職員で「どちらかといえば不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高くなっています。



イ 収入のこと

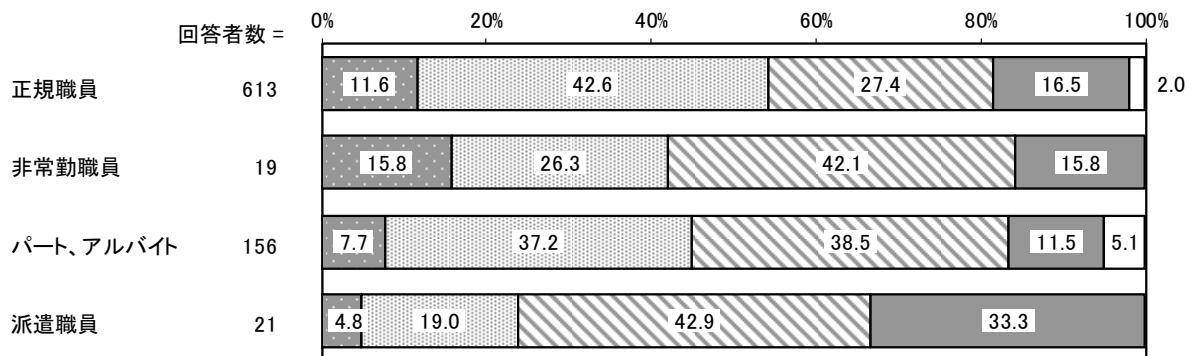
【年代別】

年代別で見ると、他に比べ、20～24歳で“満足”の割合が低くなっています。



【雇用形態別】

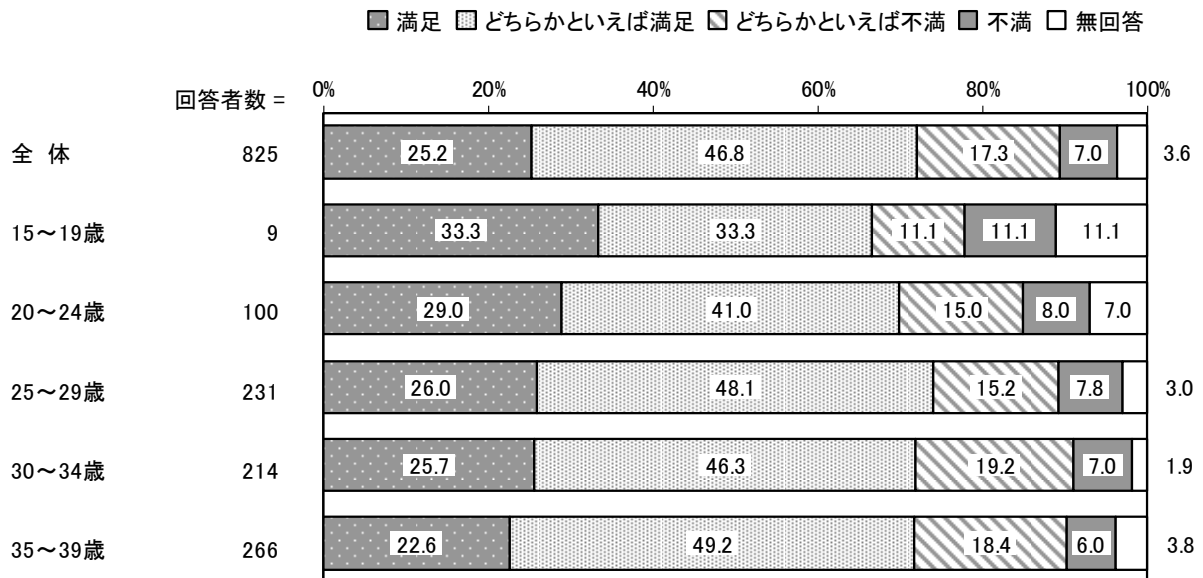
雇用形態別で見ると、他に比べ、派遣職員で“不満”の割合が高くなっています。



ウ 雇用の安定性・継続性のこと

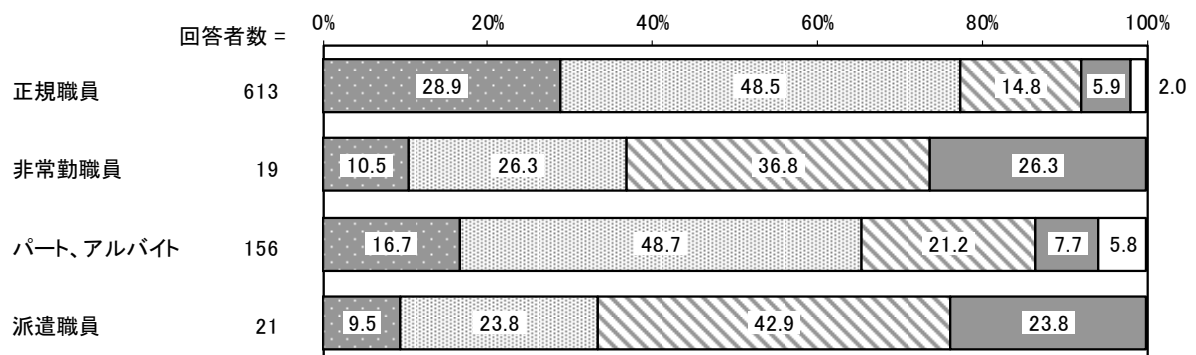
【年代別】

年代別でみると、大きな差異はみられませんでした。



【雇用形態別】

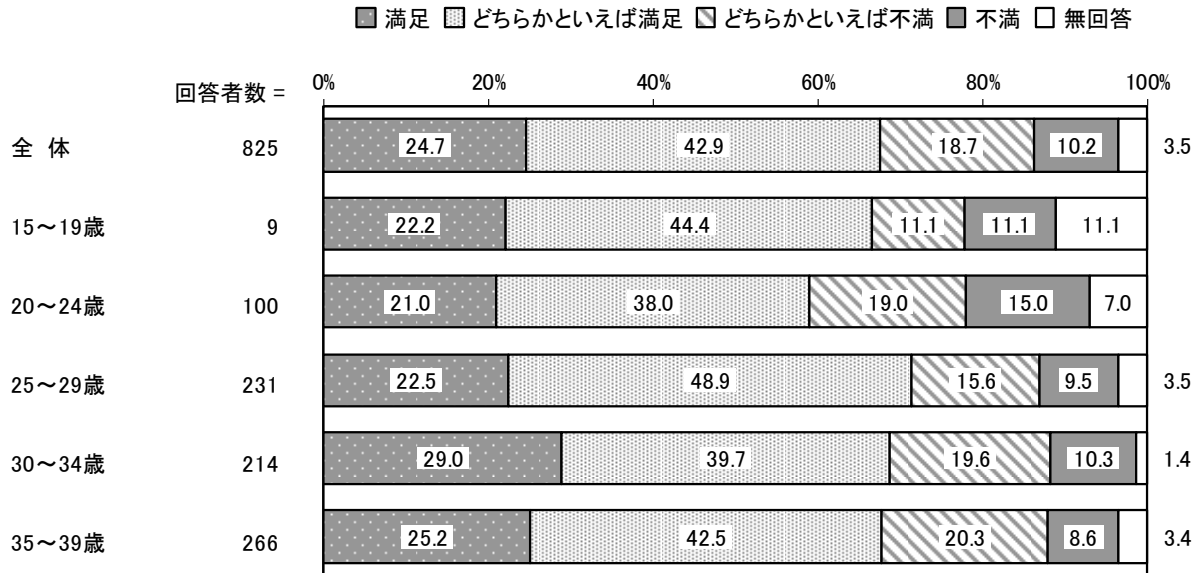
雇用形態別でみると、他に比べ、非常勤職員、派遣職員で“不満”の割合が高くなっています。



エ 休暇など福利厚生のこと

【年代別】

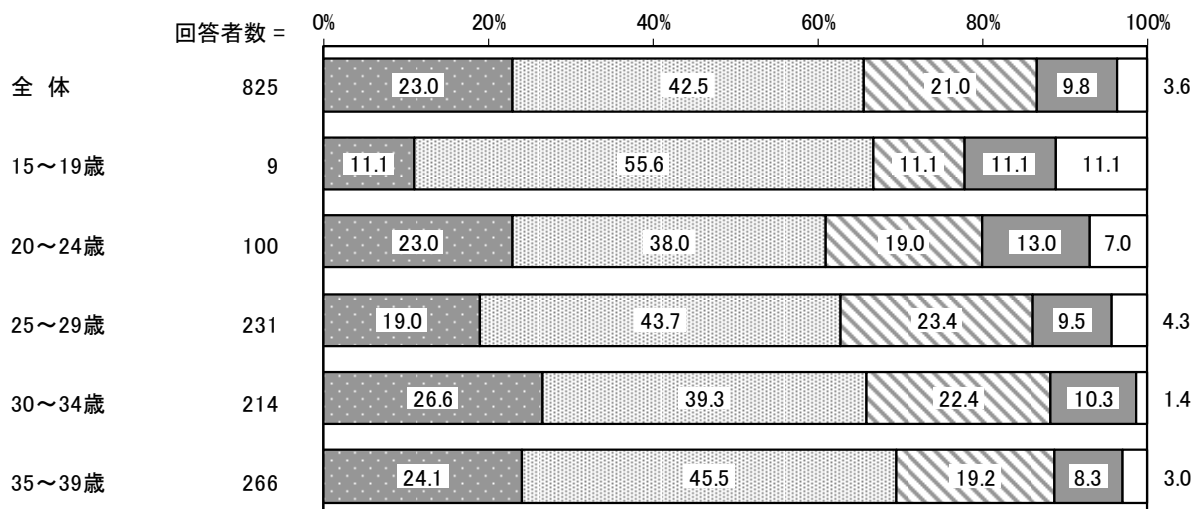
年代別でみると、他に比べ、20～24歳で“満足”の割合が低くなっています。



オ 勤務時間（残業含む）のこと

【年代別】

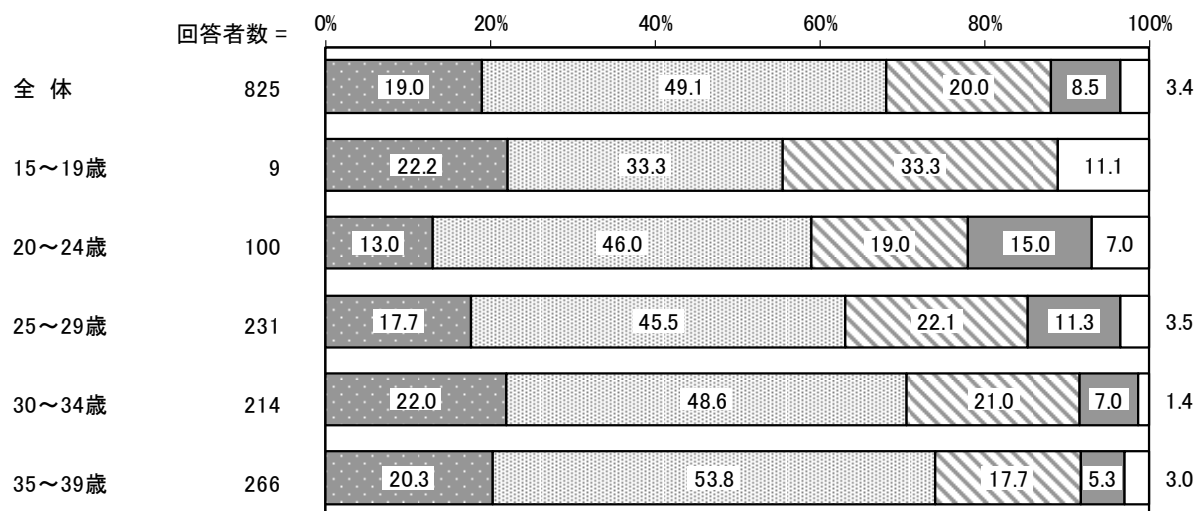
年代別でみると、年代が上がるにつれ“満足”の割合が高くなる傾向がみられます。



カ やりがいのこと

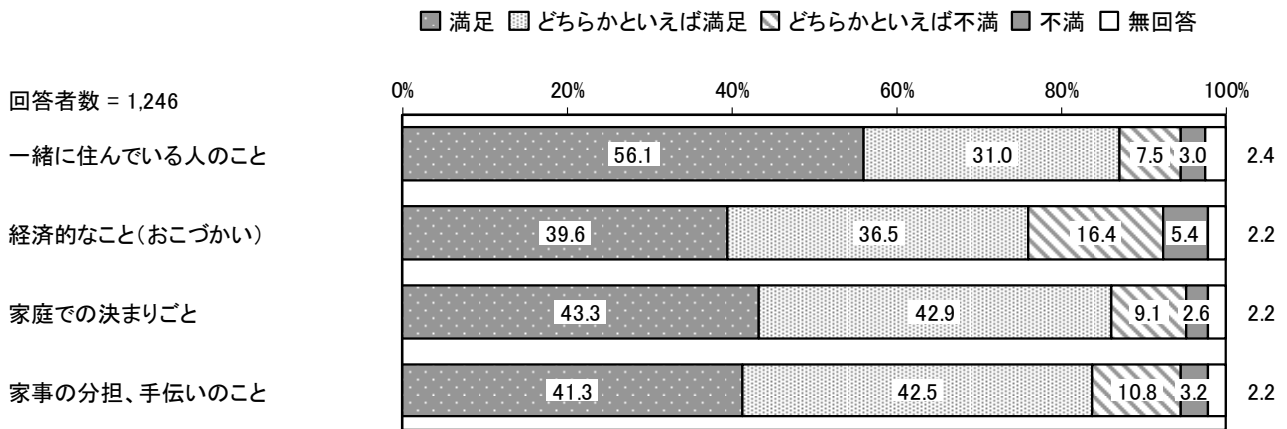
【年代別】

年代別でみると、年代が上がるにつれ“満足”の割合が高くなる傾向がみられます。



問 17 あなたは、家での生活に満足していますか。(それぞれについて1つだけ○)

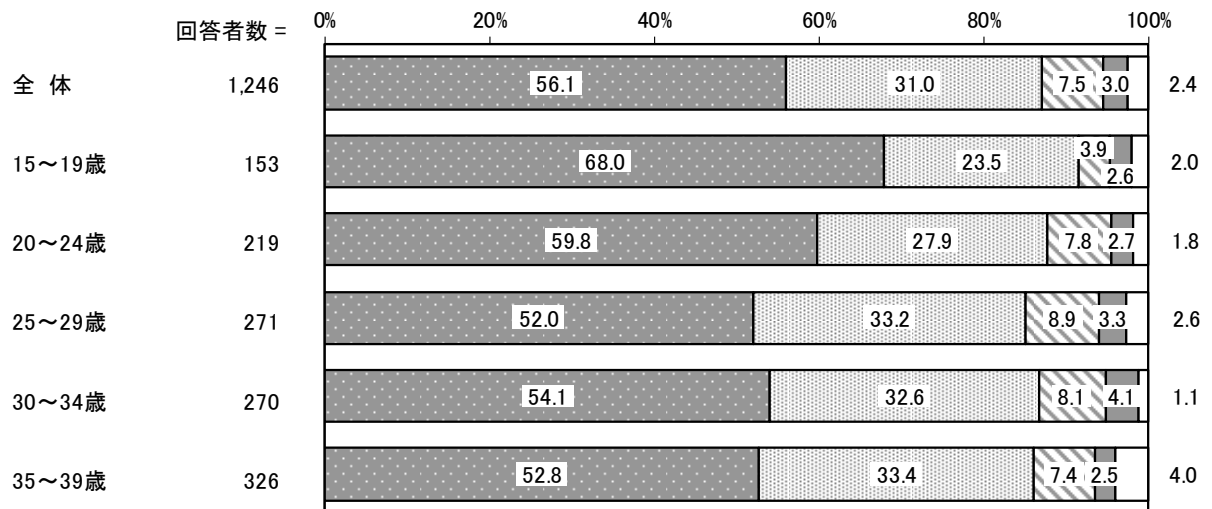
『経済的なこと(おこづかい)』で「どちらかといえば不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高くなっています。



ア 一緒に住んでいる人のこと

【年代別】

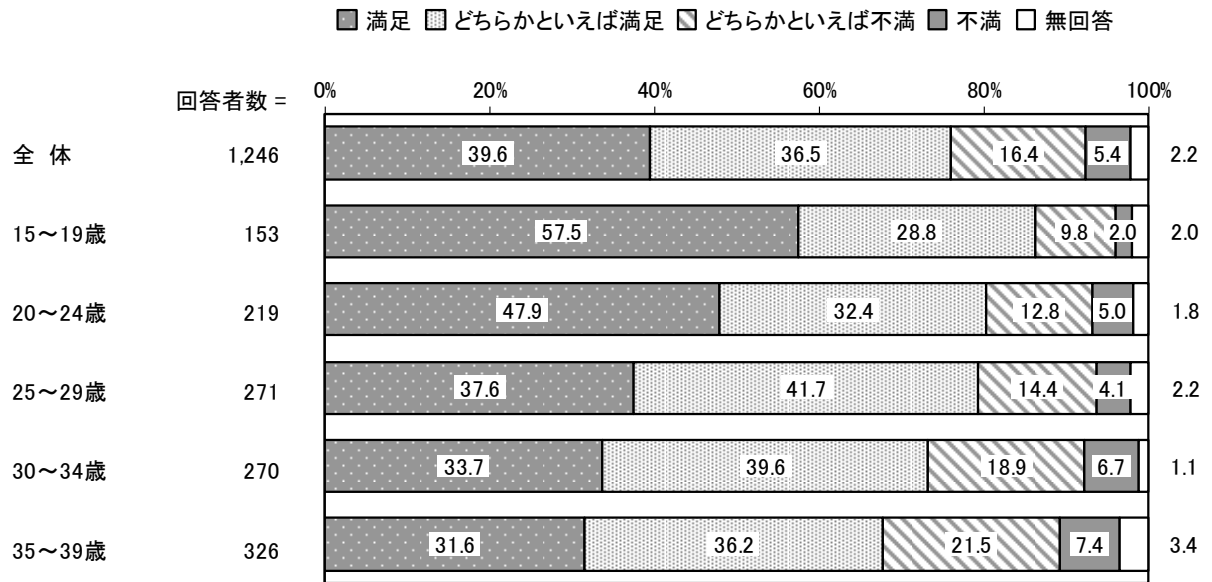
年代別でみると、大きな差異はみられませんでした。



イ 経済的なこと（おこづかい）

【年代別】

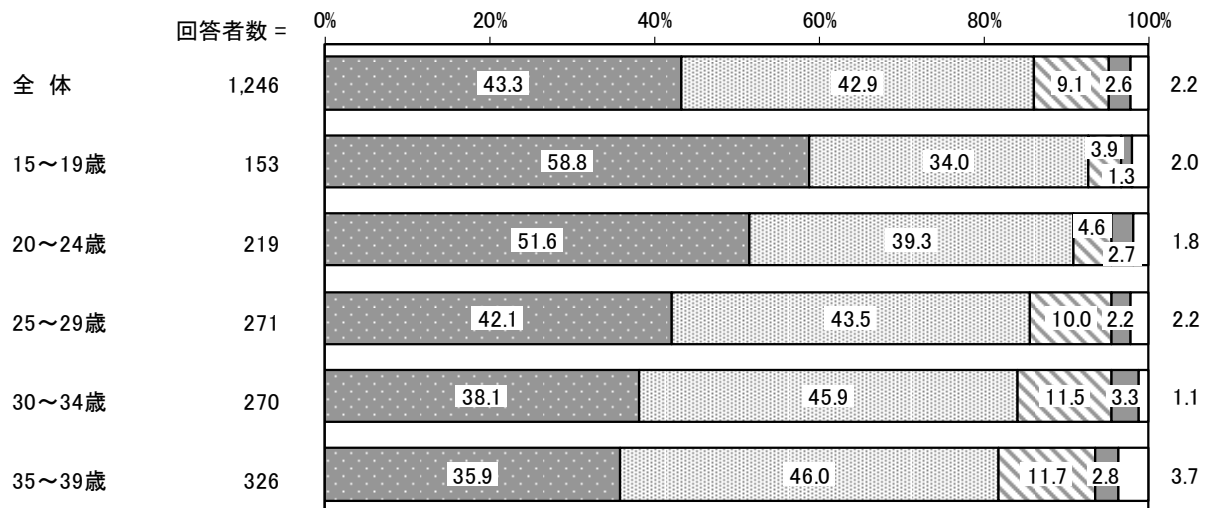
年代別で見ると、年代が上がるにつれ“不満”の割合が高くなる傾向がみられます。



ウ 家庭での決まりごと

【年代別】

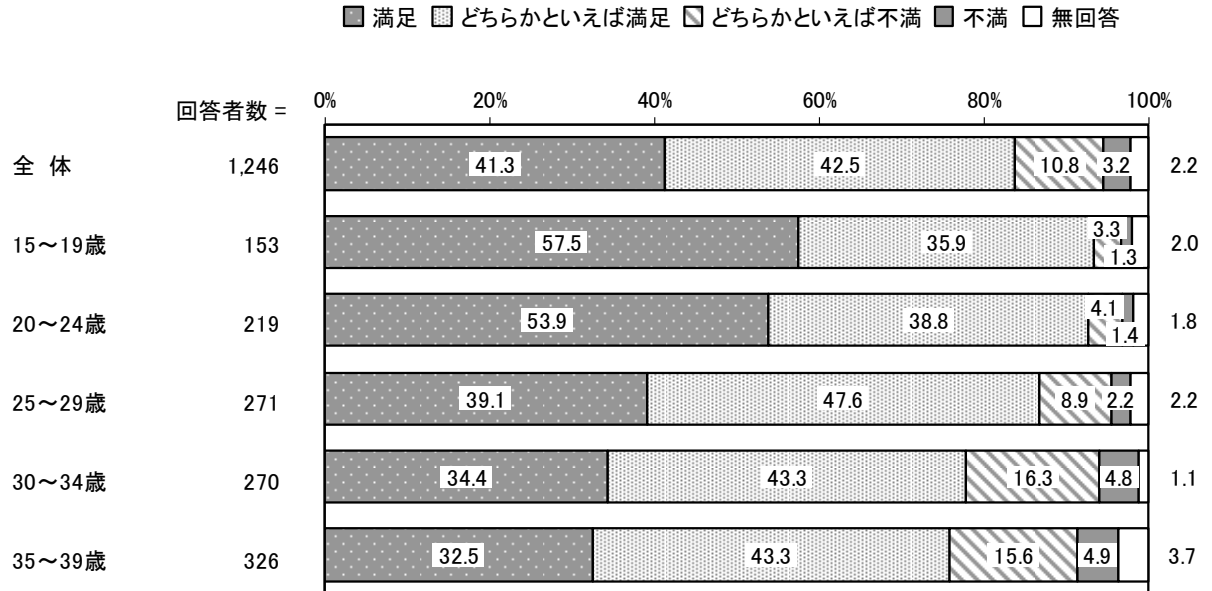
年代別で見ると、年代が上がるにつれ“不満”の割合が高くなる傾向がみられます。



エ 家事の分担、手伝いのこと

【年代別】

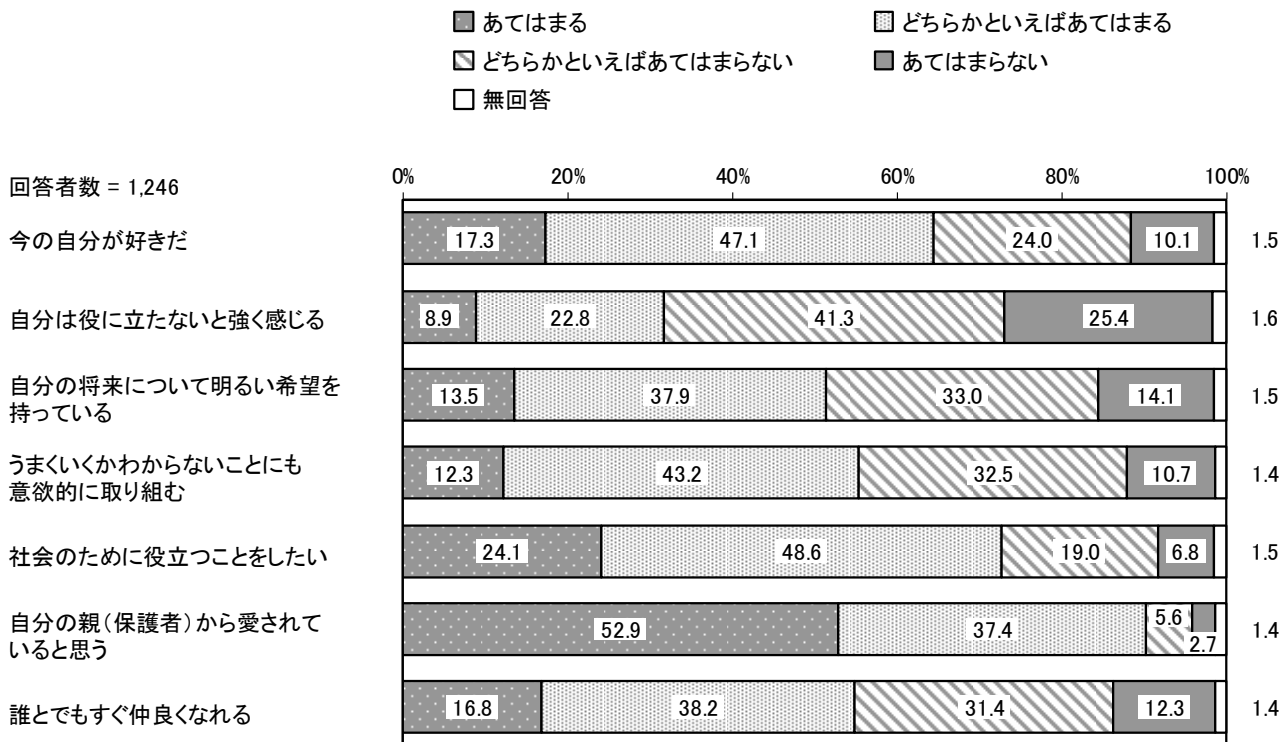
年代別でみると、年代が上がるにつれ“不満”の割合が高くなる傾向がみられます。



(3) 自身について感じていることや将来について

問 18 次のことはあなたにとってどのくらいあてはまりますか。
(それぞれについて1つだけ○)

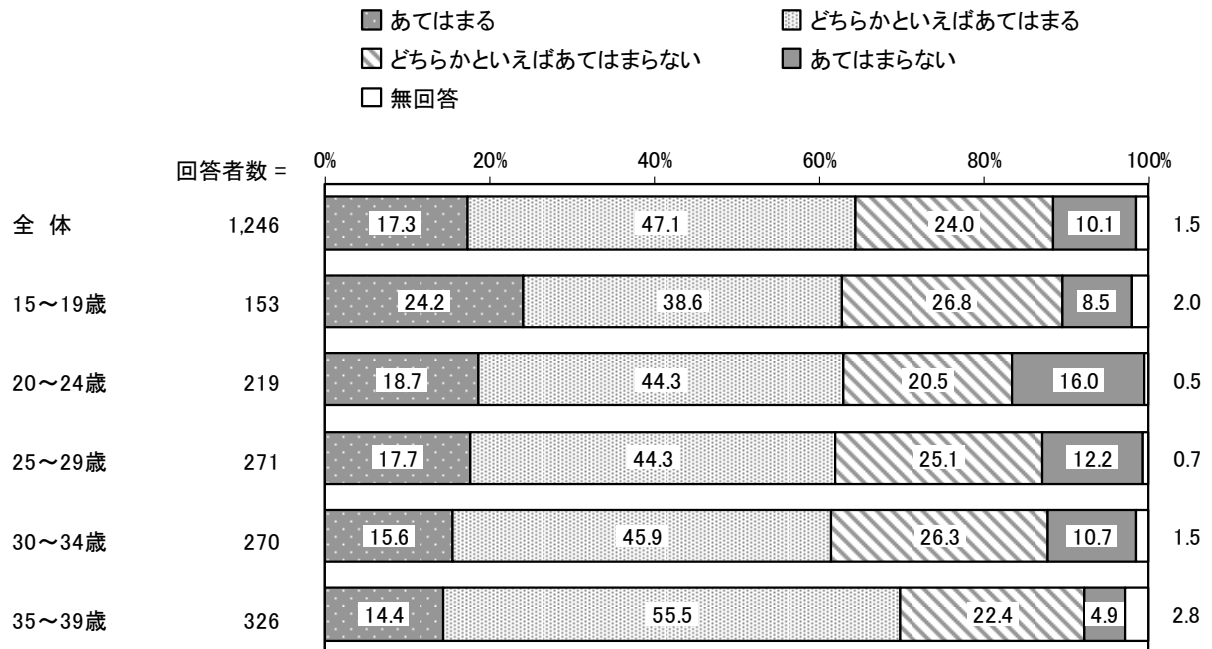
『自分の親（保護者）から愛されていると思う』で「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。また、『自分は役に立たないと強く感じる』で「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」をあわせた“あてはまらない”の割合が高くなっています。



ア 今の自分が好きだ

【年代別】

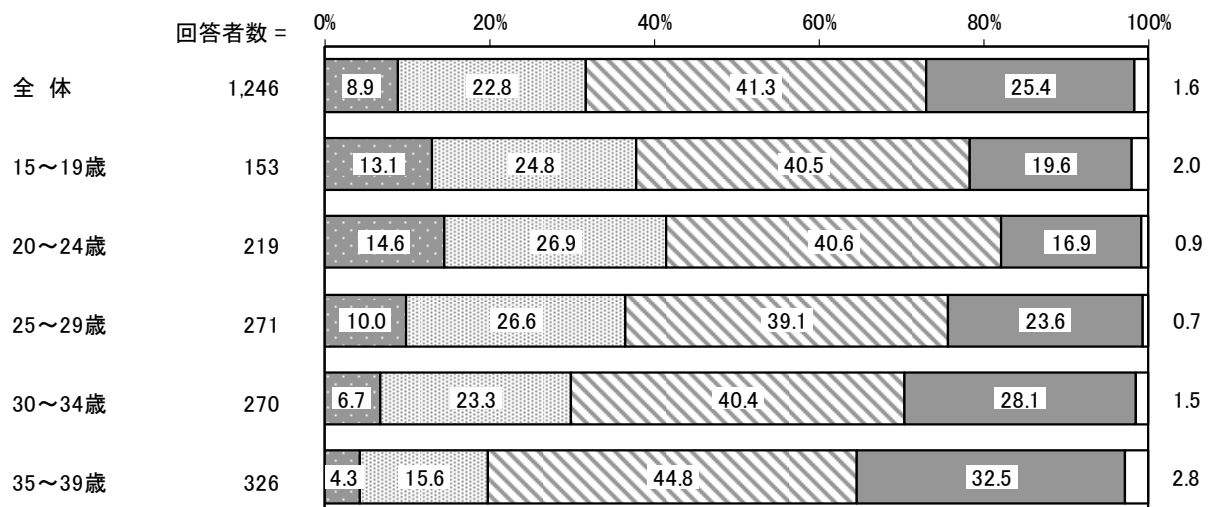
年代別でみると、他に比べ、35～39歳で“あてはまる”の割合が高くなっています。



イ 自分は役に立たないと強く感じる

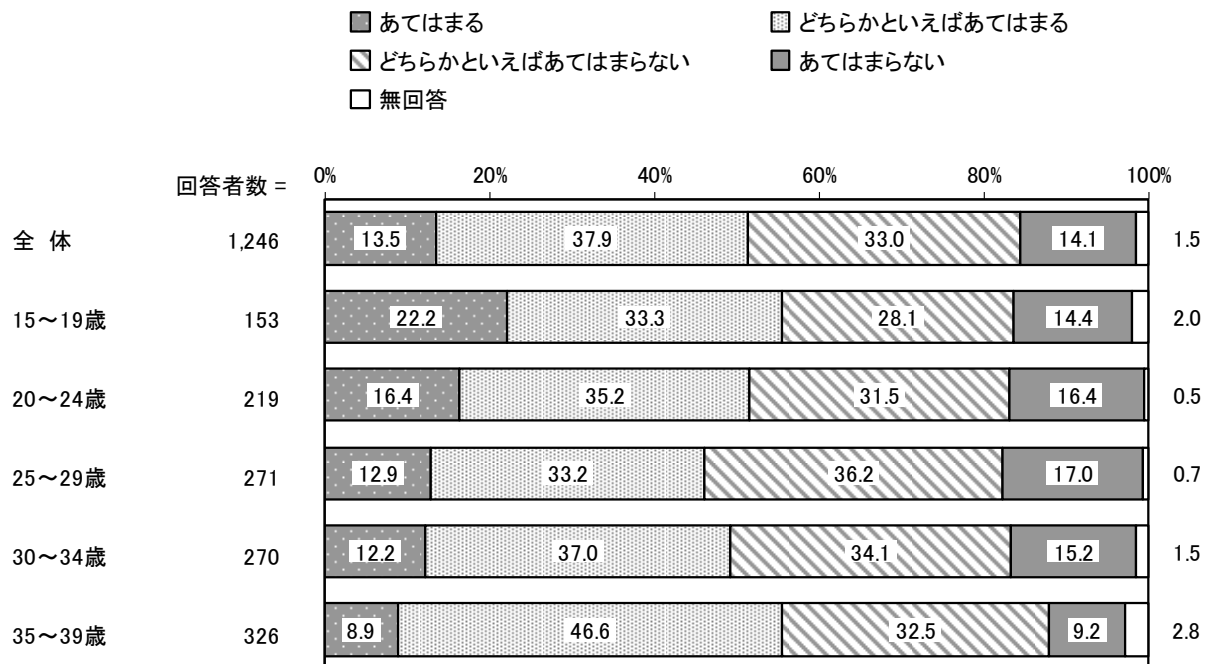
【年代別】

年代別でみると、年代が上がるにつれ“あてはまらない”の割合が高くなる傾向がみられます。



ウ 自分の将来について明るい希望を持っている

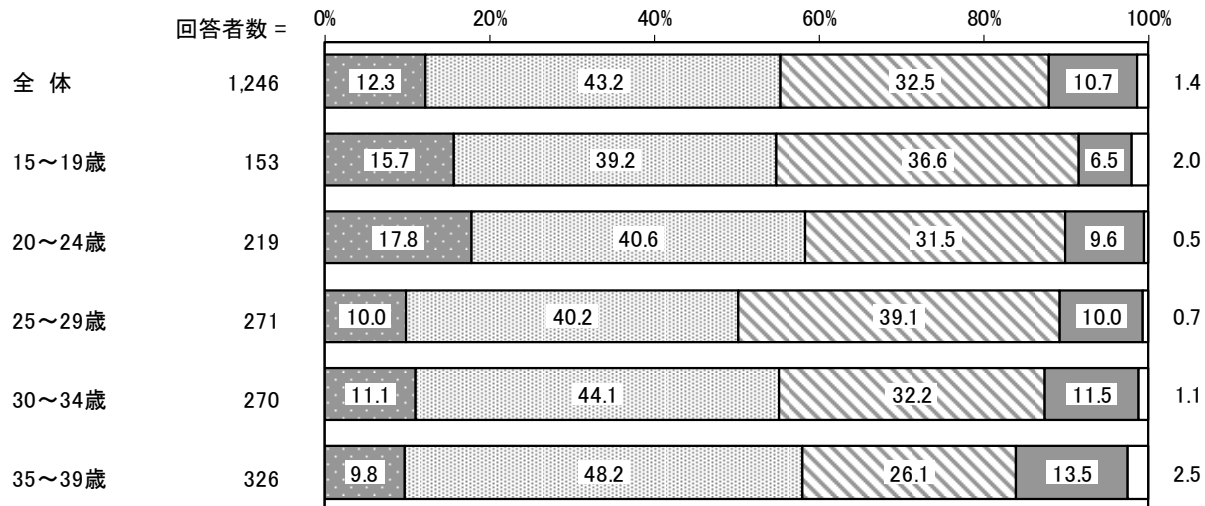
年代別で見ると、大きな差異はみられませんでした。



エ うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む

【年代別】

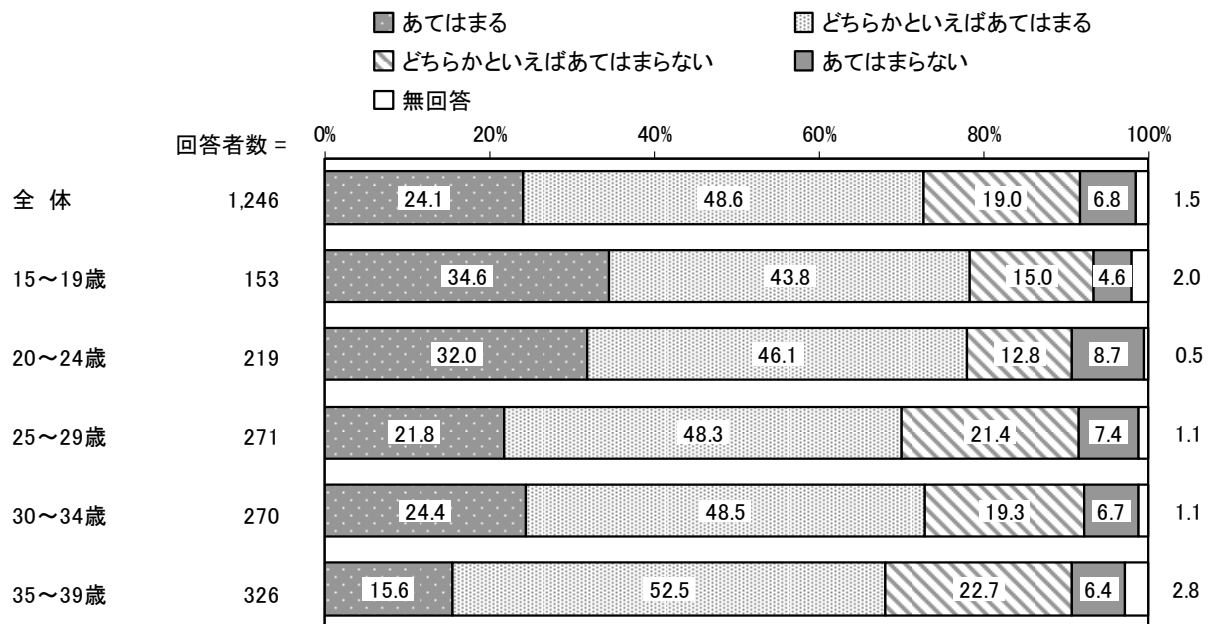
年代別で見ると、他に比べ、25～29歳で“あてはまらない”の割合が高くなっています。



オ 社会のために役立つことをしたい

【年代別】

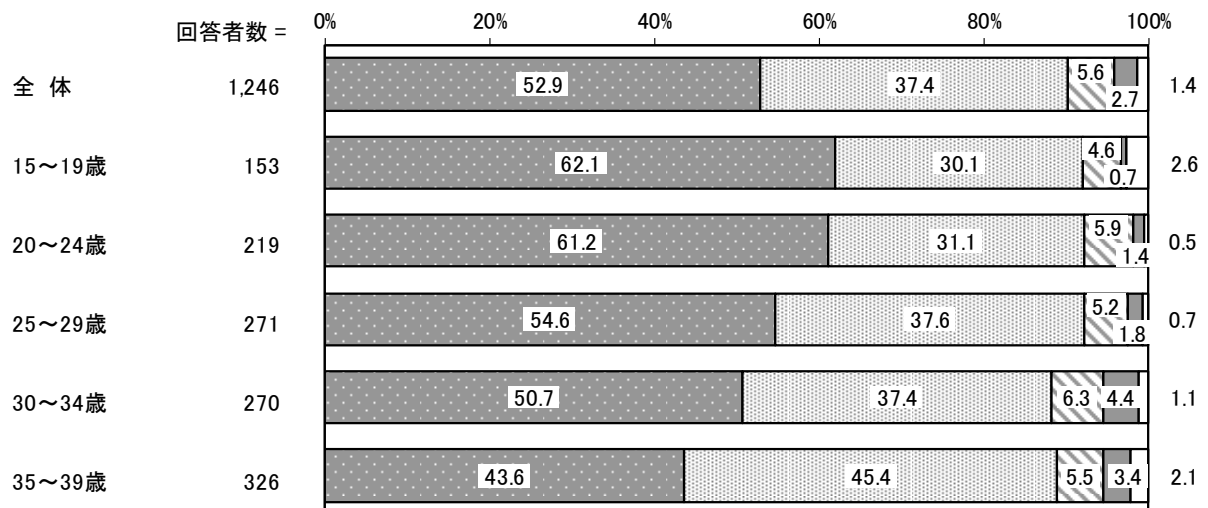
年代別でみると、大きな差異はみられませんでした。



カ 自分の親（保護者）から愛されていると思う

【年代別】

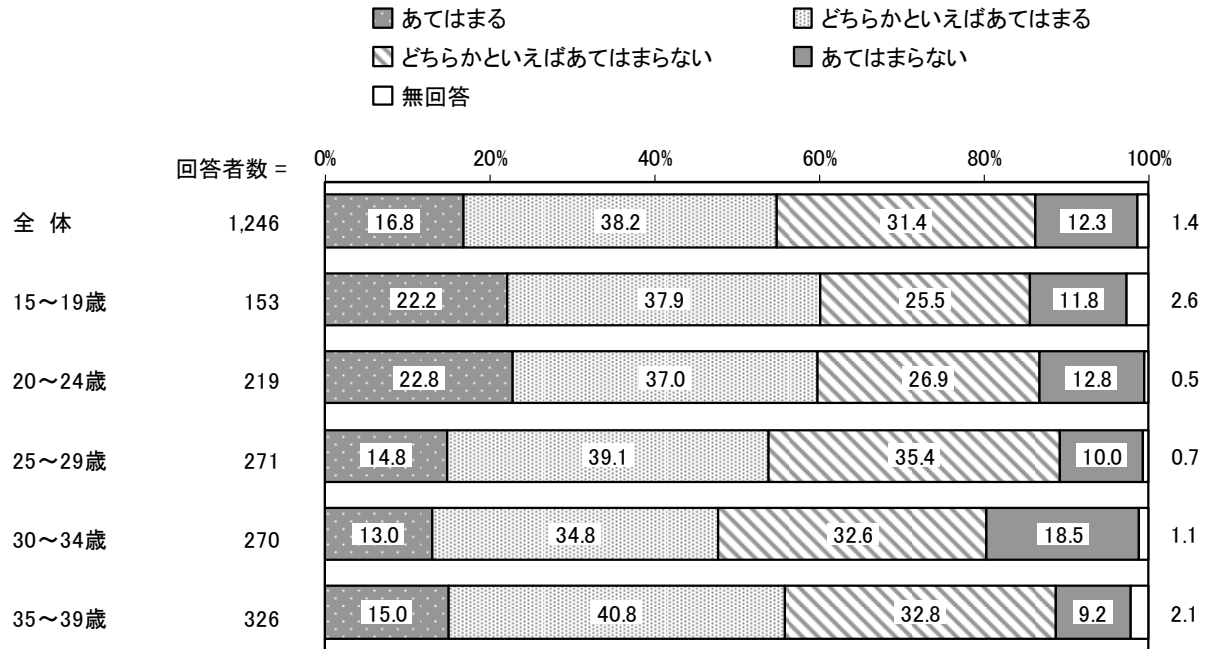
年代別でみると、大きな差異はみられませんでした。



キ 誰とでもすぐ仲良くなれる

【年代別】

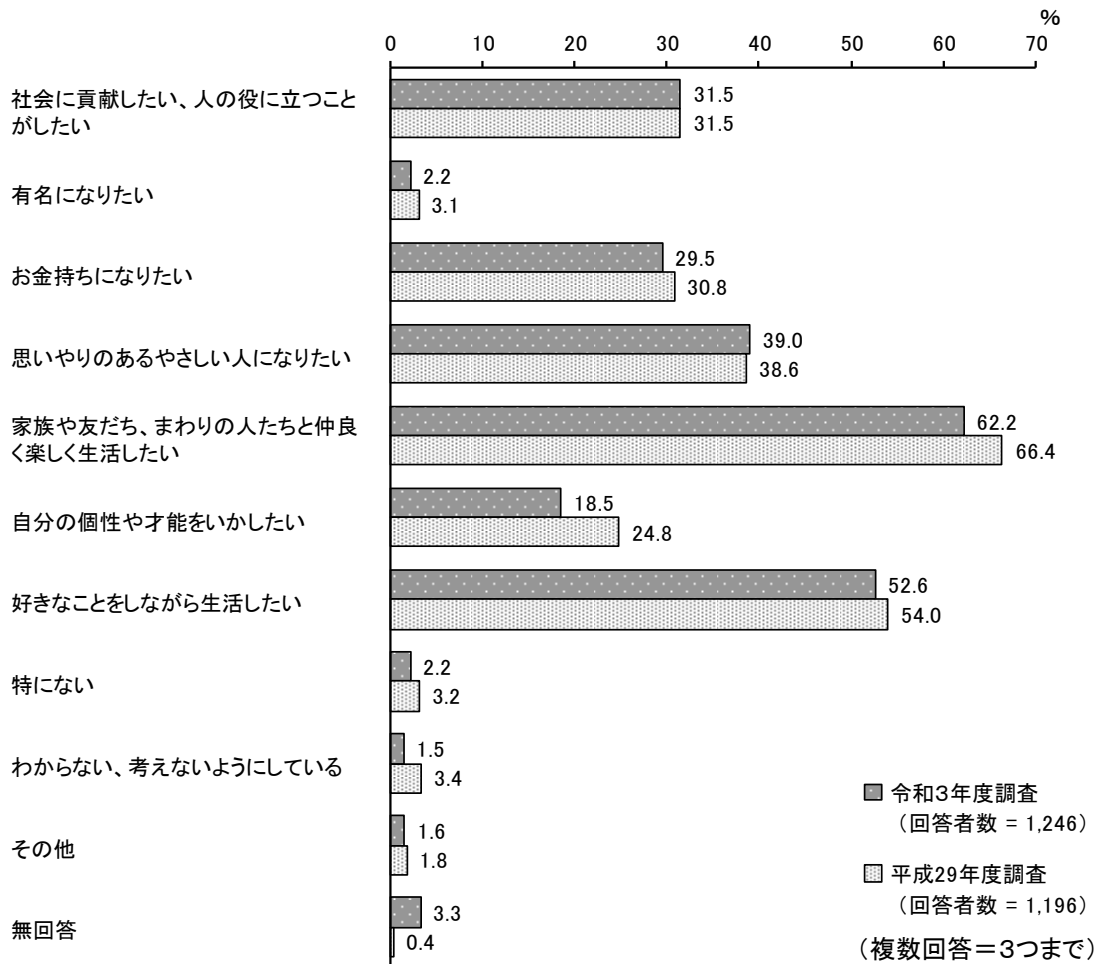
年代別でみると、他に比べ、30～34歳で“あてはまらない”の割合が高くなっています。



問 19 あなたは、どのような夢や生きがいをもっていますか。(3つまで○)

「家族や友だち、まわりの人たちと仲良く楽しく生活したい」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「好きなことをしながら生活したい」の割合が 52.6%、「思いやりのあるやさしい人になりたい」の割合が 39.0%となっています。

平成 29 年度調査と比較すると、「自分の個性や才能をいかしたい」の割合が減少しています。



【性別】

性別でみると、他に比べ、女性で「家族や友だち、まわりの人たちと仲良く楽しく生活したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	社会に貢献したい、人の役に立つことがしたい	有名になりたい	お金持ちになりたい	思いやりのあるやさしい人になりたい	家族や友だち、まわりの人たちと仲良く楽しく生活したい	自分の個性や才能をいかしたい	好きなことをしながら生活したい	特になし	わからない、考えないようにしている	その他	無回答
全体	1,246	31.5	2.2	29.5	39.0	62.2	18.5	52.6	2.2	1.5	1.6	3.3
男性	489	31.9	4.5	39.7	30.3	49.5	21.1	52.4	2.7	2.0	1.8	3.3
女性	739	31.0	0.8	22.7	44.7	71.3	16.6	53.0	1.8	1.2	1.2	3.4
どちらともいえない・答えたくない	17	35.3	—	29.4	41.2	35.3	29.4	41.2	5.9	—	11.8	—

【年代別】

年代別でみると、年代が高くなるにつれ「家族や友だち、まわりの人たちと仲良く楽しく生活したい」の割合が高くなる傾向がみられ、35～39歳で7割近くとなっています。また、他に比べ、15～19歳で「好きなことをしながら生活したい」の割合が高くなっています。

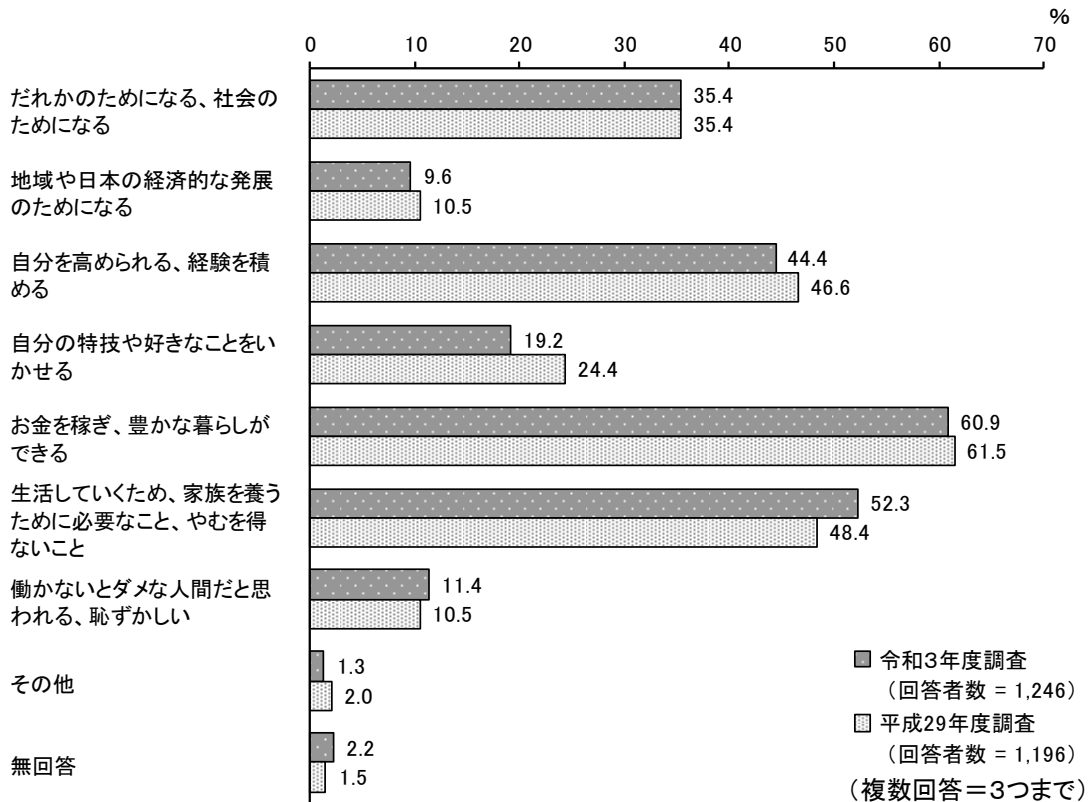
単位：％

区分	回答者数(件)	社会に貢献したい、人の役に立つことがしたい	有名になりたい	お金持ちになりたい	思いやりのあるやさしい人になりたい	家族や友だち、まわりの人たちと仲良く楽しく生活したい	自分の個性や才能をいかしたい	好きなことをしながら生活したい	特になし	わからない、考えないようにしている	その他	無回答
全体	1,246	31.5	2.2	29.5	39.0	62.2	18.5	52.6	2.2	1.5	1.6	3.3
15～19歳	153	35.9	3.3	35.3	38.6	55.6	22.2	60.1	—	0.7	1.3	3.3
20～24歳	219	42.5	3.2	27.4	46.6	53.0	21.9	49.3	2.3	1.8	1.4	1.8
25～29歳	271	30.6	2.2	28.8	39.1	62.7	17.7	52.8	2.2	1.8	0.4	2.2
30～34歳	270	27.4	2.2	26.7	42.2	64.8	17.8	51.1	1.1	3.0	1.5	3.7
35～39歳	326	26.4	1.2	31.0	31.0	68.4	16.3	51.8	4.0	0.3	3.1	4.9

問 20 あなたは、働くことについてどのように思っていますか。(3つまで○)

「お金を稼ぎ、豊かな暮らしができる」の割合が60.9%と最も高く、次いで「生活していくため、家族を養うために必要なこと、やむを得ないこと」の割合が52.3%、「自分を高められる、経験を積める」の割合が44.4%となっています。

平成29年度調査と比較すると、「自分の特技や好きなことをいかせる」の割合が減少しています。



【性別】

性別でみると、男女で大きな差異はみられませんでした。

単位：％

区分	回答者数（件）	だれかのためになる、 社会のためになる	地域や日本の経済的な 発展のためになる	自分を高められる、 経験を積める	自分の特技や好きな ことをいかせる	お金を稼ぎ、豊かな暮らし ができる	生活していくため、家族を 養うために必要なこと、 やむを得ないこと	働かないとダメな人間 だと思われる、恥ずかしい	その他	無回答
全 体	1,246	35.4	9.6	44.4	19.2	60.9	52.3	11.4	1.3	2.2
男性	489	33.7	13.7	41.1	17.4	61.6	51.9	11.7	1.4	1.8
女性	739	36.5	6.8	47.2	20.7	61.0	52.2	10.8	1.1	2.6
どちらともいえない・ 答えたくない	17	29.4	11.8	11.8	5.9	41.2	70.6	29.4	5.9	—

【年代別】

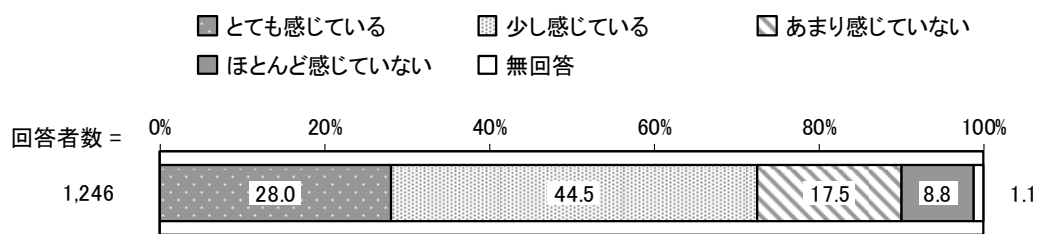
年代別でみると、他に比べ、24歳以下で「だれかのためになる、社会のためになる」の割合が高くなっています。また、24歳以下に比べ、25歳以上では「生活していくため、家族を養うために必要なこと、やむを得ないこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	だれかのためになる、 社会のためになる	地域や日本の経済的な 発展のためになる	自分を高められる、 経験を積める	自分の特技や好きな ことをいかせる	お金を稼ぎ、豊かな暮らし ができる	生活していくため、家族を 養うために必要なこと、 やむを得ないこと	働かないとダメな人間 だと思われる、恥ずかしい	その他	無回答
全 体	1,246	35.4	9.6	44.4	19.2	60.9	52.3	11.4	1.3	2.2
15～19 歳	153	42.5	9.2	45.1	30.7	66.7	35.9	11.8	0.7	2.0
20～24 歳	219	44.3	11.4	42.9	22.4	53.0	45.7	18.7	0.5	1.4
25～29 歳	271	33.2	7.4	42.8	15.1	57.9	55.0	12.9	2.2	1.8
30～34 歳	270	30.7	8.5	43.0	17.8	66.3	60.0	11.5	0.4	1.5
35～39 歳	326	31.9	11.0	47.2	16.6	61.0	56.1	5.2	2.1	3.7

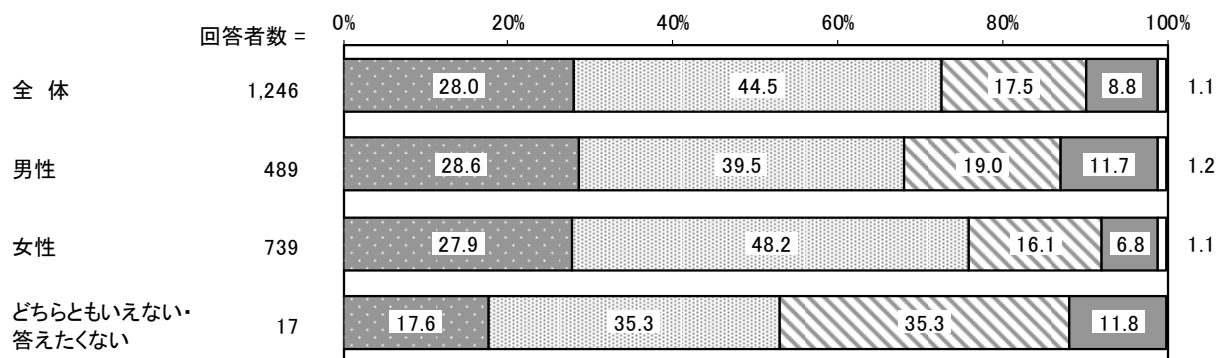
**問 21 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により閉塞感を感じていますか。
(1つだけ○)**

「とても感じている」と「少し感じている」をあわせた“感じている”の割合が72.5%、「あまり感じていない」と「ほとんど感じていない」をあわせた“感じていない”の割合が26.3%となっています。



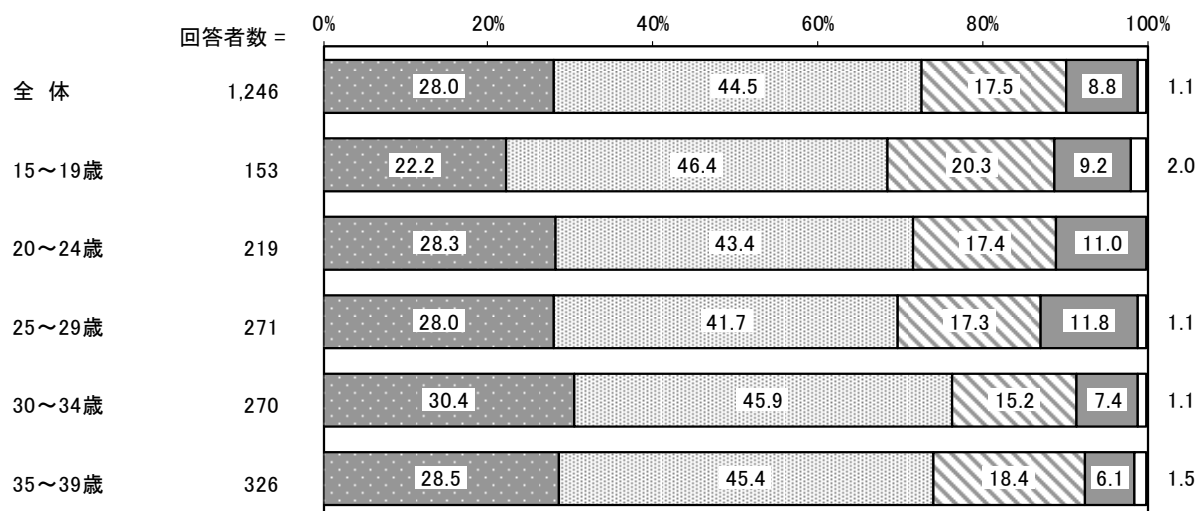
【性別】

性別でみると、他に比べ、女性で“感じている”の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別でみると、大きな差異はみられませんでした。

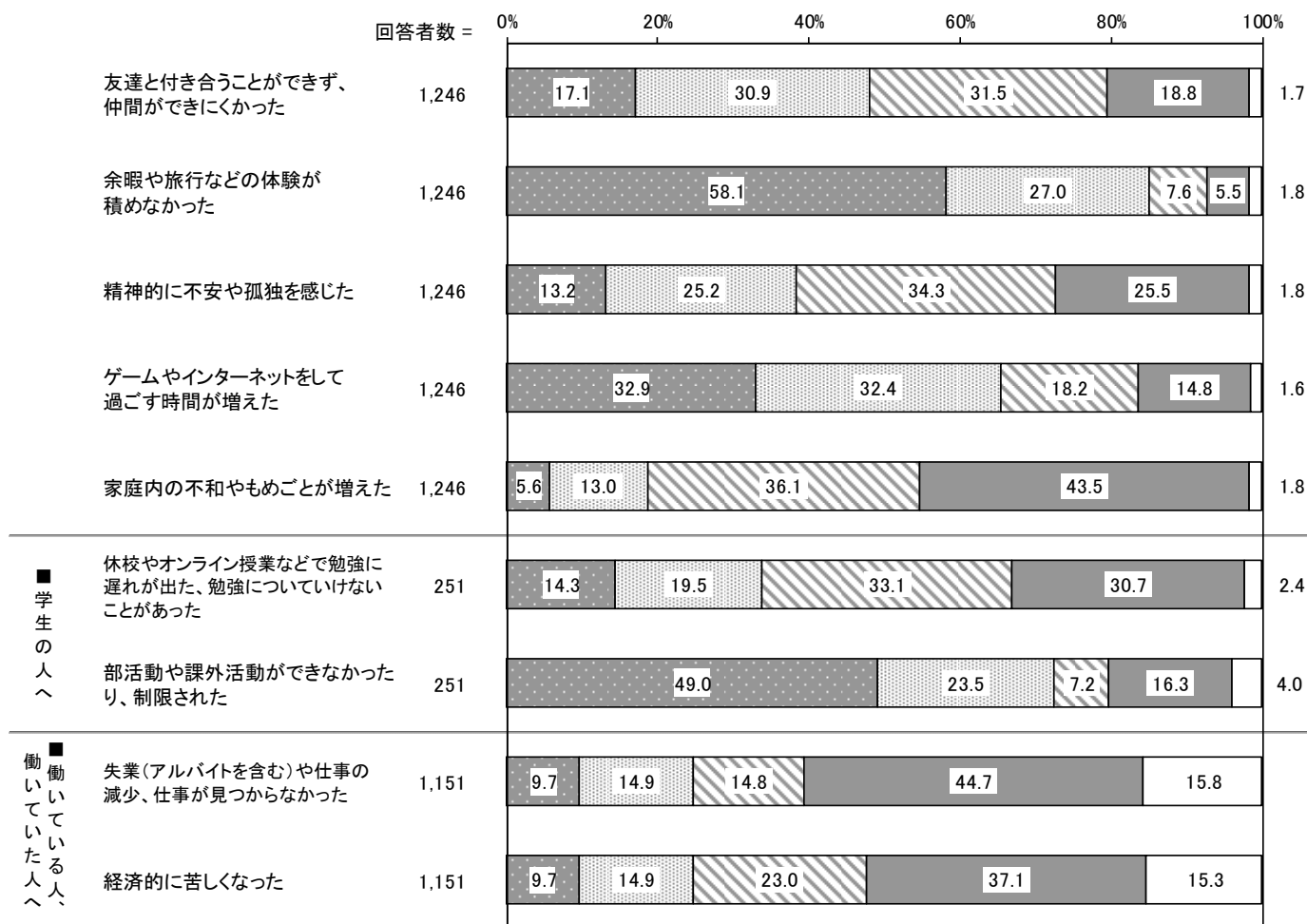


問 22 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響があったと感じることはありますか。(それぞれについて1つだけ○)

『余暇や旅行などの体験が積み重なった』で「とても感じる」と「少し感じる」をあわせた“感じる”の割合が高く、85.1%となっています。

一方、『家庭内の不和やもめごとが増えた』で「あまり感じない」と「感じない」をあわせた“感じない”の割合が高く、79.6%となっています。

■ とても感じる ■ 少し感じる ■ あまり感じない ■ 感じない □ 無回答

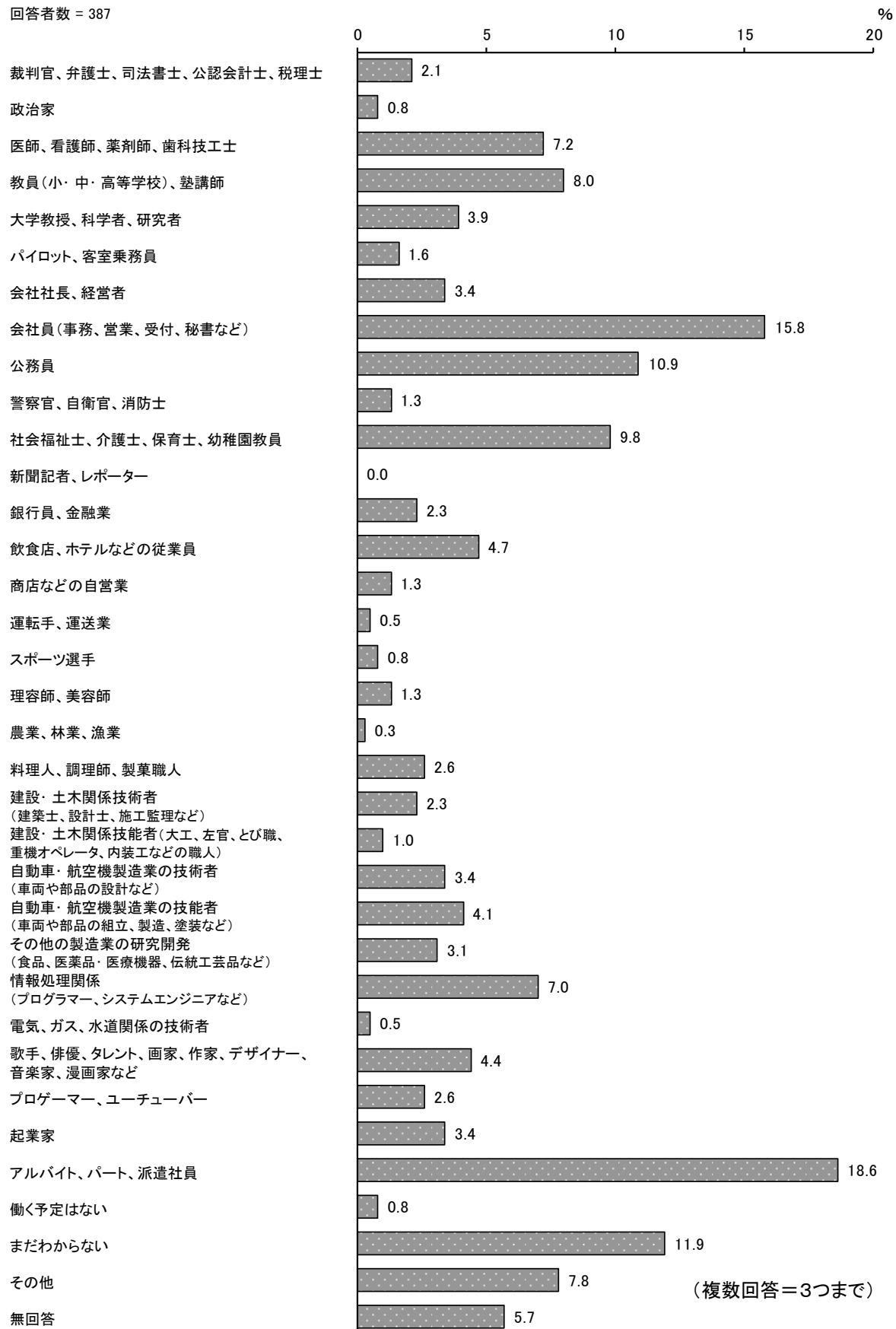


問 23 【学生の人と働いていないひとへ】

あなたは、将来どのような職業に就きたいと思っていますか。(3つまで○)

「アルバイト、パート、派遣社員」の割合が 18.6%と最も高く、次いで「会社員(事務、営業、受付、秘書など)」の割合が 15.8%、「まだわからない」の割合が 11.9%となっています。

回答者数 = 387



(複数回答=3つまで)

【性別】

性別でみると、他に比べ、男性で「公務員」「情報処理関係（プログラマー、システムエンジニアなど）」の割合が、女性で「アルバイト、パート、派遣社員」の割合が高くなっています。

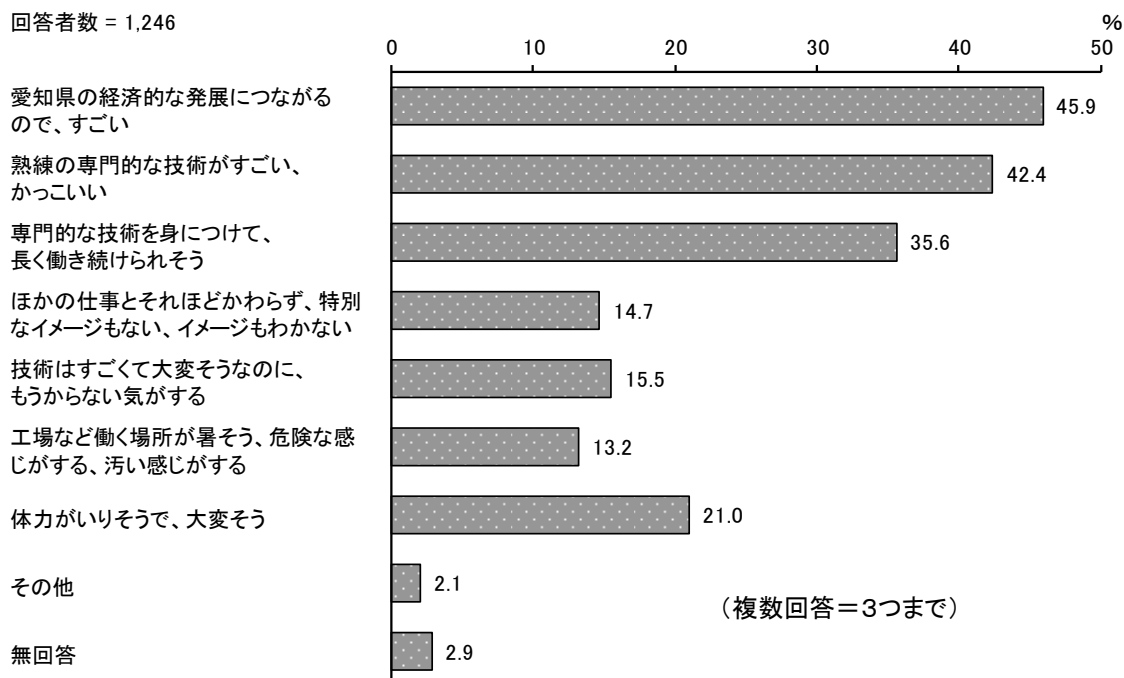
単位：％

区分	回答者数（件）	裁判官、弁護士、司法書士、公認会計士、税理士	政治家	医師、看護師、薬剤師、歯科技工士	教員（小・中・高等学校）、塾講師	大学教授、科学者、研究者	パイロット、客室乗務員	会社社長、経営者	会社員（事務、営業、受付、秘書など）	公務員	警察官、自衛官、消防士	幼稚園教員	社会福祉士、介護士、保育士、	新聞記者、レポーター	銀行員、金融業	飲食店、ホテルなどの従業員	商店などの自営業	運転手、運送業	スポーツ選手	
男性	127	6.3	1.6	4.7	11.0	7.9	0.8	7.1	12.6	16.5	0.8	—	—	2.4	0.8	1.6	0.8	1.6		
女性	254	—	0.4	8.7	6.7	2.0	2.0	1.6	17.3	7.9	1.6	14.6	—	2.4	6.7	1.2	0.4	0.4		
どちらともいえない・答えたくない	6	—	—	—	—	—	—	—	16.7	16.7	—	16.7	—	—	—	—	—	—		
区分	理容師、美容師	農業、林業、漁業	料理人、調理師、製菓職人	工監理など	建設・土木関係技術者（建築士、施工設計士、施工監理など）	建設・土木関係技術者（大工、左官、とび職、重機オペレーター、内装工などの職人）	自動車、航空機製造業の技術者（車両や部品の設計など）	自動車、航空機製造業の技術者（車両や部品の組立、製造、塗装など）	医薬品、医療機器、伝統工芸品など	その他の製造業の研究開発（食品、システムエンジニアなど）	情報処理関係（プログラマー、システムエンジニアなど）	電気、ガス、水道関係の技術者	歌手、俳優、タレント、画家、作家、デザイナー、音楽家、漫画家など	プログラマー、ユーチューバー	起業家	アルバイト、パート、派遣社員	働く予定はない	まだわからない	その他	無回答
男性	—	0.8	1.6	4.7	1.6	7.9	7.9	4.7	16.5	1.6	3.9	6.3	4.7	3.9	—	15.7	7.9	3.9		
女性	2.0	—	3.1	1.2	0.8	0.8	2.0	2.4	2.0	—	4.7	0.8	2.8	26.0	1.2	10.2	7.1	6.3		
どちらともいえない・答えたくない	—	—	—	—	—	16.7	16.7	—	16.7	—	—	—	—	16.7	—	—	—	33.3	16.7	

問 24 愛知県は「ものづくり」（問 23 の「23. 自動車・航空機製造業の技術者」「24. 自動車・航空機製造業の技能者」のような製造業）がとても盛んで、多くの人が働いています。あなたの「ものづくり」のイメージは、次のうちどれですか。（3つまで○）

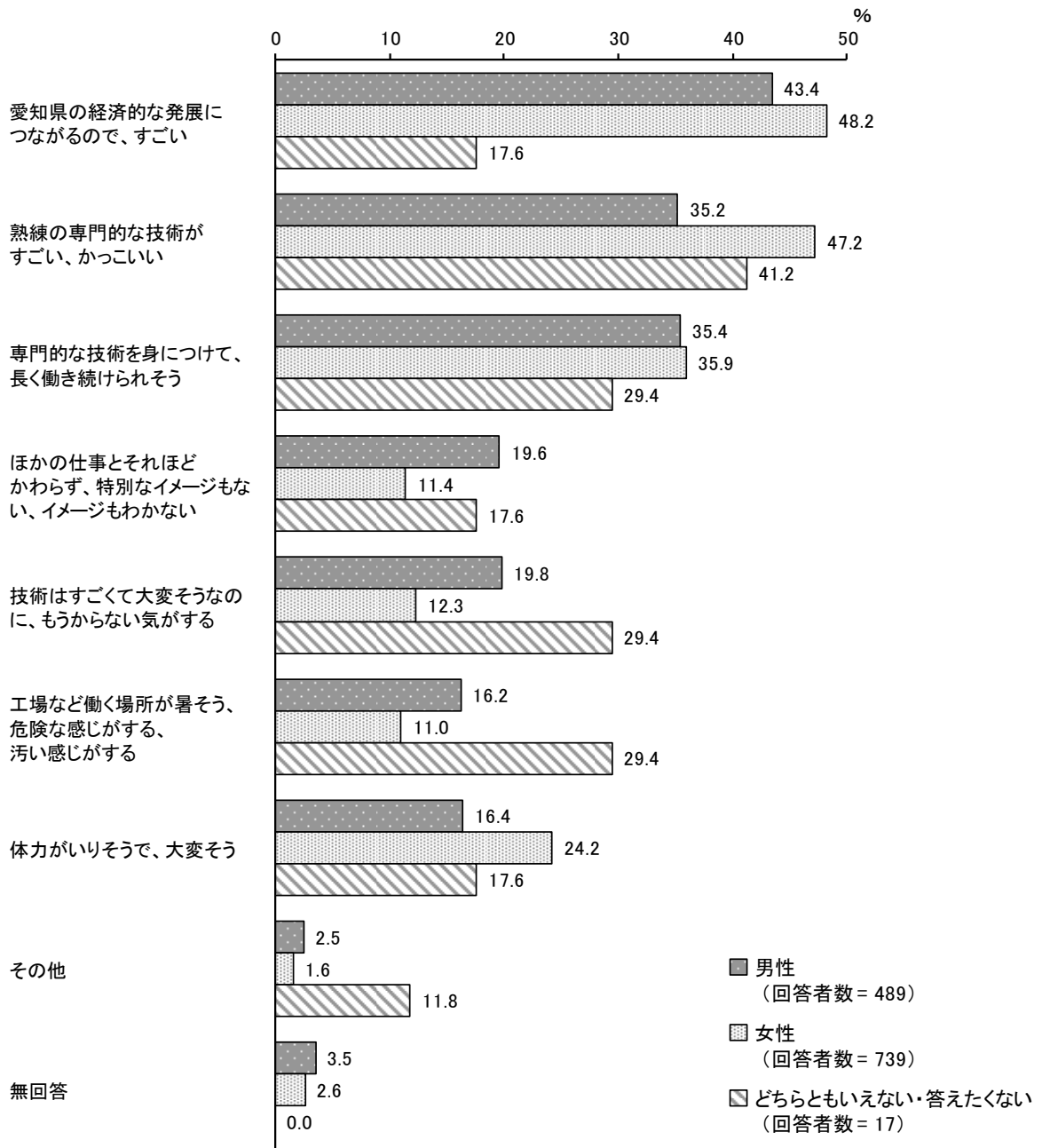
「愛知県の経済的な発展につながるので、すごい」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「熟練の専門的な技術がすごい、カッコいい」の割合が 42.4%、「専門的な技術を身につけて、長く働き続けられそう」の割合が 35.6%となっています。

回答者数 = 1,246



【性別】

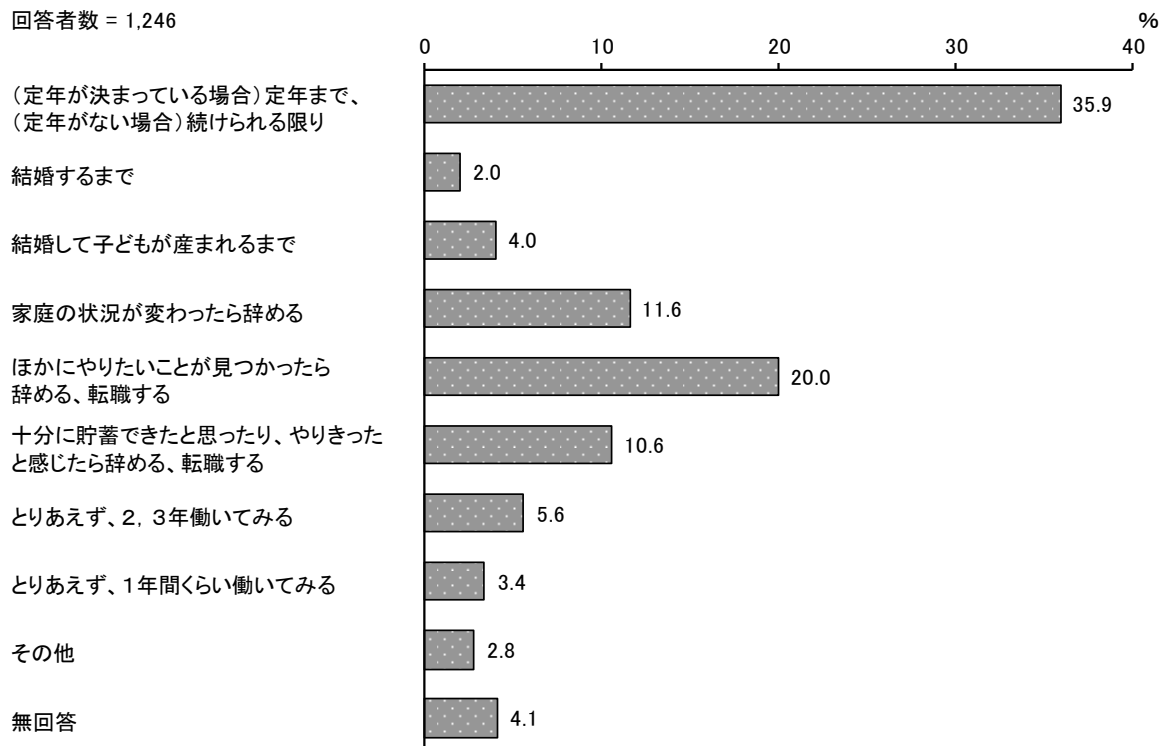
性別で見ると、他に比べ、女性で「熟練の専門的な技術がすごい、カッコいい」の割合が高くなっています。



問 25 あなたは今の仕事を（これから働く予定の人は就職したら）いつまで続けたいと思いますか。（1つだけ○）

「(定年が決まっている場合) 定年まで、(定年がない場合) 続けられる限り」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「ほかにやりたいことが見つかったら辞める、転職する」の割合が 20.0%、「家庭の状況が変わったら辞める」の割合が 11.6%となっています。

回答者数 = 1,246



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「(定年が決まっている場合) 定年まで、(定年がない場合) 続けられる限り」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	(定年が決まっている場合) 定年まで、 (定年がない場合) 続けられる限り	結婚するまで	結婚して子どもが産まれるまで	家庭の状況が変わったら辞める	ほかにやりたいことが見つかったら 辞める、転職する	十分に貯蓄できたと思ったり、やりきった と感じたら辞める、転職する	とりあえず、2、3年働いてみる	とりあえず、1年間くらい働いてみる	その他	無回答
全 体	1,246	35.9	2.0	4.0	11.6	20.0	10.6	5.6	3.4	2.8	4.1
男 性	489	47.9	—	—	3.3	23.9	13.5	3.7	2.0	2.9	2.9
女 性	739	28.0	3.4	6.8	17.2	17.6	8.7	6.4	4.3	2.7	5.0
どちらともいえない・ 答えたくない	17	35.3	—	—	11.8	5.9	11.8	29.4	—	5.9	—

【年代別】

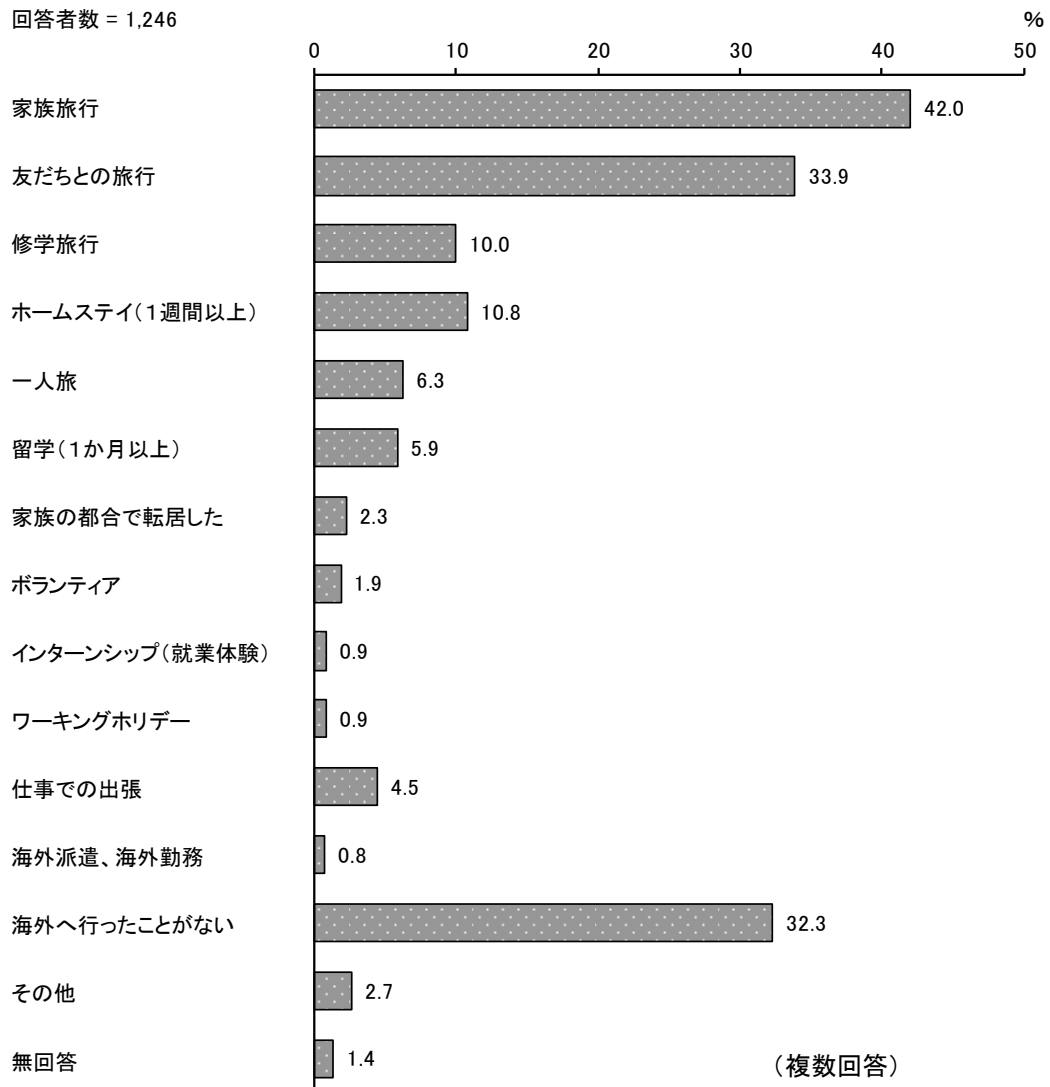
年代別でみると、他に比べ、15～19 歳、35～39 歳で「(定年が決まっている場合) 定年まで、(定年がない場合) 続けられる限り」の割合が高くなっています。一方、20～34 歳で「ほかにやりたいことが見つかったら辞める、転職する」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	(定年が決まっている場合) 定年まで、 (定年がない場合) 続けられる限り	結婚するまで	結婚して子どもが産まれるまで	家庭の状況が変わったら辞める	ほかにやりたいことが見つかったら 辞める、転職する	十分に貯蓄できたと思ったり、やりきった と感じたら辞める、転職する	とりあえず、2、3年働いてみる	とりあえず、1年間くらい働いてみる	その他	無回答
全 体	1,246	35.9	2.0	4.0	11.6	20.0	10.6	5.6	3.4	2.8	4.1
15～19 歳	153	43.8	3.3	5.9	3.9	14.4	7.8	5.2	3.9	3.3	8.5
20～24 歳	219	32.0	3.2	8.2	3.2	23.7	10.5	8.7	4.6	3.7	2.3
25～29 歳	271	29.9	1.8	5.9	13.3	24.7	8.9	6.3	3.3	3.0	3.0
30～34 歳	270	34.1	1.9	1.9	17.0	20.7	11.5	4.1	2.6	2.6	3.7
35～39 歳	326	41.4	0.9	0.6	14.7	16.0	12.6	4.3	3.1	2.1	4.3

問 26 あなたは、これまでに海外で次のことをしたことがありますか。
(いくつでも○)

「家族旅行」の割合が42.0%と最も高く、次いで「友だちとの旅行」の割合が33.9%、「海外へ行ったことがない」の割合が32.3%となっています。



【性別】

性別でみると、他に比べ、女性で「家族旅行」「友だちとの旅行」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	家族旅行	友だちとの旅行	修学旅行	ホームステイ (1週間以上)	一人旅	留学 (1か月以上)	家族の都合で転居した	ボランティア	インターンシップ (就業体験)	ワーキングホリデー	仕事での出張	海外派遣、海外勤務	海外へ行ったことがない	その他	無回答
全 体	1,246	42.0	33.9	10.0	10.8	6.3	5.9	2.3	1.9	0.9	0.9	4.5	0.8	32.3	2.7	1.4
男性	489	35.8	22.1	7.2	7.6	6.7	3.5	2.2	1.4	0.2	1.0	8.2	1.4	39.9	2.5	2.7
女性	739	46.7	42.1	11.6	13.1	6.2	7.3	2.4	2.3	1.4	0.8	2.2	0.4	26.5	3.0	0.5
どちらともいえない・ 答えたくない	17	17.6	17.6	17.6	5.9	—	11.8	—	—	—	—	—	—	64.7	—	—

【年代別】

年代別でみると、年代が高くなるにつれ「家族旅行」「友だちとの旅行」の割合が高くなる傾向がみられます。また、年代が低くなるにつれ「海外へ行ったことがない」の割合が高くなる傾向がみられます。

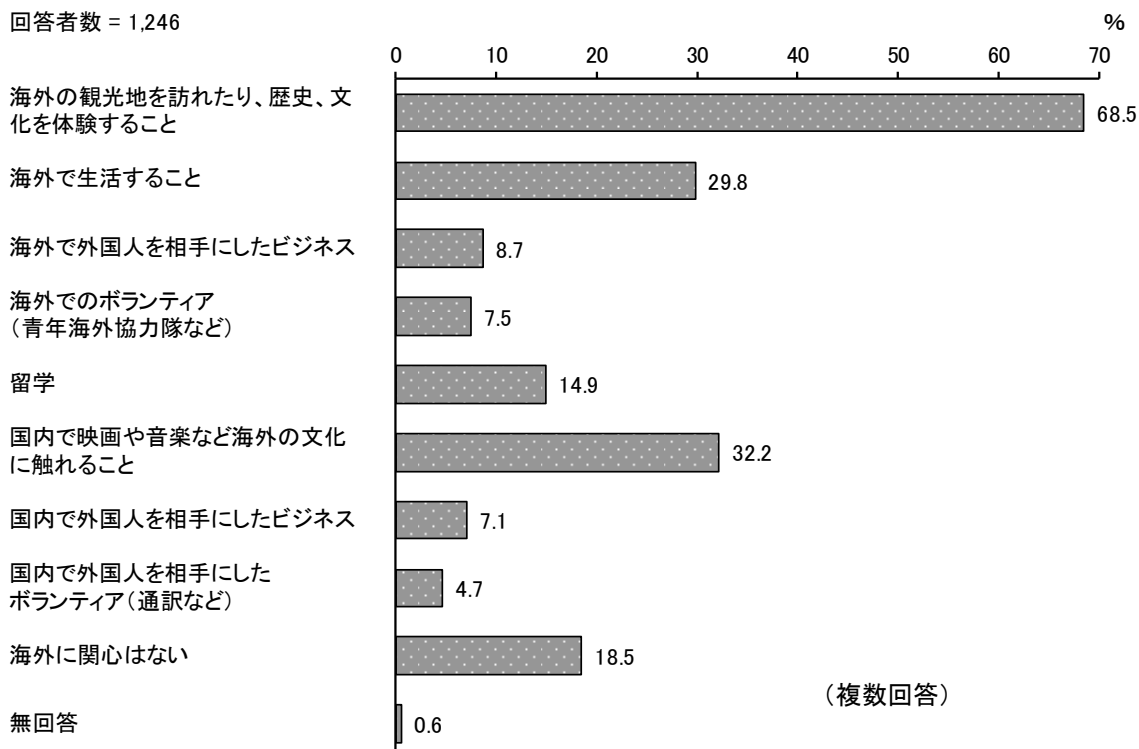
単位：％

区分	回答者数 (件)	家族旅行	友だちとの旅行	修学旅行	ホームステイ (1週間以上)	一人旅	留学 (1か月以上)	家族の都合で転居した	ボランティア	インターンシップ (就業体験)	ワーキングホリデー	仕事での出張	海外派遣、海外勤務	海外へ行ったことがない	その他	無回答
全 体	1,246	42.0	33.9	10.0	10.8	6.3	5.9	2.3	1.9	0.9	0.9	4.5	0.8	32.3	2.7	1.4
15～19 歳	153	28.8	4.6	6.5	3.3	0.7	1.3	1.3	1.3	—	—	—	—	64.7	2.6	1.3
20～24 歳	219	29.2	21.9	11.4	12.3	4.1	5.9	1.4	0.5	0.5	0.5	—	0.9	44.3	2.3	1.4
25～29 歳	271	36.9	38.4	10.0	15.1	5.9	7.4	4.1	3.3	2.2	1.8	4.4	0.4	28.0	3.3	1.1
30～34 歳	270	53.7	43.3	11.1	8.9	8.9	4.4	2.2	1.9	0.7	0.4	5.2	0.7	20.7	3.7	1.5
35～39 歳	326	50.6	43.9	9.8	11.7	8.3	8.0	2.1	2.1	0.6	1.2	8.9	1.5	22.7	1.8	1.5

問 27 海外や異文化との関わり方について、関心があるものは何ですか。
(いくつでも○)

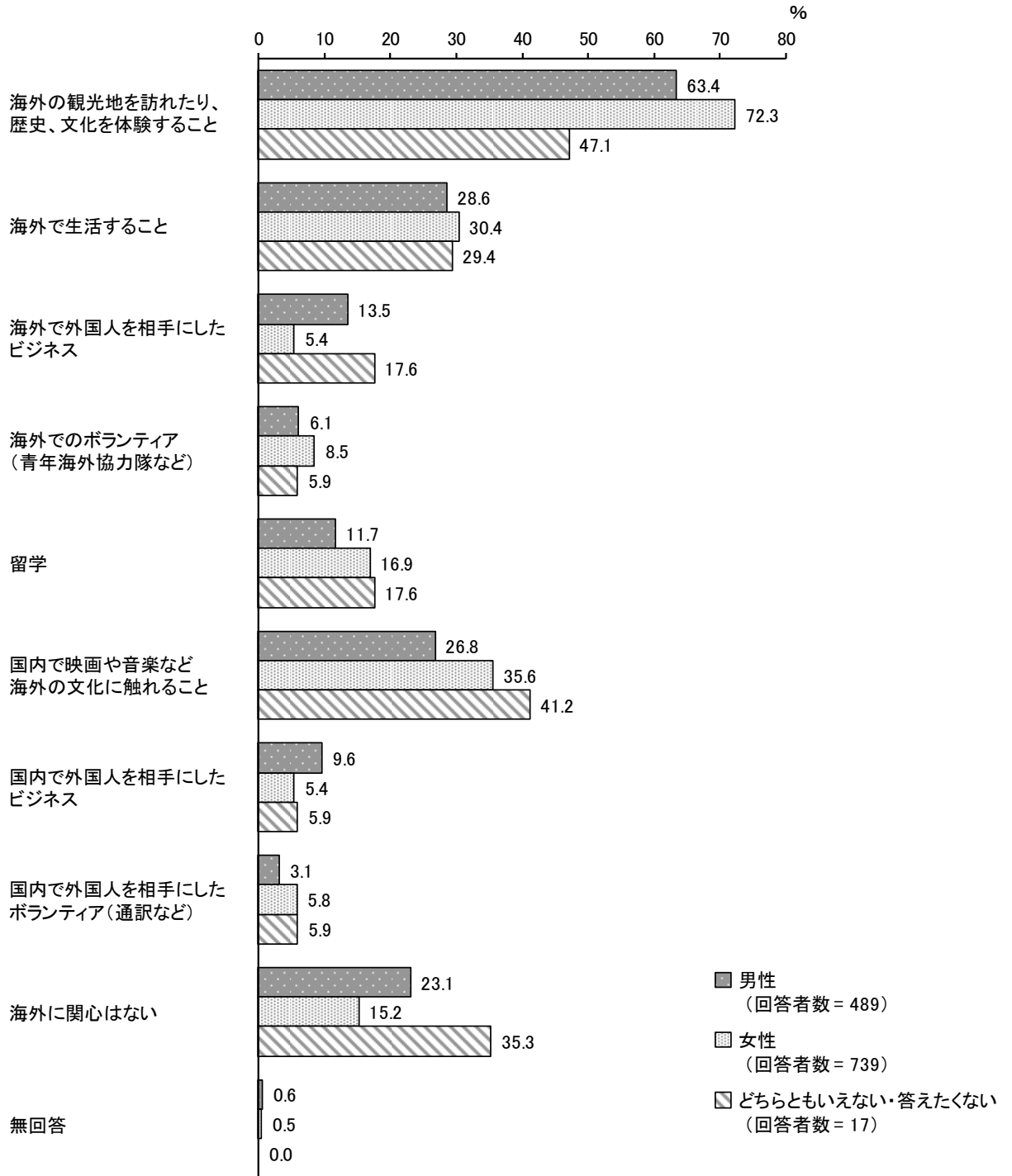
「海外の観光地を訪れたり、歴史、文化を体験すること」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「国内で映画や音楽など海外の文化に触れること」の割合が 32.2%、「海外で生活すること」の割合が 29.8%となっています。

回答者数 = 1,246



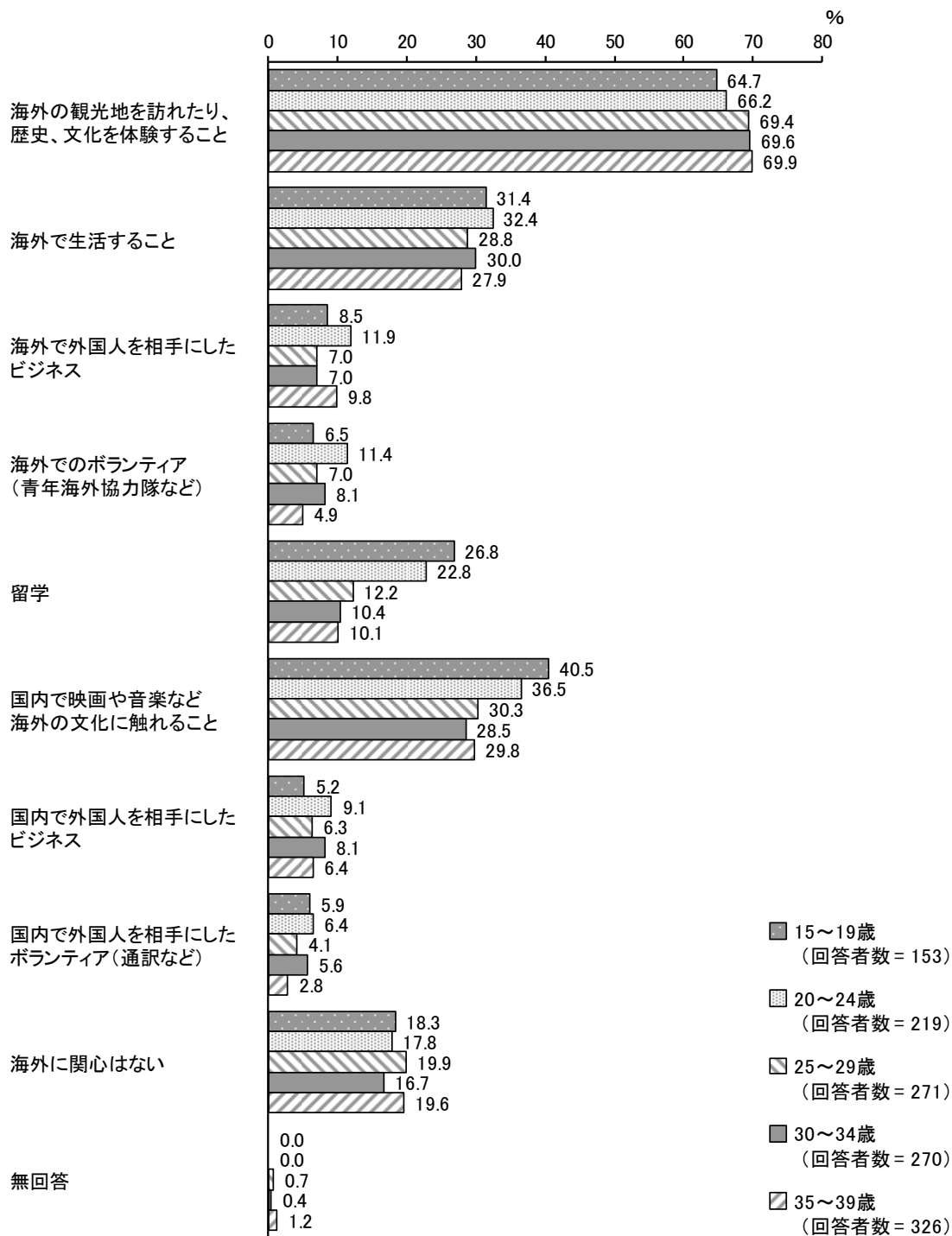
【性別】

性別でみると、他に比べ、女性で「海外の観光地を訪れたり、歴史、文化を体験すること」の割合が高くなっています。



【年代別】

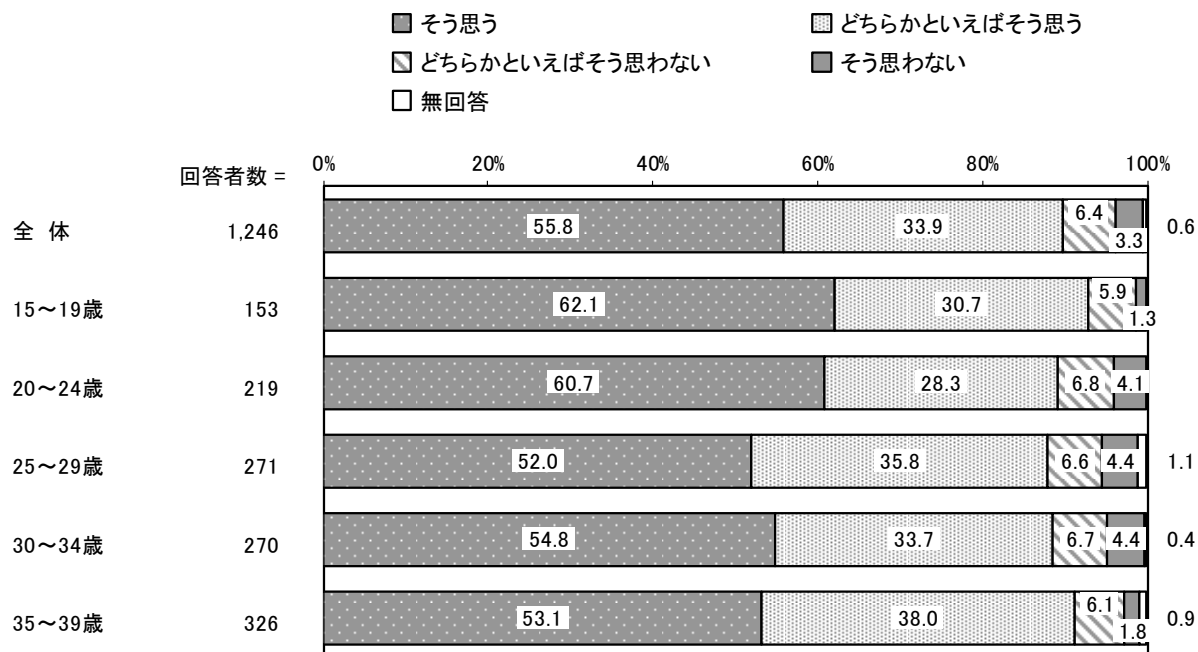
年代別でみると、年代が低くなるにつれ「国内で映画や音楽など海外の文化に触れること」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、24歳以下で「留学」の割合が高くなっています。



2. 家庭（実家や親族の家を含む）

【年代別】

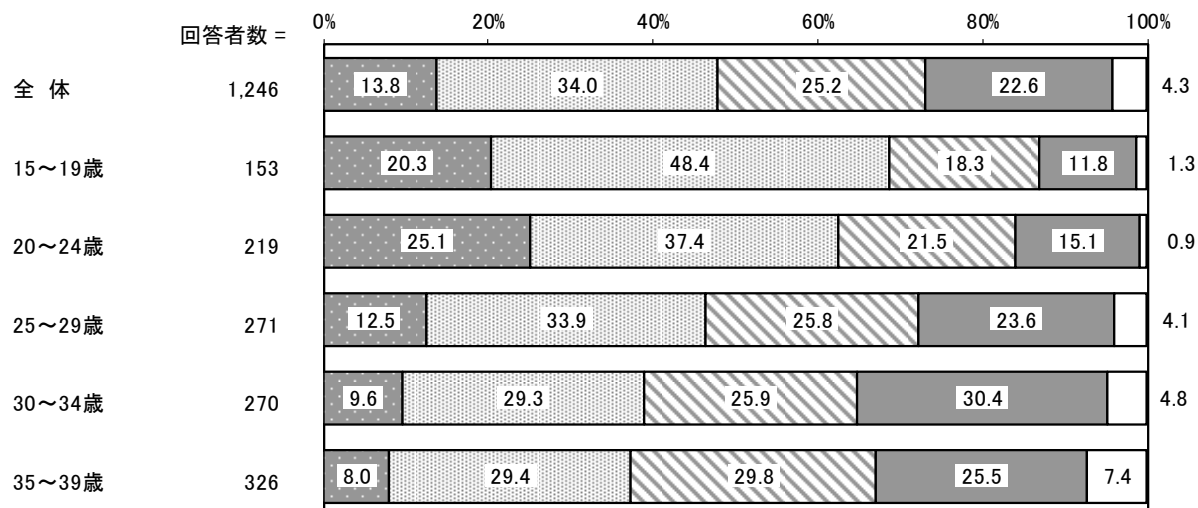
年代別でみると、大きな差異はみられませんでした。



3. 学校（卒業した学校を含む）

【年代別】

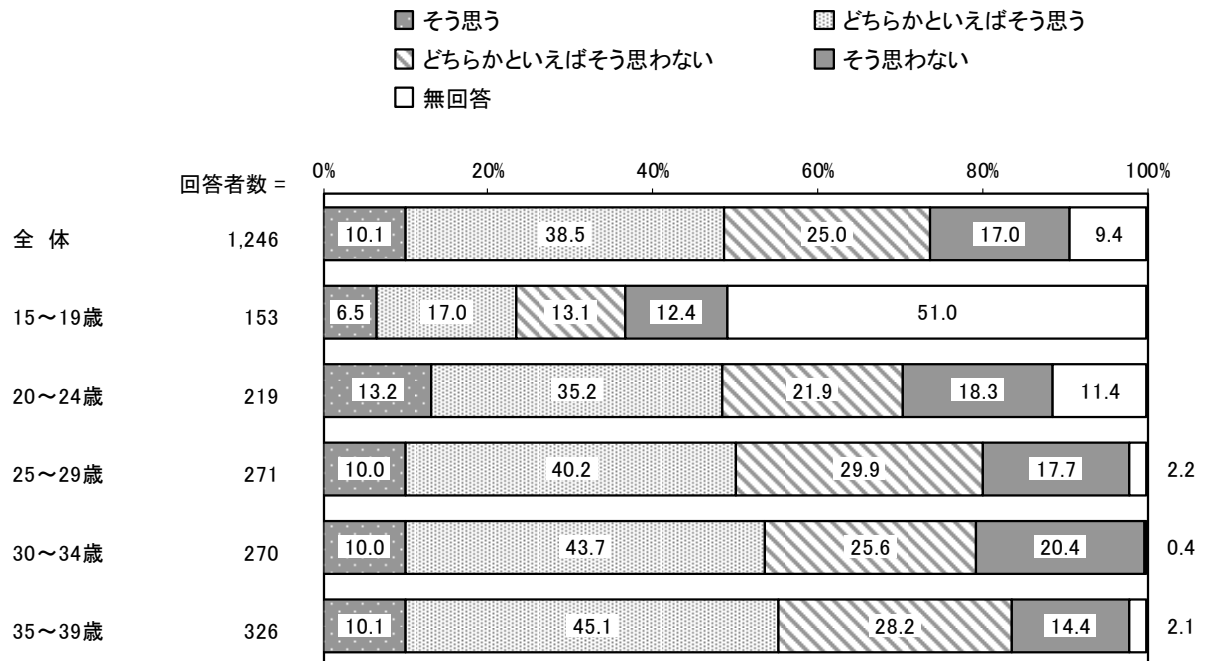
年代別でみると、年代が低くなるにつれ“そう思う”の割合が高くなる傾向がみられます。



4. 職場（過去の職場を含む）

【年代別】

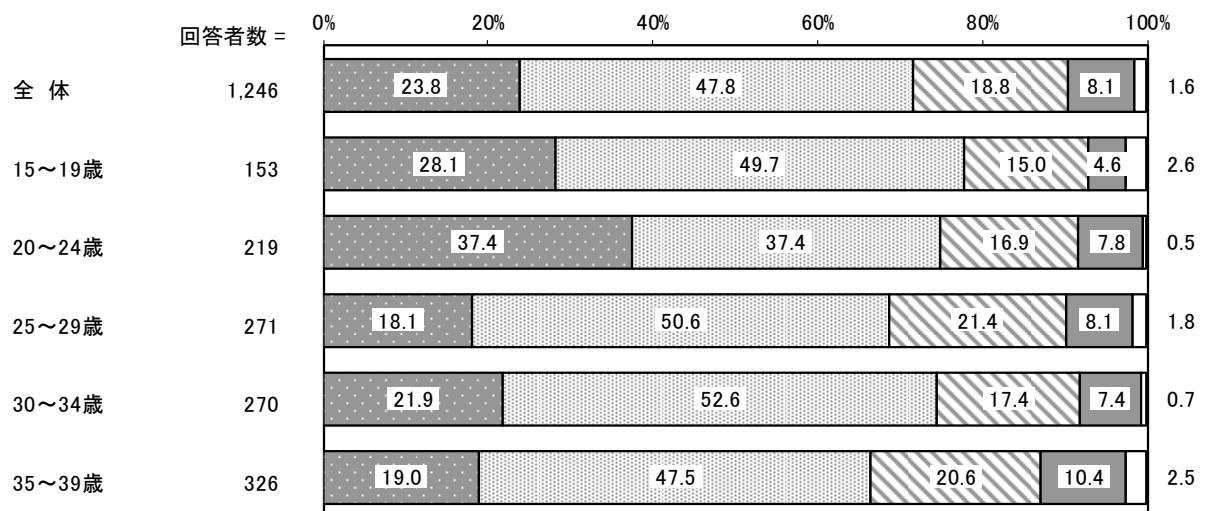
年代別でみると、年代が高くなるにつれ“そう思う”の割合が高くなっています。



5. 地域（現在住んでいる場所やそこにある施設など）

【年代別】

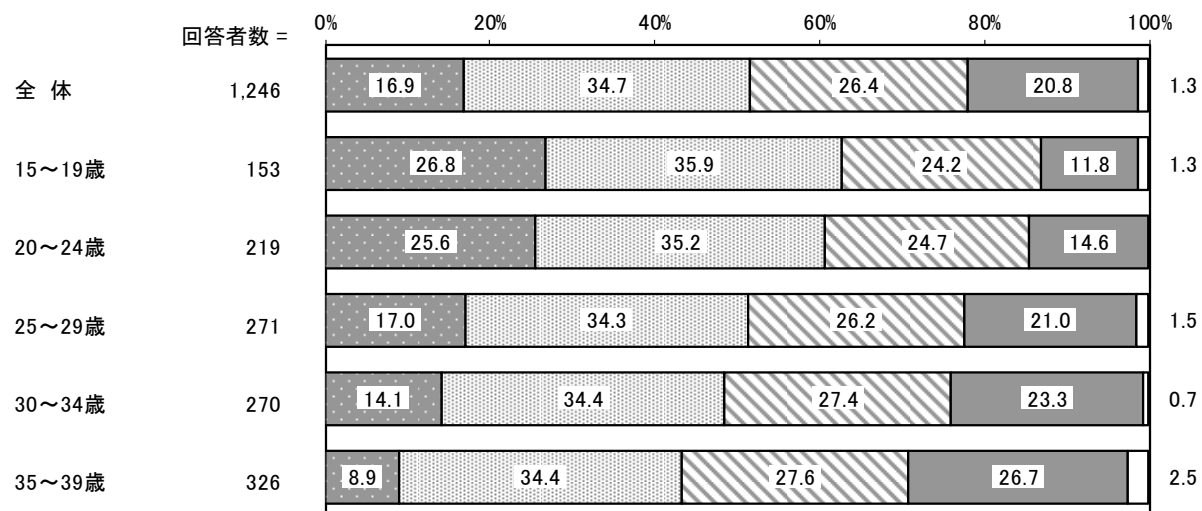
年代別でみると、他に比べ、25～29歳、35～39歳で“そう思わない”の割合が高くなっています。



6. インターネット空間

【年代別】

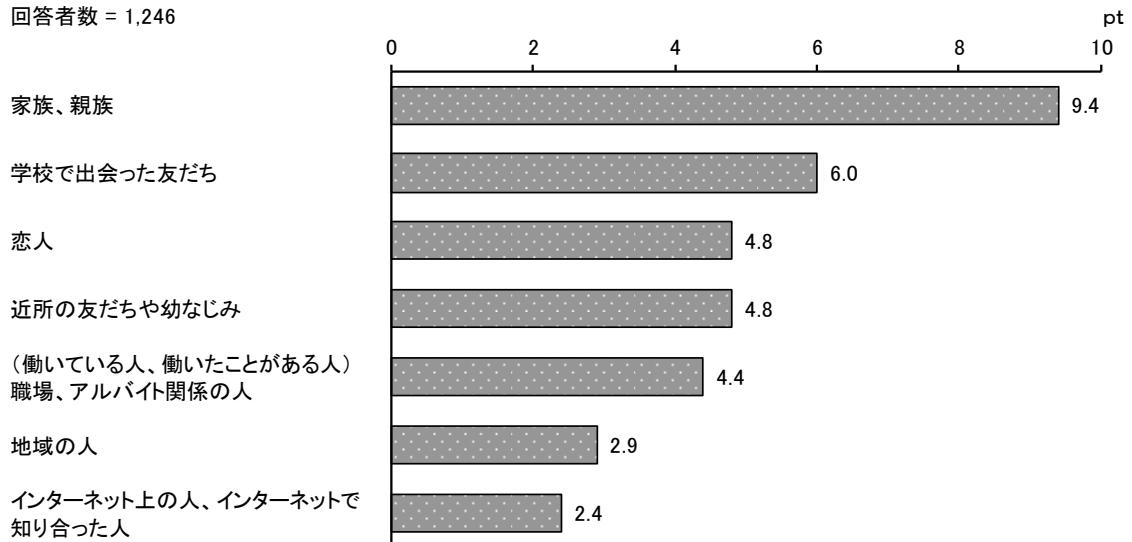
年代別でみると、年代が低くなるにつれ“そう思う”の割合が高くなっています。



問 29 次の人たちはあなたにとってどのくらい身近に感じますか。つながっていると感じますか。もっとも身近に感じる、つながっていると感じる人から順に、1, 2, 3…と番号をつけてください。

「家族、親族」が9.4ポイントと最も高く、次いで「学校で出会った友だち」が6.0ポイント、「恋人」「近所の友だちや幼なじみ」が4.8ポイントとなっています。

回答者数 = 1,246



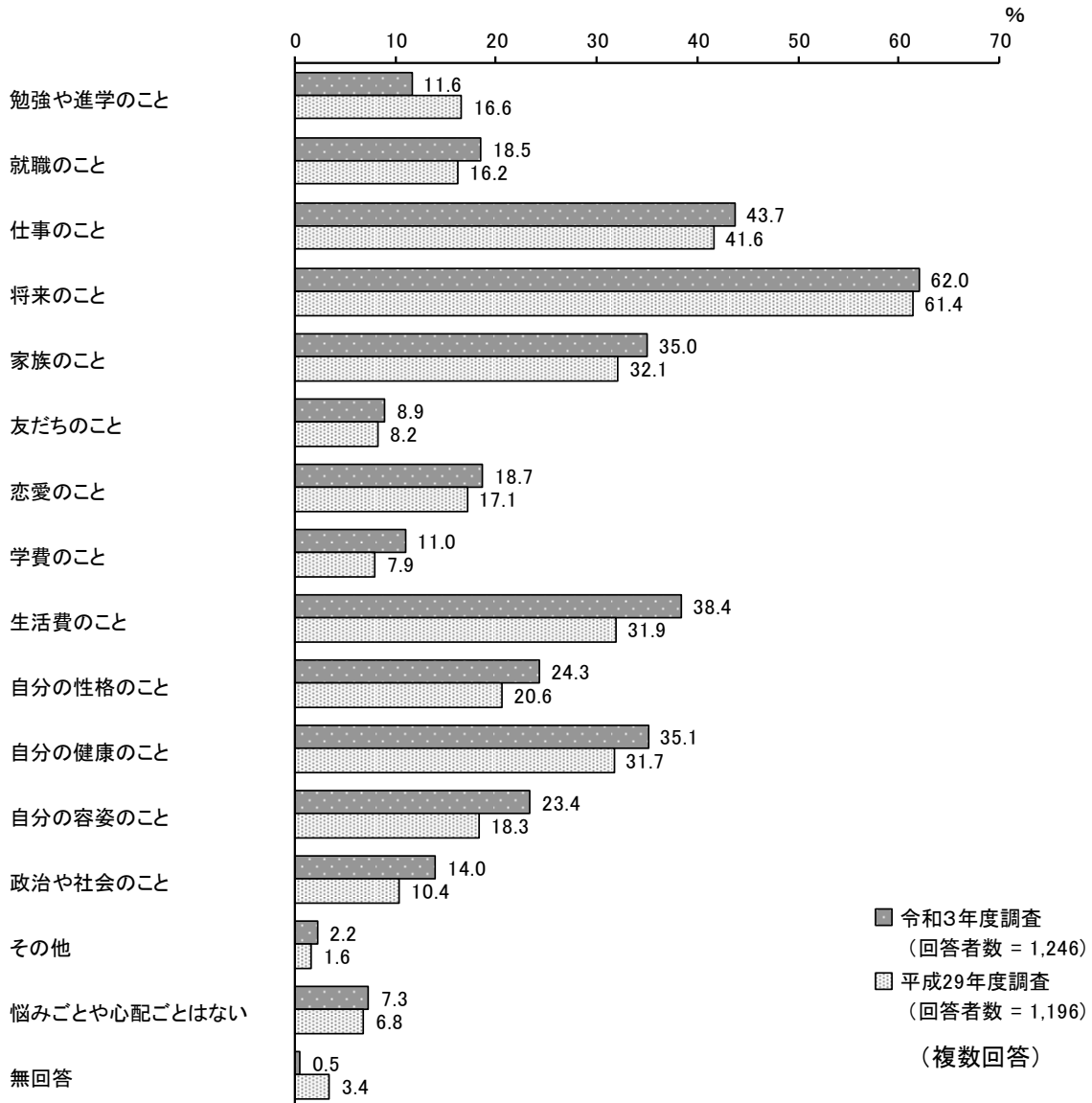
※回答者は、身近に感じる順に1から7までの番号を記入。集計では1位7点、2位6点…7位1点として項目毎に積算し、最高点数1,246人 x 7点 = 8,722点で割って指数化し、さらに10を乗じて最高10ポイントとした。

例：「家族、親戚」 = $10 * ((1 \text{位 } 1,017 \text{人} * 7 \text{点} + 2 \text{位 } 114 \text{人} * 6 \text{点} + 3 \text{位 } 50 \text{人} * 5 \text{点} + 4 \text{位 } 19 \text{人} * 4 \text{点} + 5 \text{位 } 14 \text{人} * 3 \text{点} + 6 \text{位 } 9 \text{人} * 2 \text{点} + 7 \text{位 } 5 \text{人} * 1 \text{点}) / (1,246 \text{人} * 7 \text{点}) = 9.4 \text{pt}$

問 30 あなたには悩みごとや心配ごとがありますか。(いくつでも○)

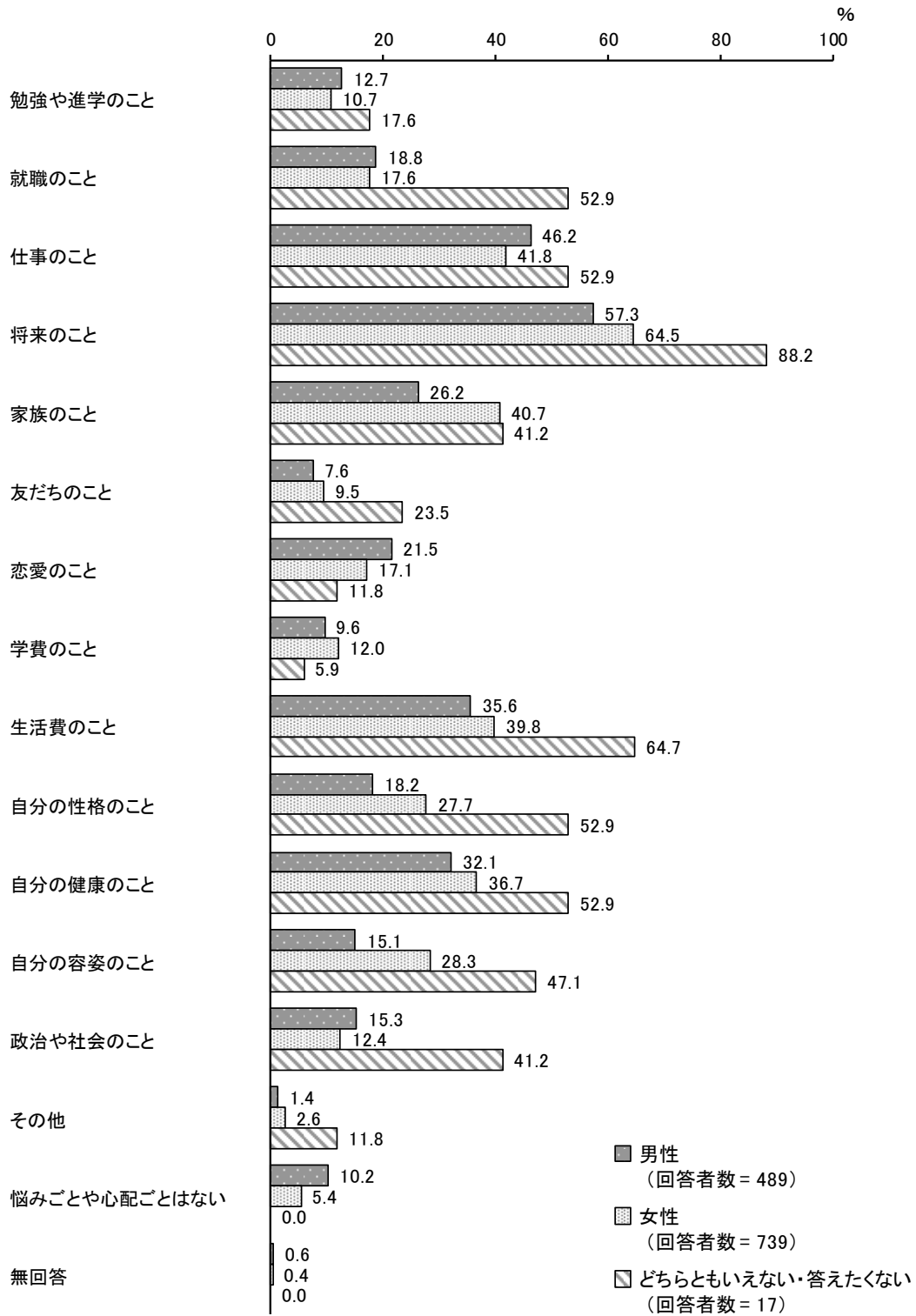
「将来のこと」の割合が62.0%と最も高く、次いで「仕事のこと」の割合が43.7%、「生活費のこと」の割合が38.4%となっています。

平成29年度調査と比較すると、「生活費のこと」「自分の容姿のこと」の割合が増加しています。一方、「勉強や進学のこと」の割合が減少しています。



【性別】

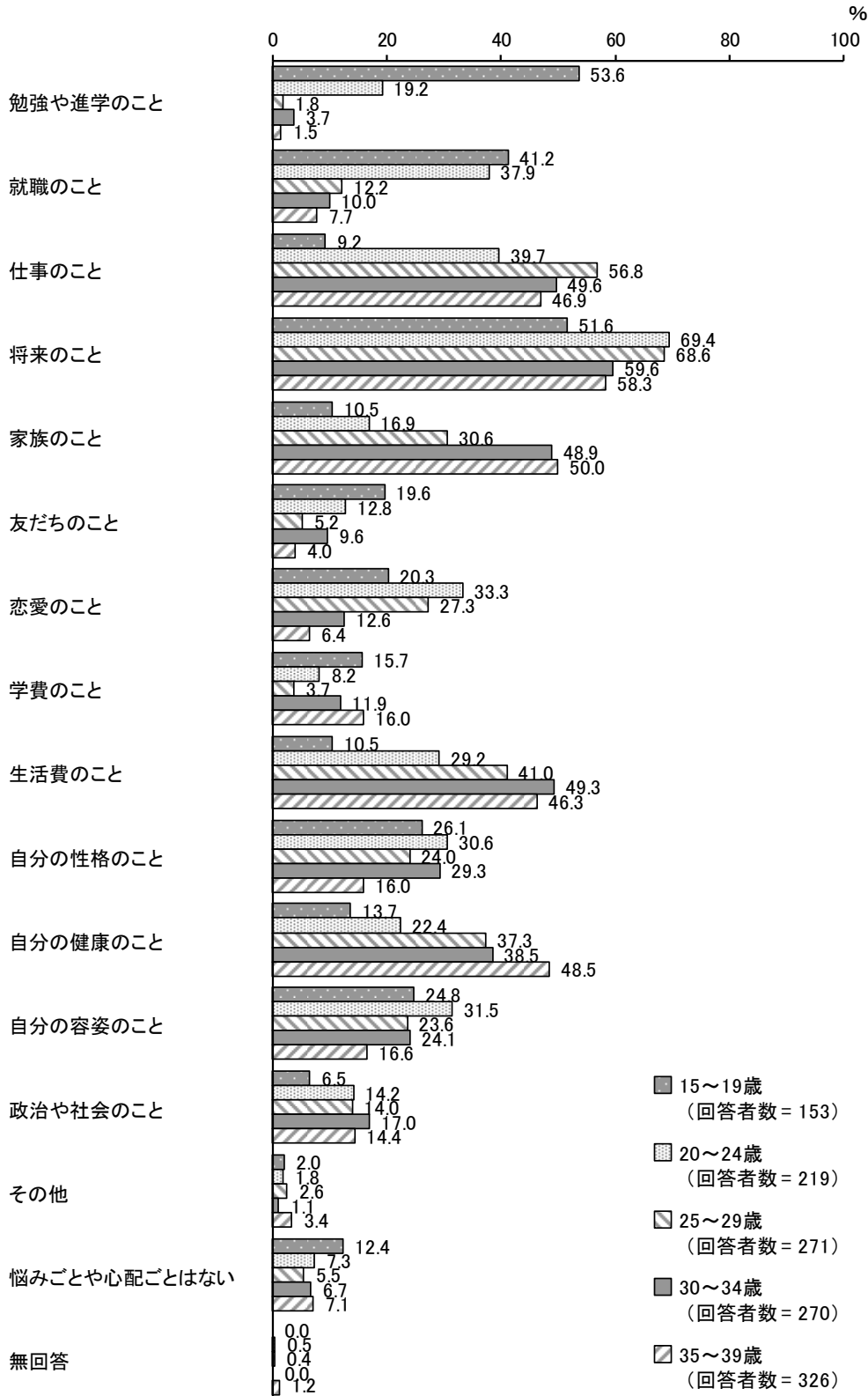
性別でみると、男性に比べ、女性で「将来のこと」「家族のこと」「自分の性格のこと」「自分の容姿のこと」の割合が高くなっています。



【年代別】

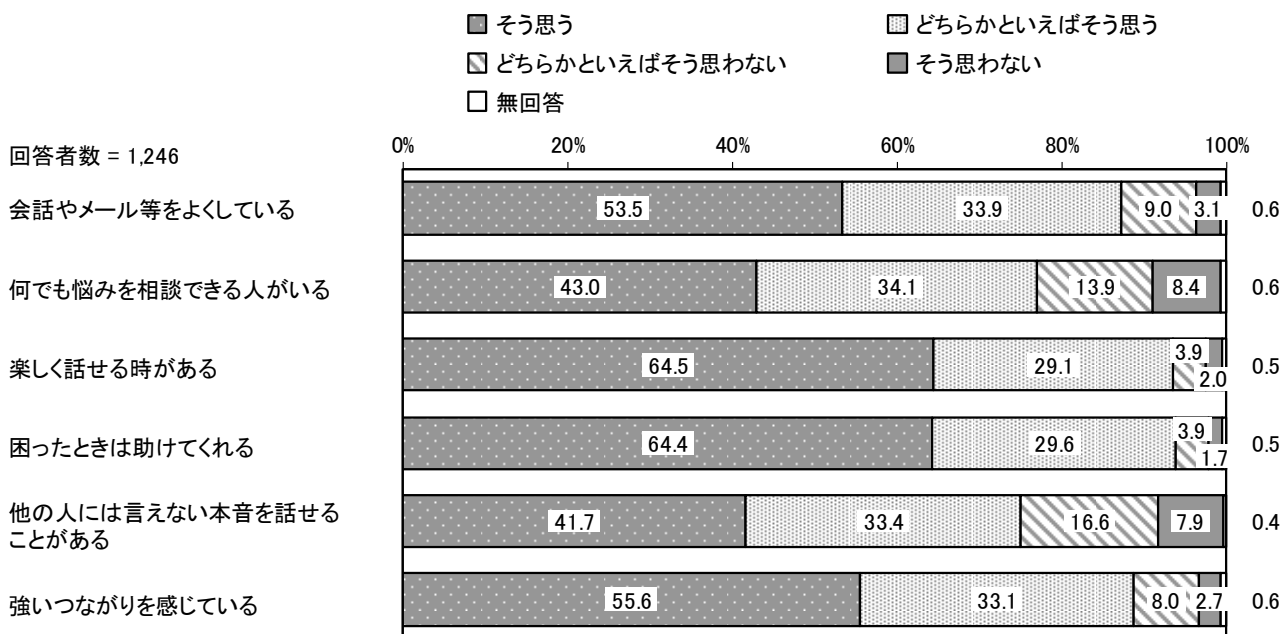
年代別でみると、年代が高くなるにつれ「家族のこと」「生活費のこと」の割合が高くなる傾向が、年代が低くなるにつれ「勉強や進学のこと」「就職のこと」の割合が高くなる傾向がみられます。

また、他に比べ、15～19歳で「悩みごとや心配ごとはない」の割合が高くなっています。



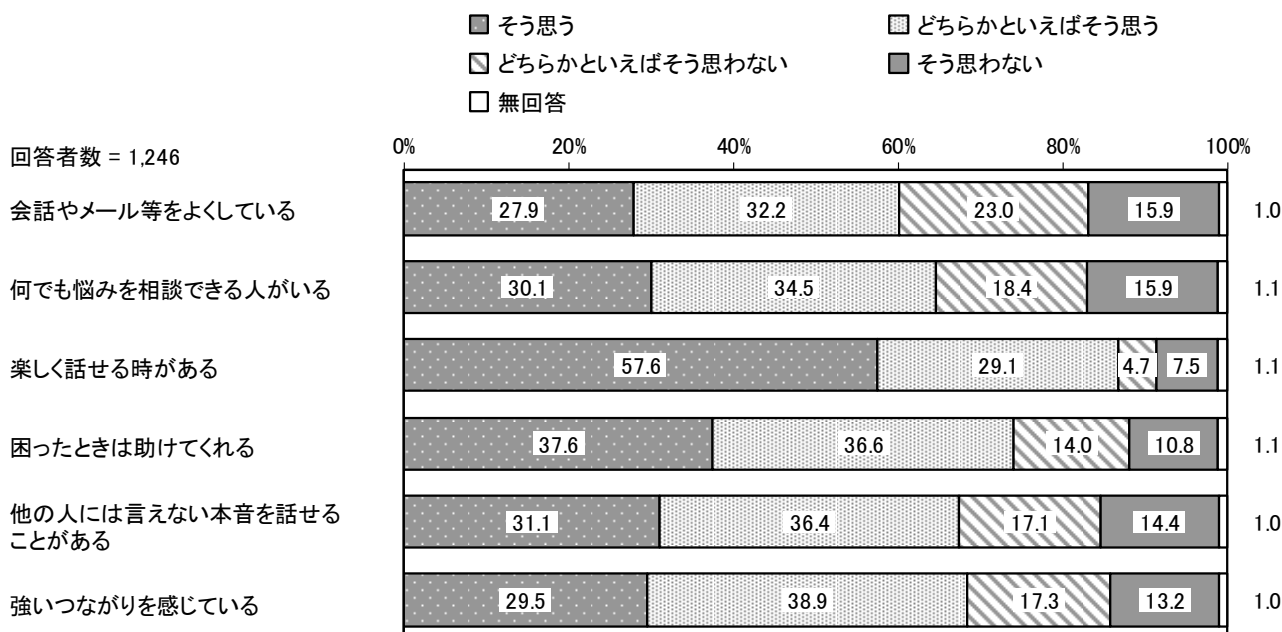
問 31 家族・親族とあなたのかかわりはどのようなものですか。
(それぞれについて1つだけ○)

『楽しく話せる時がある』『困ったときは助けてくれる』で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。また、『何でも悩みを相談できる人がいる』『他の人には言えない本音を話せることがある』で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。



問 32 学校で出会った友人（現在通っている学校の友人、かつての同級生など）とあなたのかかわりはどのようなものですか。（それぞれについて1つだけ○）

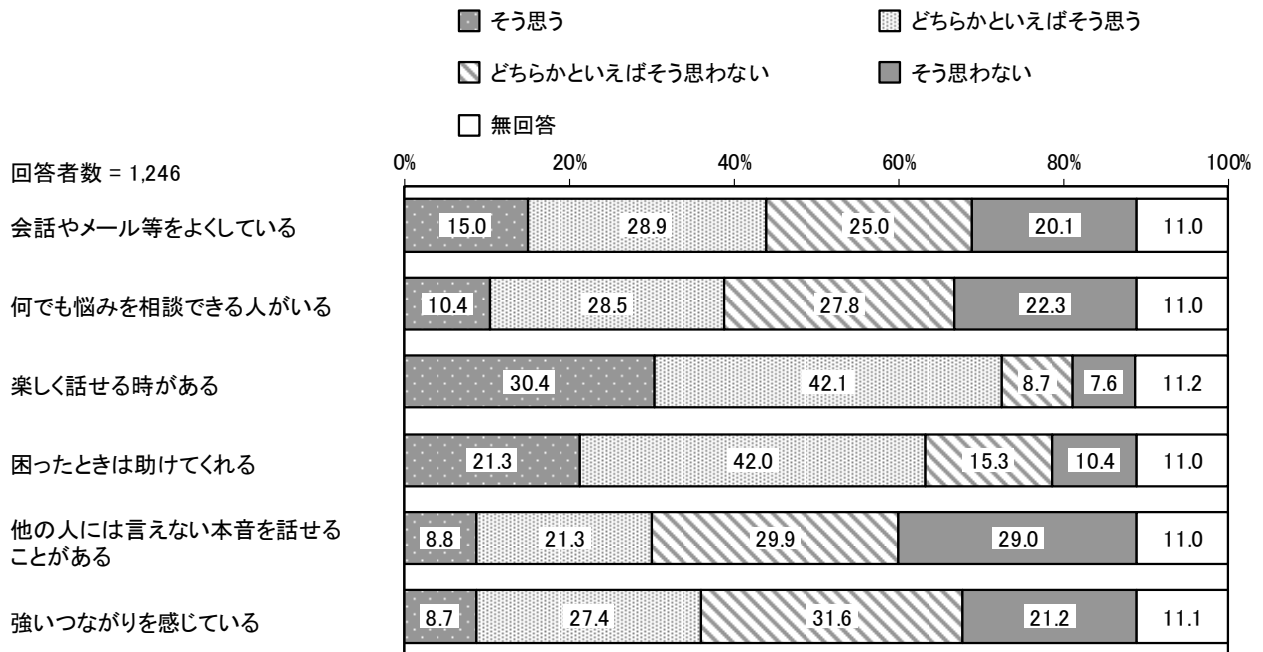
『楽しく話せる時がある』『困ったときは助けてくれる』で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。



問 33 【働いている人、働いていた人へ】

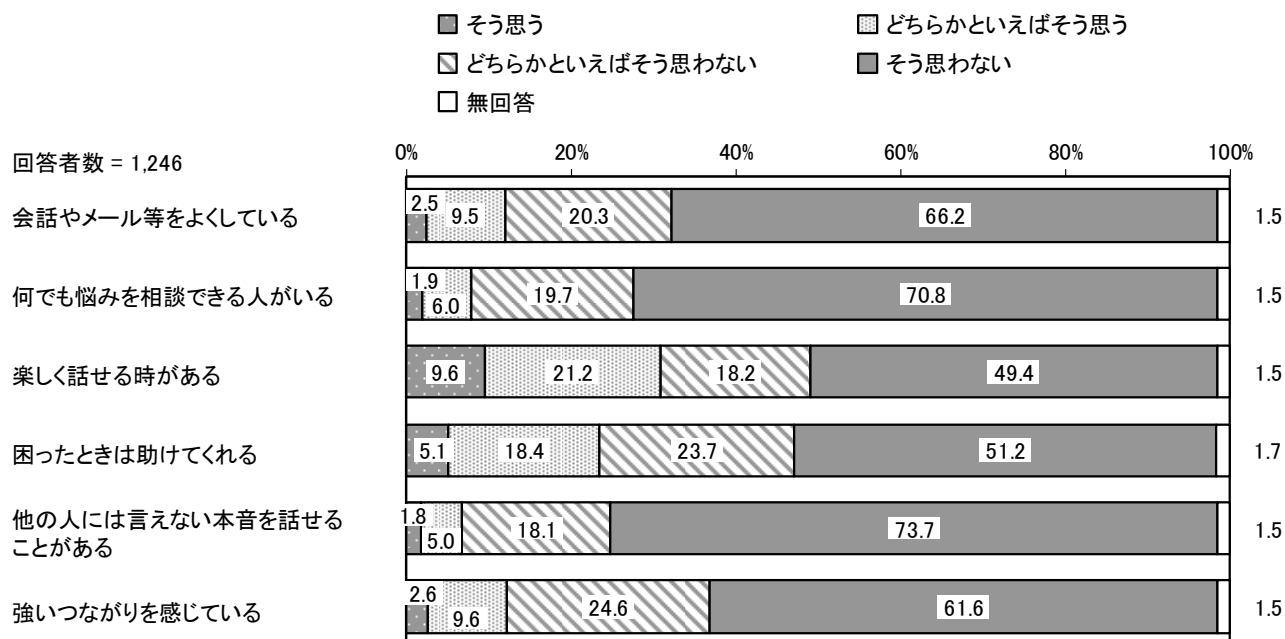
職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事
の関係で知り合った人など）とあなたのかかわりはどのようなものですか。
（それぞれについて1つだけ○）

『楽しく話せる時がある』『困ったときは助けてくれる』で「そう思う」と「どちらかといえば
そう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。また、『他の人には言えない本音
を話せることがある』で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そ
う思わない”の割合が高くなっています。



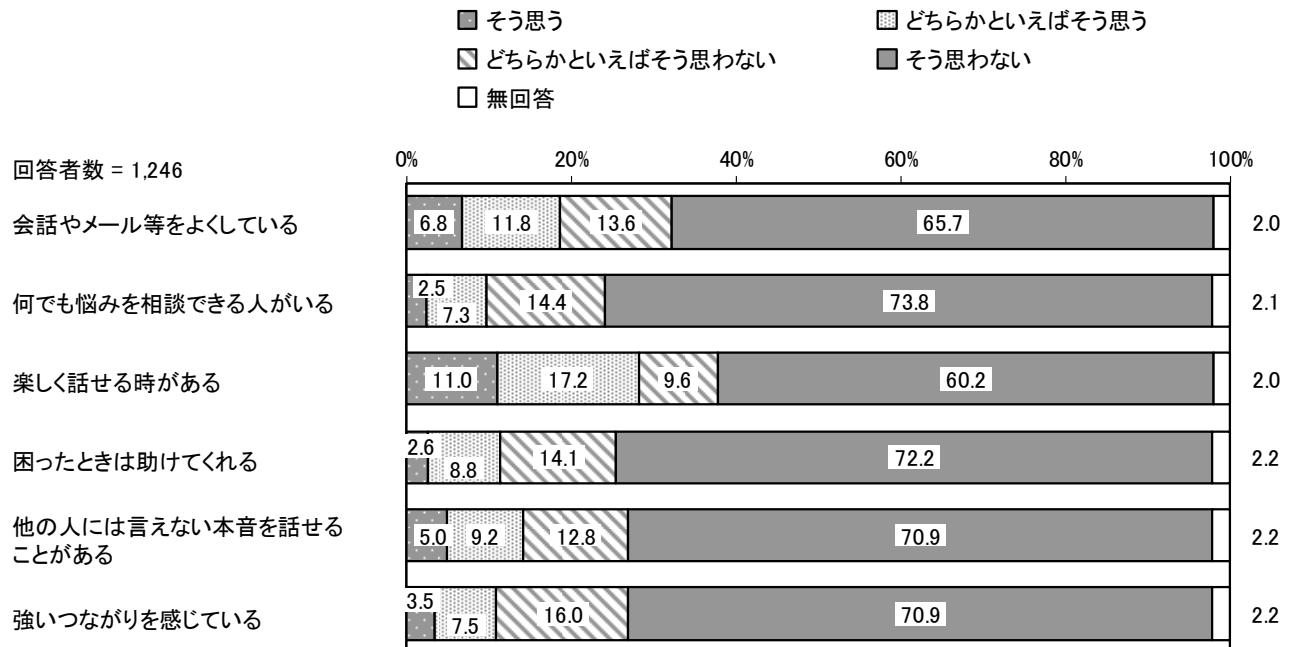
問 34 地域の人（近所の人、町内会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加している NPO 法人など）とあなたのかかわりはどのようなものですか。（それぞれについて1つだけ○）

『楽しく話せる時がある』『困ったときは助けてくれる』で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。また、『何でも悩みを相談できる人がある』『他の人には言えない本音を話せることがある』で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が高くなっています。



問 35 インターネット上における人やコミュニティ（具体的には面識がない、あるいは数回会ったことがあるが、基本的にはネット中心の付き合いの人）とあなたのかかわりはどのようなものですか。（それぞれについて1つだけ○）

『会話やメール等をよくしている』『楽しく話せる時がある』で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

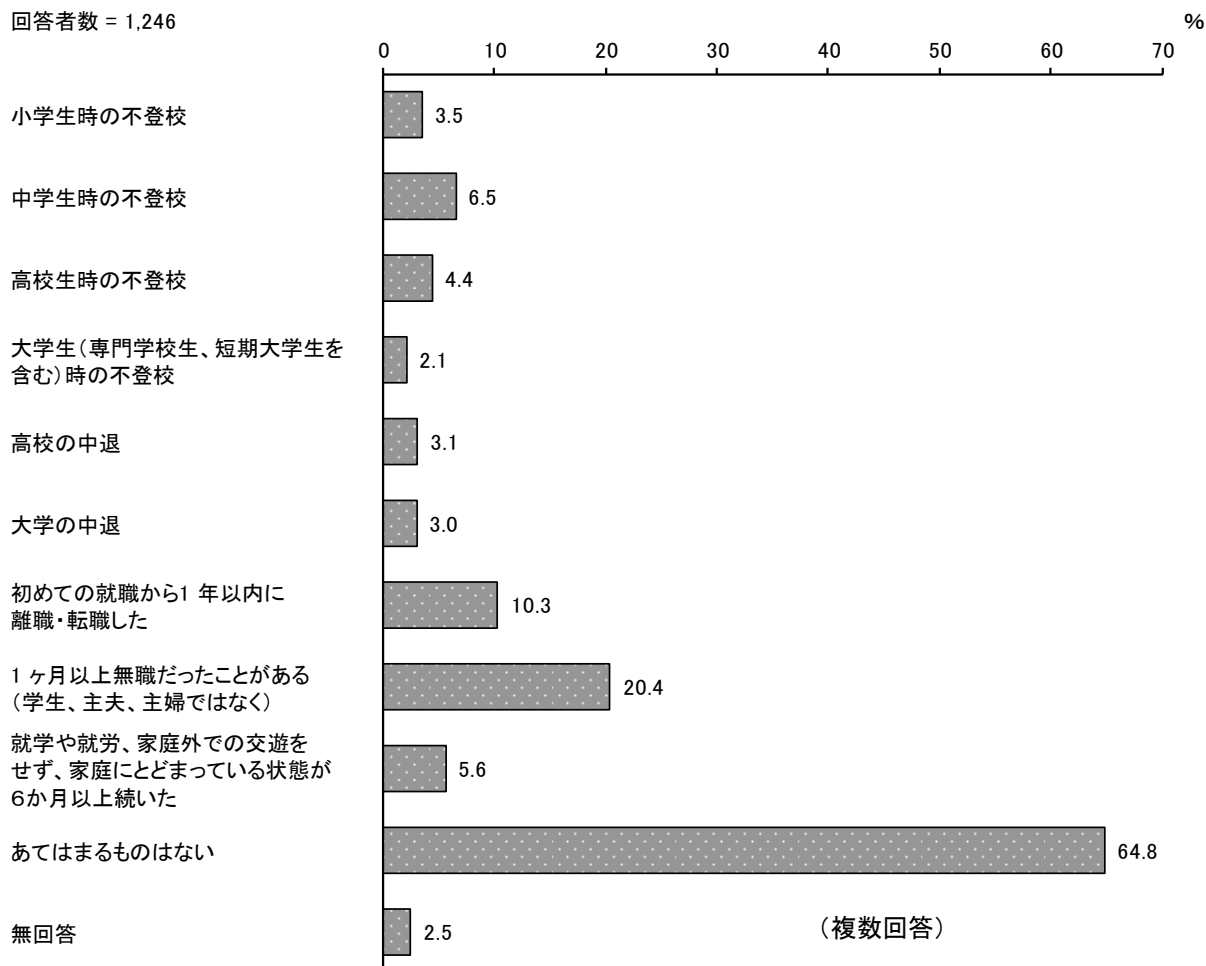


(5) 子ども・若者を対象とした支援について

問 36 これまでに次のような経験をしたことがありますか。(いくつでも○)

「あてはまるものはない」を除くと、「1ヶ月以上無職だったことがある(学生、主夫、主婦ではなく)」の割合が20.4%と最も高く、次いで「初めての就職から1年以内に離職・転職した」の割合が10.3%となっています。

回答者数 = 1,246



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、30～34歳で「1ヶ月以上無職だったことがある（学生、主夫、主婦ではなく）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	小学生時の不登校	中学生時の不登校	高校生時の不登校	大学生（専門学校生、短期大学生を含む）時の不登校	高校の中退	大学の中退	初めての就職から1年以内に離職・転職した	1ヶ月以上無職だったことがある（学生、主夫、主婦ではなく）	就学や就労、家庭外での交遊をせず、家庭にとどまっている状態が6か月以上続いた	あてはまるものはない	無回答
15～19歳	153	5.9	9.8	5.9	3.3	1.3	0.7	0.7	1.3	—	77.1	2.0
20～24歳	219	3.2	8.7	6.4	2.3	1.8	4.6	6.4	13.7	4.6	71.7	2.3
25～29歳	271	4.4	5.5	3.0	2.6	2.6	3.3	14.4	24.0	7.4	64.2	1.5
30～34歳	270	4.1	7.0	4.8	2.2	3.0	3.3	11.5	28.9	7.8	59.3	1.9
35～39歳	326	0.9	3.7	3.1	0.9	5.5	2.5	12.3	23.9	5.8	59.8	4.0

【問 36 と問 36 とのクロス】

就学や就労、家庭外での交遊をせず、家庭にとどまっている状態が6か月以上続いた人で「1ヶ月以上無職だったことがある（学生、主夫、主婦ではなく）」の割合が高くなっています。

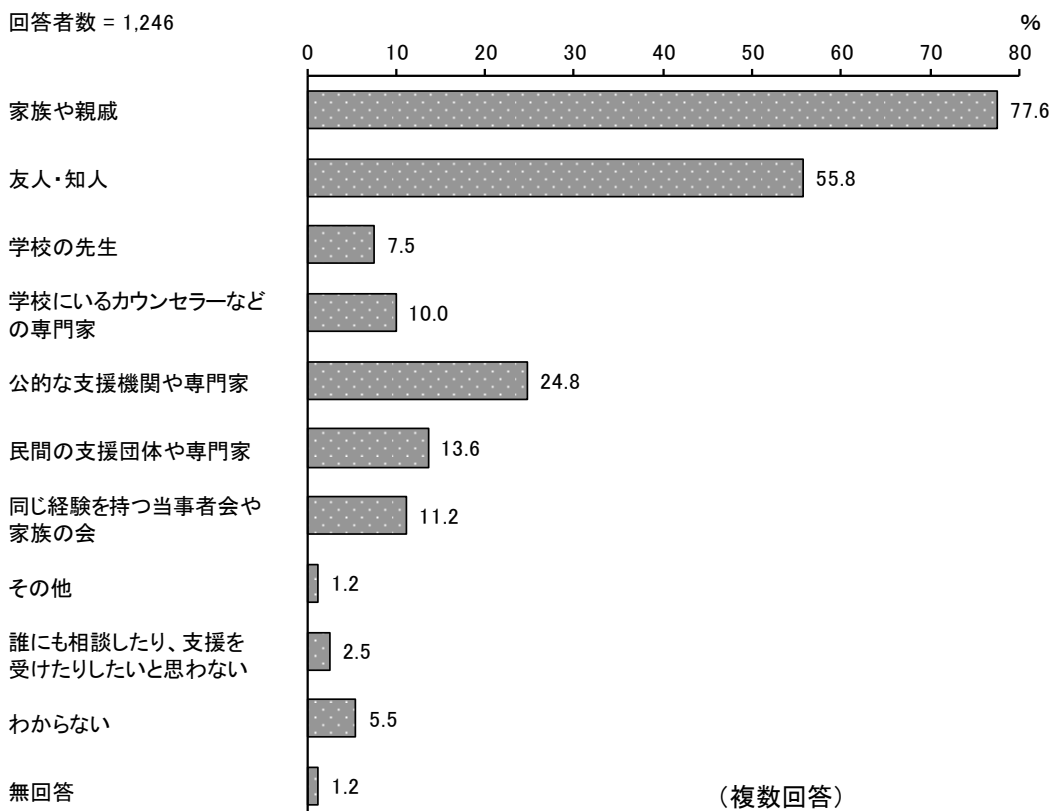
単位：%

区分	回答者数（件）	小学生時の不登校	中学生時の不登校	高校生時の不登校	大学生（専門学校生、短期大学生を含む）時の不登校	高校の中退	大学の中退	初めての就職から1年以内に離職・転職した	1ヶ月以上無職だったことがある（学生、主夫、主婦ではなく）	就学や就労、家庭外での交遊をせず、家庭にとどまっている状態が6か月以上続いた
小学生時の不登校	43	—	55.8	18.6	4.7	16.3	7.0	18.6	34.9	25.6
中学生時の不登校	81	29.6	—	29.6	4.9	17.3	6.2	21.0	42.0	25.9
高校生時の不登校	55	14.5	43.6	—	10.9	27.3	5.5	25.5	49.1	32.7
大学生（専門学校生、短期大学生を含む）時の不登校	26	7.7	15.4	23.1	—	3.8	42.3	23.1	46.2	15.4
高校の中退	39	17.9	35.9	38.5	2.6	—	2.6	25.6	53.8	23.1
大学の中退	37	8.1	13.5	8.1	29.7	2.7	—	16.2	45.9	13.5
初めての就職から1年以内に離職・転職した	128	6.3	13.3	10.9	4.7	7.8	4.7	—	67.2	21.9
1ヶ月以上無職だったことがある（学生、主夫、主婦ではなく）	254	5.9	13.4	10.6	4.7	8.3	6.7	33.9	—	23.2
就学や就労、家庭外での交遊をせず、家庭にとどまっている状態が6か月以上続いた	70	15.7	30.0	25.7	5.7	12.9	7.1	40.0	84.3	—

問 37 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができないようなときに、どのような機関や人なら、相談したり、支援を受けたりしやすいと感じますか。あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも○)

「家族や親戚」の割合が 77.6%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が 55.8%、「公的な支援機関や専門家」の割合が 24.8%となっています。

回答者数 = 1,246



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、15～19歳で「友人・知人」「学校の先生」の割合が高くなっています。また、25歳以上で「公的な支援機関や専門家」の割合が高くなっています。

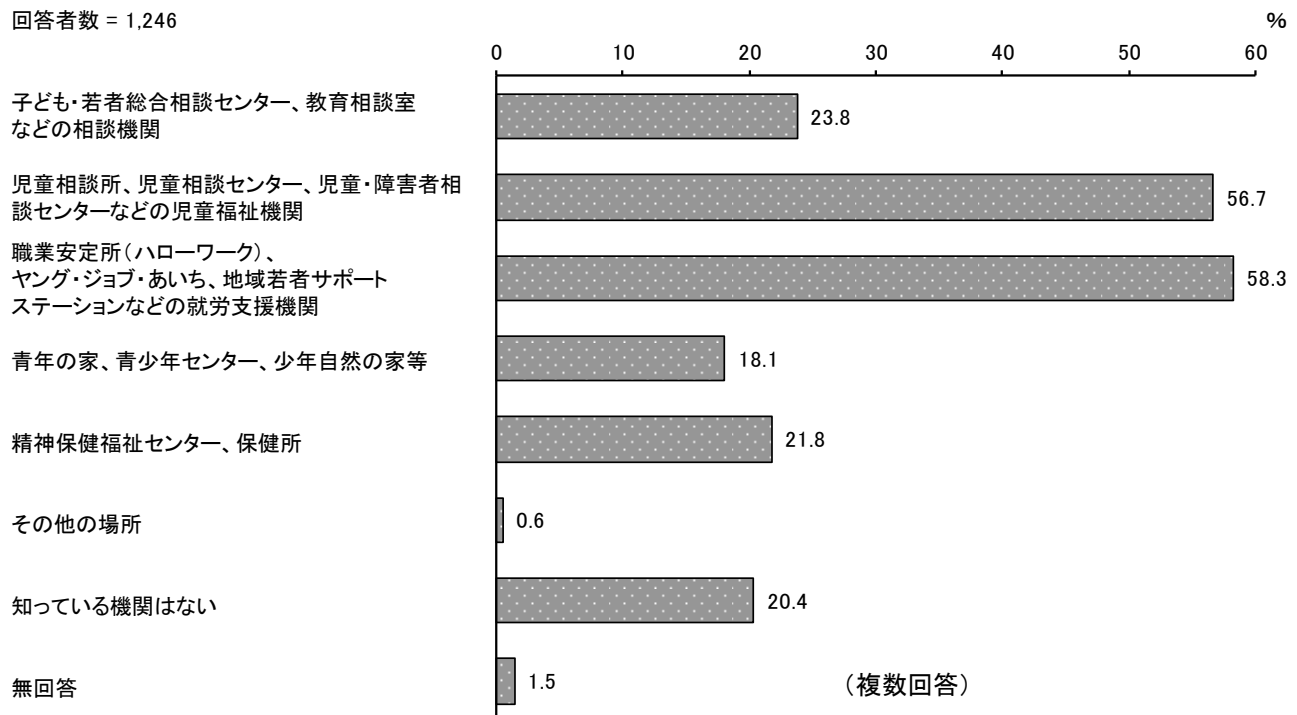
単位：%

区分	回答者数 (件)	家族や親戚	友人・知人	学校の先生	学校にいるカウンセラーなどの専門家	公的な支援機関や専門家	民間の支援団体や専門家	同じ経験を持つ当事者会や家族の会	その他	誰にも相談したり、支援を受けたりしたいと思わない	わからない	無回答
全体	1,246	77.6	55.8	7.5	10.0	24.8	13.6	11.2	1.2	2.5	5.5	1.2
15～19歳	153	81.0	67.3	20.9	13.7	11.1	5.9	7.8	0.7	1.3	5.2	—
20～24歳	219	75.8	63.5	10.5	8.7	19.2	11.0	9.6	1.4	2.7	5.0	—
25～29歳	271	77.5	56.1	4.4	10.0	28.0	18.1	9.6	2.6	3.0	4.4	0.7
30～34歳	270	78.1	48.1	2.6	12.2	30.4	16.3	11.5	0.4	3.3	6.7	1.1
35～39歳	326	76.7	51.2	6.1	7.4	27.3	12.9	15.0	0.9	1.8	5.8	3.1

問 38 あなたは、子ども・若者を対象とした育成支援機関等（困ったときに相談に乗ってくれたり、助けてくれたり助けてもらえるところ）を知っていますか。知っている育成支援機関等をすべて選んでください。（いくつでも○）

「職業安定所（ハローワーク）、ヤング・ジョブ・あいち、地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「児童相談所、児童相談センター、児童・障害者相談センターなどの児童福祉機関」の割合が 56.7%、「子ども・若者総合相談センター、教育相談室などの相談機関」の割合が 23.8%となっています。

回答者数 = 1,246



【年代別】

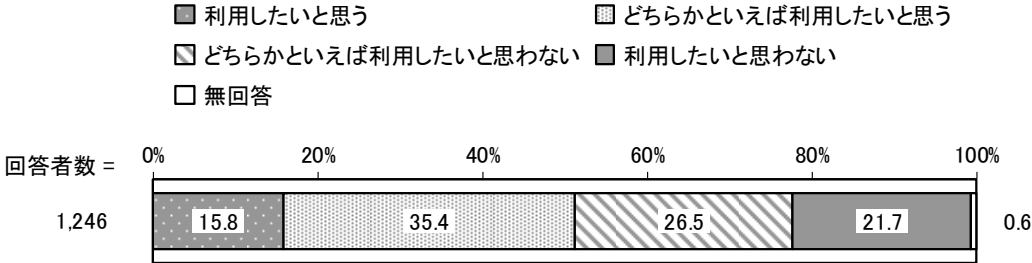
年代別でみると、他に比べ、25～34歳で「職業安定所（ハローワーク）、ヤング・ジョブ・あいち、地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」の割合が高くなっています。また、15～24歳で「子ども・若者総合相談センター、教育相談室などの相談機関」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	子ども・若者総合相談センター、 教育相談室などの相談機関	児童相談所、児童相談センター、 障害者相談センターなどの児童福祉機関	職業安定所（ハローワーク）、ヤング・ ジョブ・あいち、地域若者サポートステー ションなどの就労支援機関	青年の家、青少年センター、 少年自然の家等	精神保健福祉センター、保健所	その他の場所	知っている機関はない	無回答
全 体	1,246	23.8	56.7	58.3	18.1	21.8	0.6	20.4	1.5
15～19歳	153	32.0	60.1	39.9	20.3	20.3	1.3	22.9	2.0
20～24歳	219	27.9	55.7	56.6	20.5	25.1	—	22.8	0.5
25～29歳	271	19.9	55.4	63.1	19.9	23.2	0.4	19.9	0.7
30～34歳	270	24.1	54.4	66.3	15.2	19.6	0.4	17.8	1.1
35～39歳	326	19.0	58.3	57.7	16.0	21.2	0.6	20.6	3.1

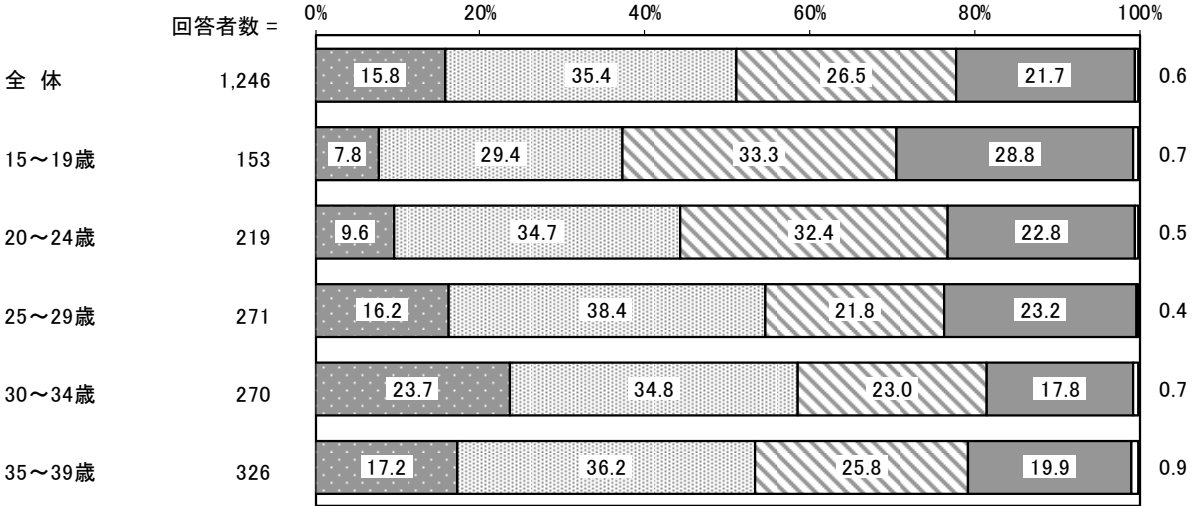
問 39 一人では解決が難しいような困りごとや悩みごとがあるときに、公共の相談機関などを利用したいと思いますか。（1つだけ○）

「利用したいと思う」と「どちらかといえば利用したいと思う」をあわせた“利用したいと思う”の割合が 51.2%、「どちらかといえば利用したいと思わない」と「利用したいと思わない」をあわせた“利用したいと思わない”の割合が 48.2%となっています。



【年代別】

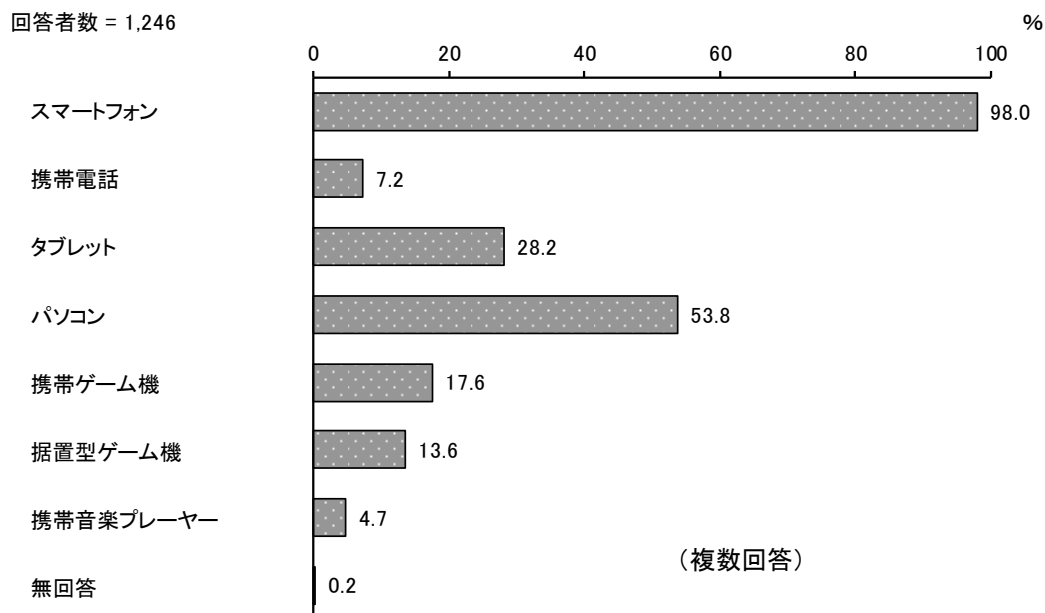
年代別でみると、34歳以下で年代が高くなるにつれ“利用したいと思う”の割合が高くなる傾向がみられます。



(6) インターネットの利用について

問 40 次の中であなたがインターネットの利用に使用している機器はどれですか。
(いくつでも○)

「スマートフォン」の割合が98.0%と最も高く、次いで「パソコン」の割合が53.8%、「タブレット」の割合が28.2%となっています。



【年代別】

年代別でみると、年代が低くなるにつれ「携帯ゲーム機」「据置型ゲーム機」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、20～24歳で「パソコン」の割合が高くなっています。

単位：%

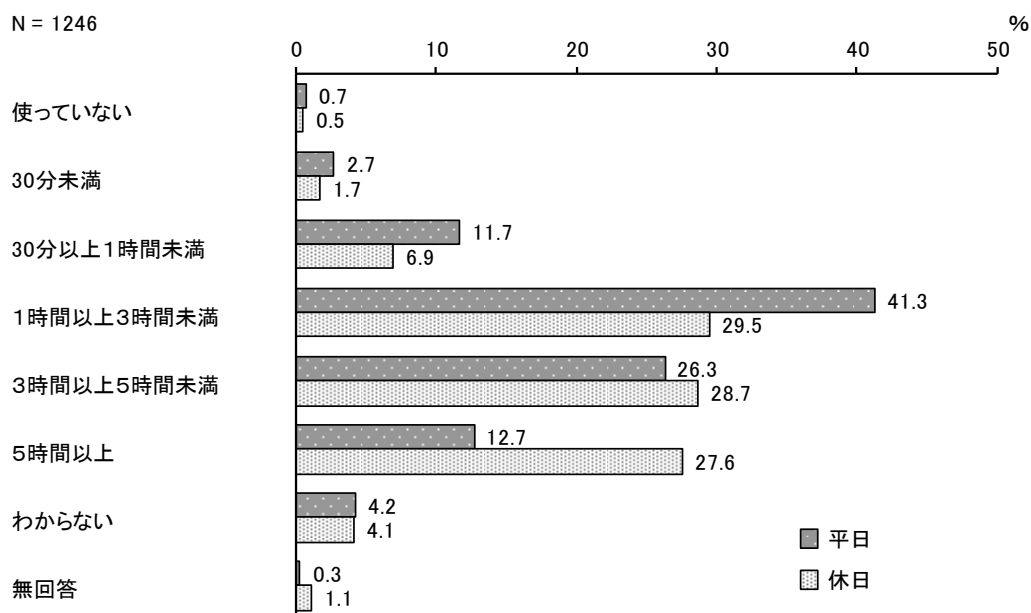
区分	回答者数(件)	スマートフォン	携帯電話	タブレット	パソコン	携帯ゲーム機	据置型ゲーム機	携帯音楽プレーヤー	無回答
全体	1,246	98.0	7.2	28.2	53.8	17.6	13.6	4.7	0.2
15～19歳	153	98.7	11.8	30.1	46.4	30.7	18.3	6.5	—
20～24歳	219	99.1	6.4	25.6	65.8	21.9	17.8	6.4	0.5
25～29歳	271	98.5	7.4	24.4	55.4	16.6	14.0	5.5	—
30～34歳	270	97.0	5.6	25.9	53.0	14.1	12.6	3.3	0.4
35～39歳	326	97.2	7.1	33.4	48.8	12.6	9.5	3.1	0.3

問 41 学校・仕事以外でのインターネット（メールのやりとりを含む）の利用時間はどのくらいですか。（それぞれについて1つだけ○）

平日では、「1時間以上3時間未満」の割合が41.3%と最も高く、次いで「3時間以上5時間未満」の割合が26.3%、「5時間以上」の割合が12.7%となっています。

休日では、「1時間以上3時間未満」の割合が29.5%と最も高く、次いで「3時間以上5時間未満」の割合が28.7%、「5時間以上」の割合が27.6%となっています。

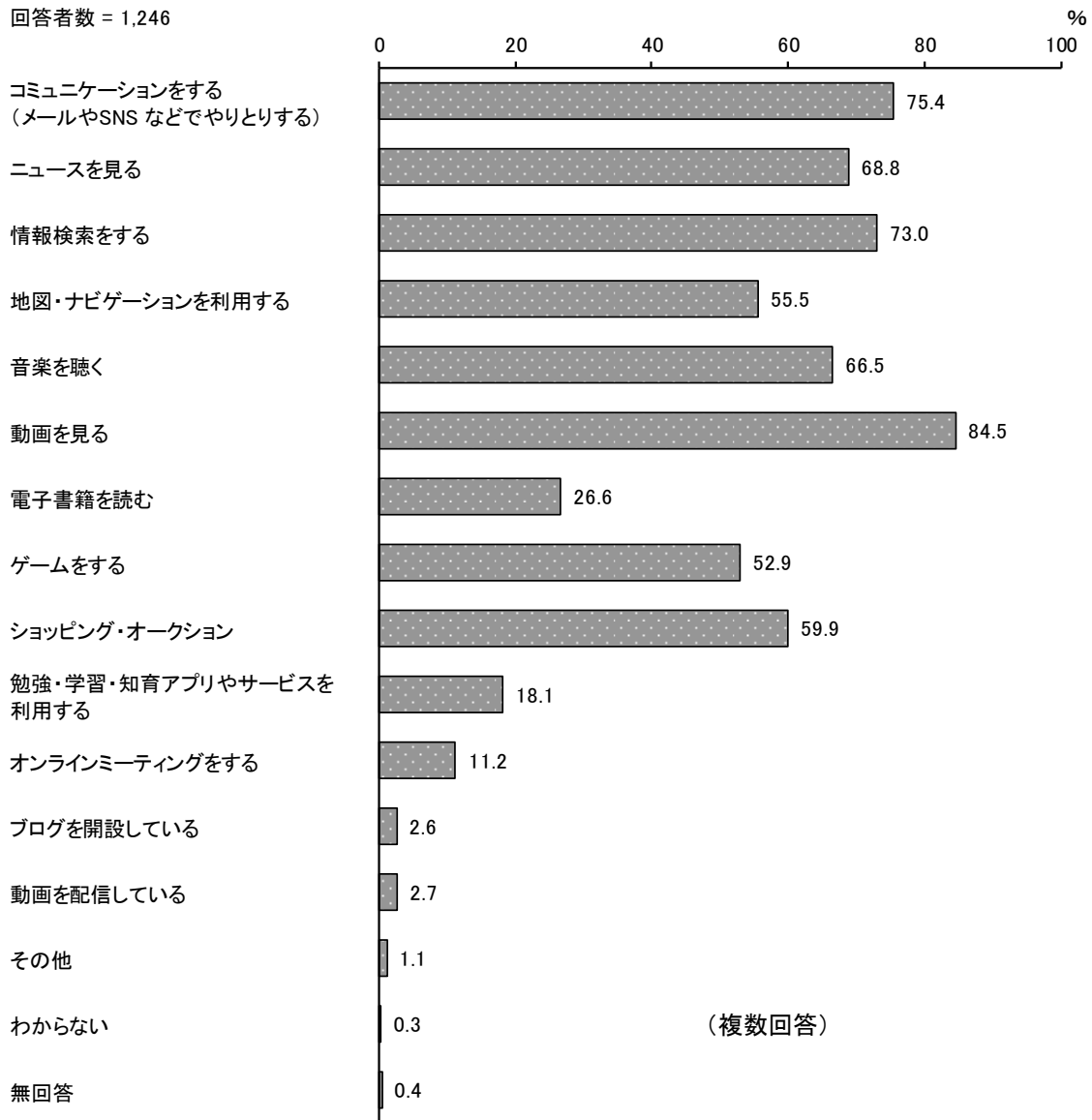
平日と休日の利用時間を比較すると、休日に比べ平日で「1時間以上3時間未満」の割合が高く、平日に比べ休日で「5時間以上」の割合が高くなっています。



問 42 あなたはインターネットを利用して何をしていますか。(いくつでも○)

「動画を見る」の割合が84.5%と最も高く、次いで「コミュニケーションをする(メールやSNSなどでやりとりする)」の割合が75.4%、「情報検索をする」の割合が73.0%となっています。

回答者数 = 1,246

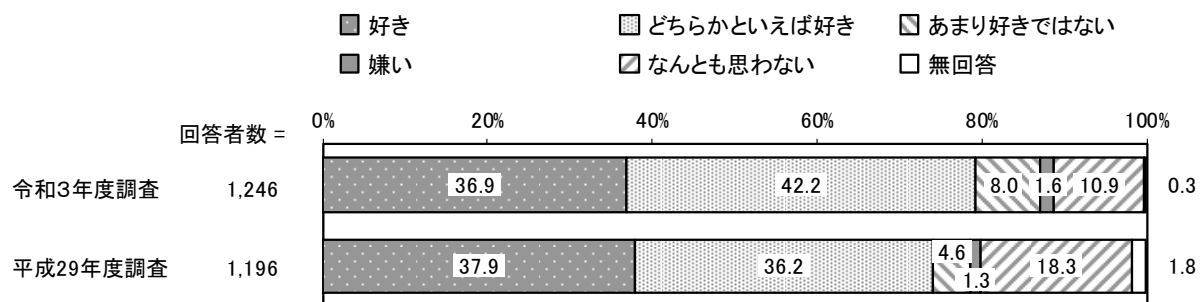


(7) 地域のことやボランティア活動について

問 43 あなたは今住んでいる地域が好きですか。(1つだけ○)

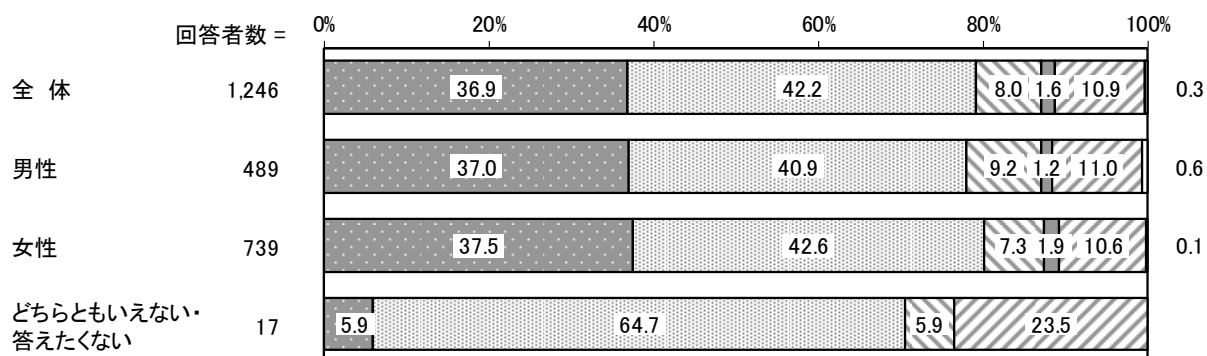
「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が79.1%、「あまり好きではない」と「嫌い」をあわせた“好きではない”の割合が9.6%となっています。

平成29年度調査と比較すると、「どちらかといえば好き」の割合が増加しています。一方、「なんとも思わない」の割合が減少しています。



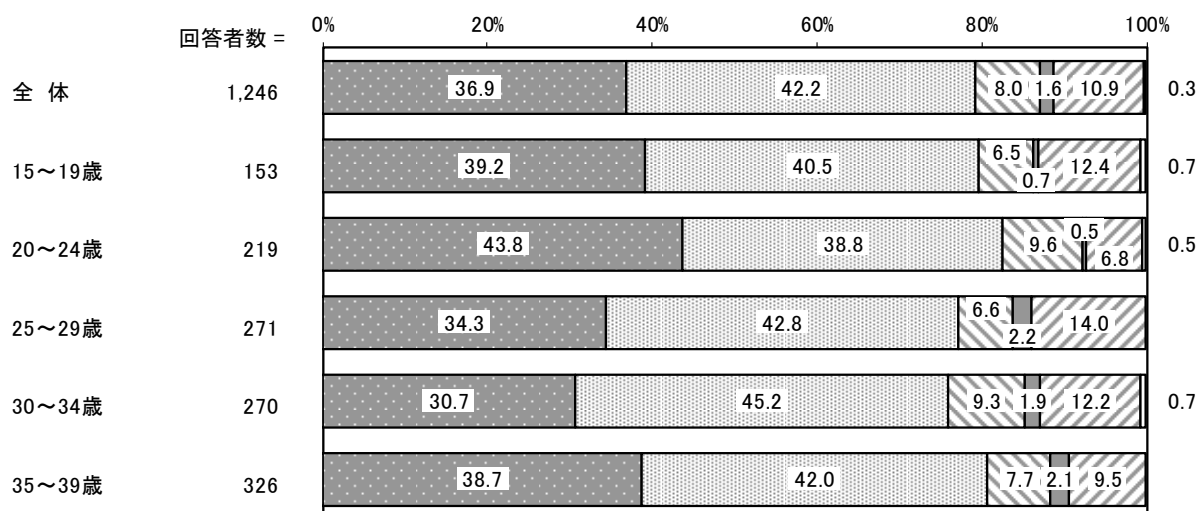
【性別】

性別でみると、男女で大きな差異はみられませんでした。



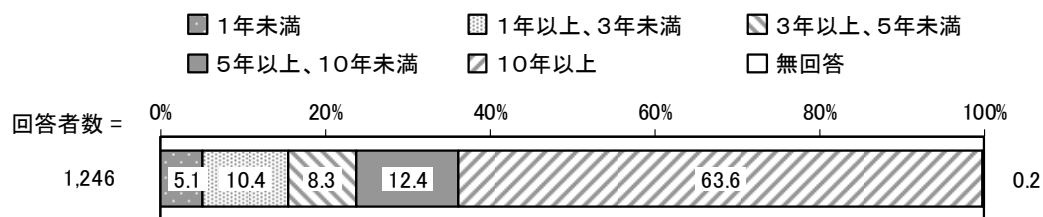
【年代別】

年代別でみると、大きな差異はみられませんでした。



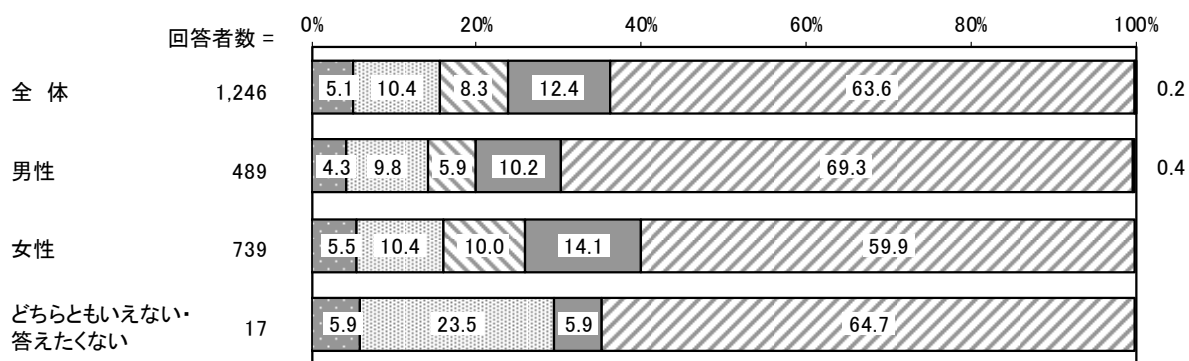
問 44 あなたは今の地域にどれくらい住んでいますか。(1つだけ○)

「10年以上」の割合が63.6%と最も高く、次いで「5年以上、10年未満」の割合が12.4%、「1年以上、3年未満」の割合が10.4%となっています。



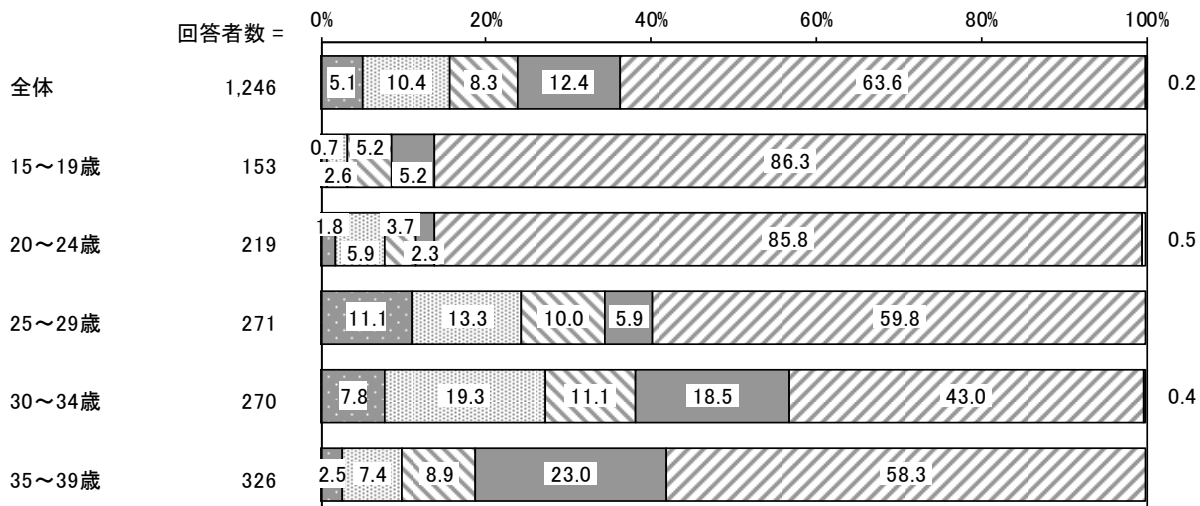
【性別】

性別でみると、他に比べ、男性で「10年以上」の割合が高くなっています。



【年代別】

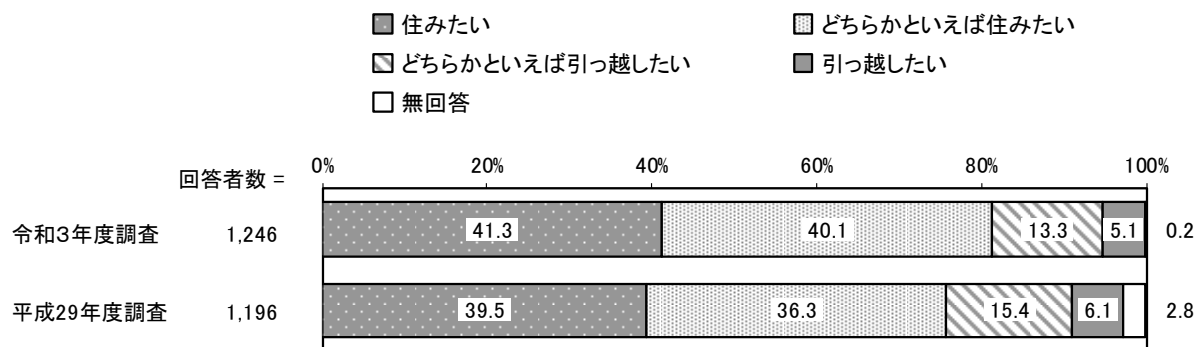
年代別でみると、他に比べ、25歳以上で「3年以上、5年未満」の割合が高くなっています。一方、24歳以下で「10年以上」の割合が高くなっています。



問 45 あなたは今住んでいる地域にこれからも住みたいですか。(1つだけ○)

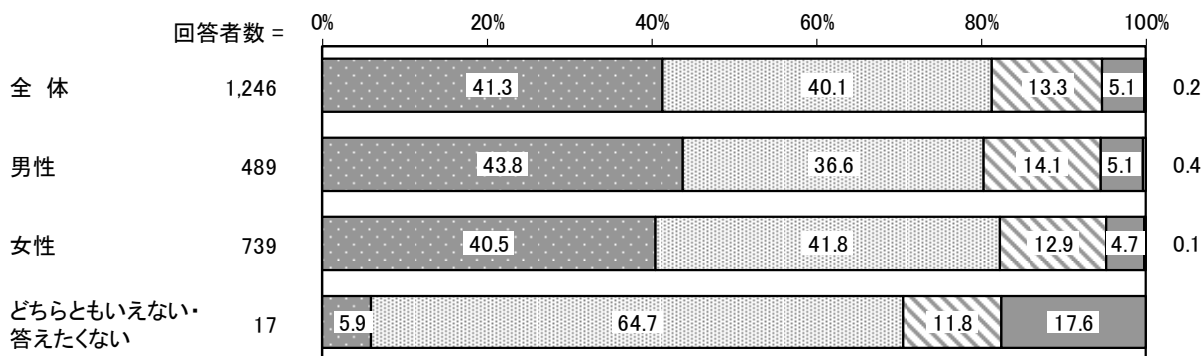
「住みたい」と「どちらかといえば住みたい」をあわせた“住みたい”の割合が81.4%、「どちらかといえば引っ越したい」と「引っ越したい」をあわせた“引っ越したい”の割合が18.4%となっています。

平成29年度調査と比較すると、“住みたい”の割合が増加しています。



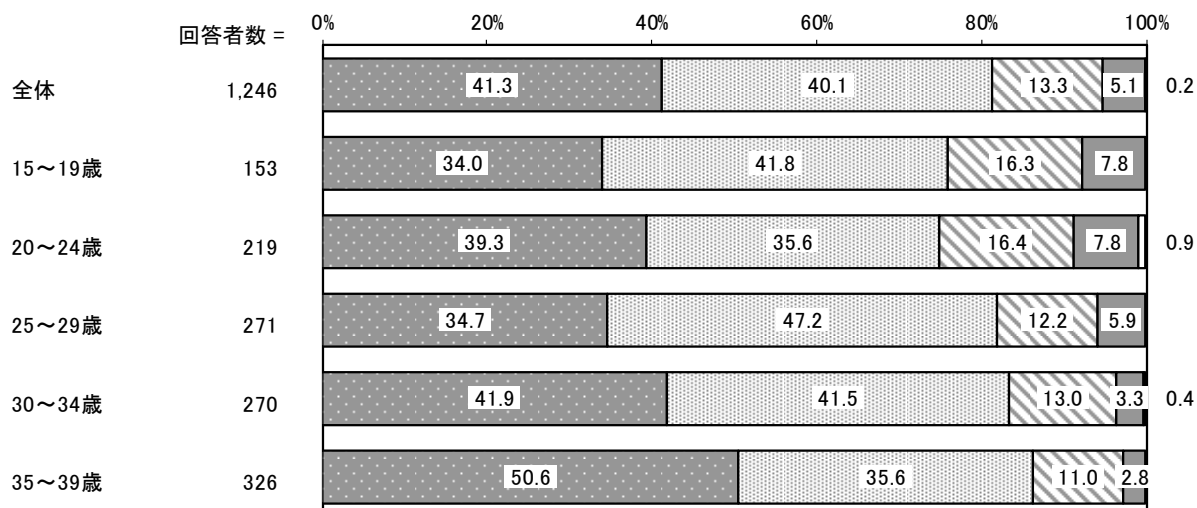
【性別】

性別でみると、男女で大きな差異はみられませんでした。



【年代別】

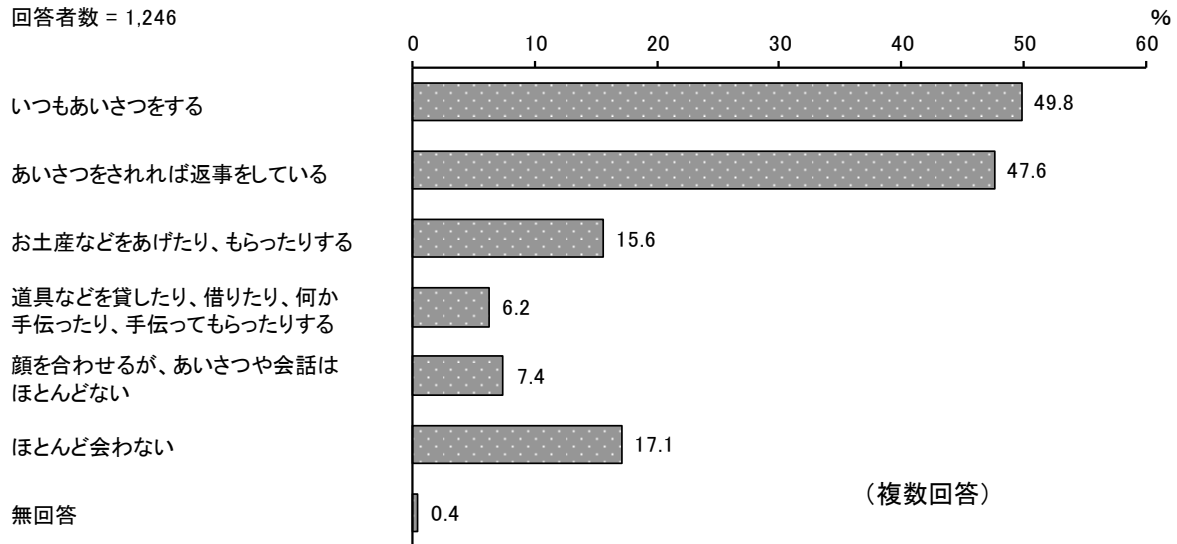
年代別でみると、年代が高くなるにつれ“住みたい”の割合が高くなる傾向がみられます。



問 46 あなたと近所の人について、次のようなことはありますか。(いくつでも○)

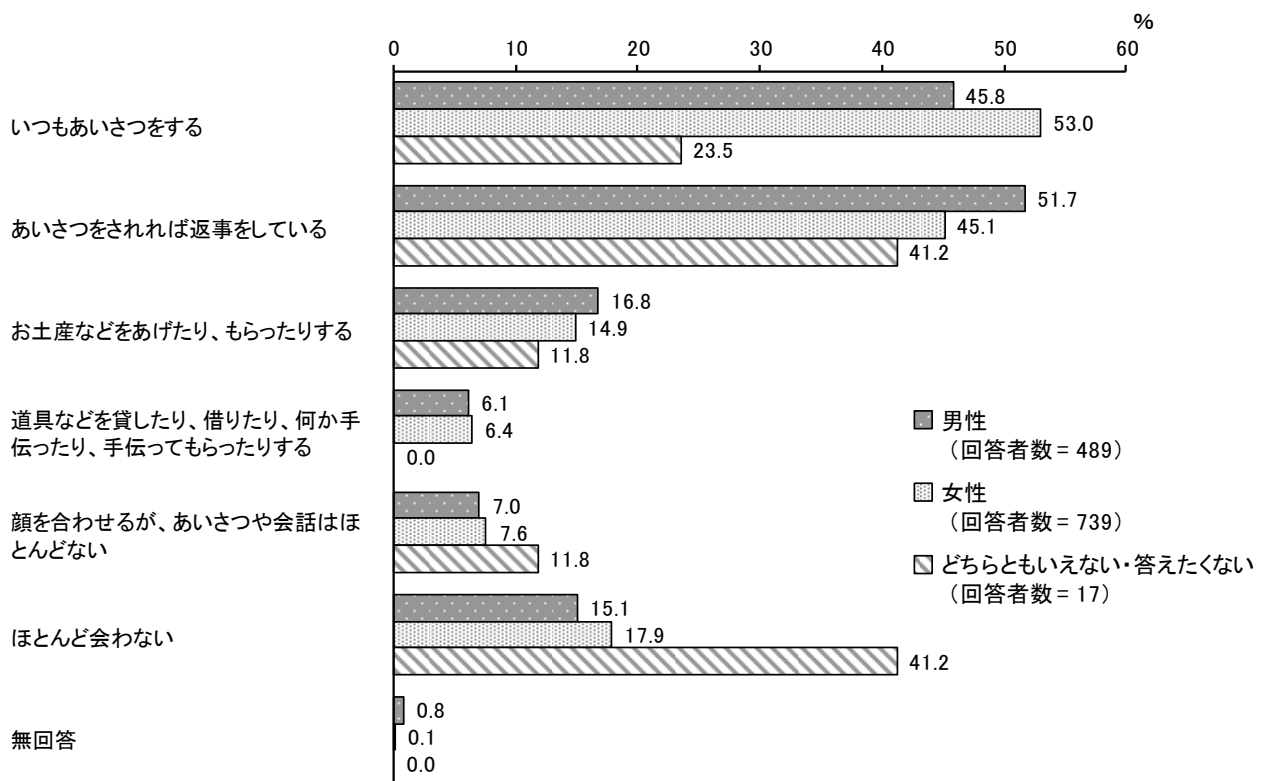
「いつもあいさつをする」の割合が 49.8%と最も高く、次いで「あいさつをされれば返事をしている」の割合が 47.6%、「ほとんど会わない」の割合が 17.1%となっています。

回答者数 = 1,246



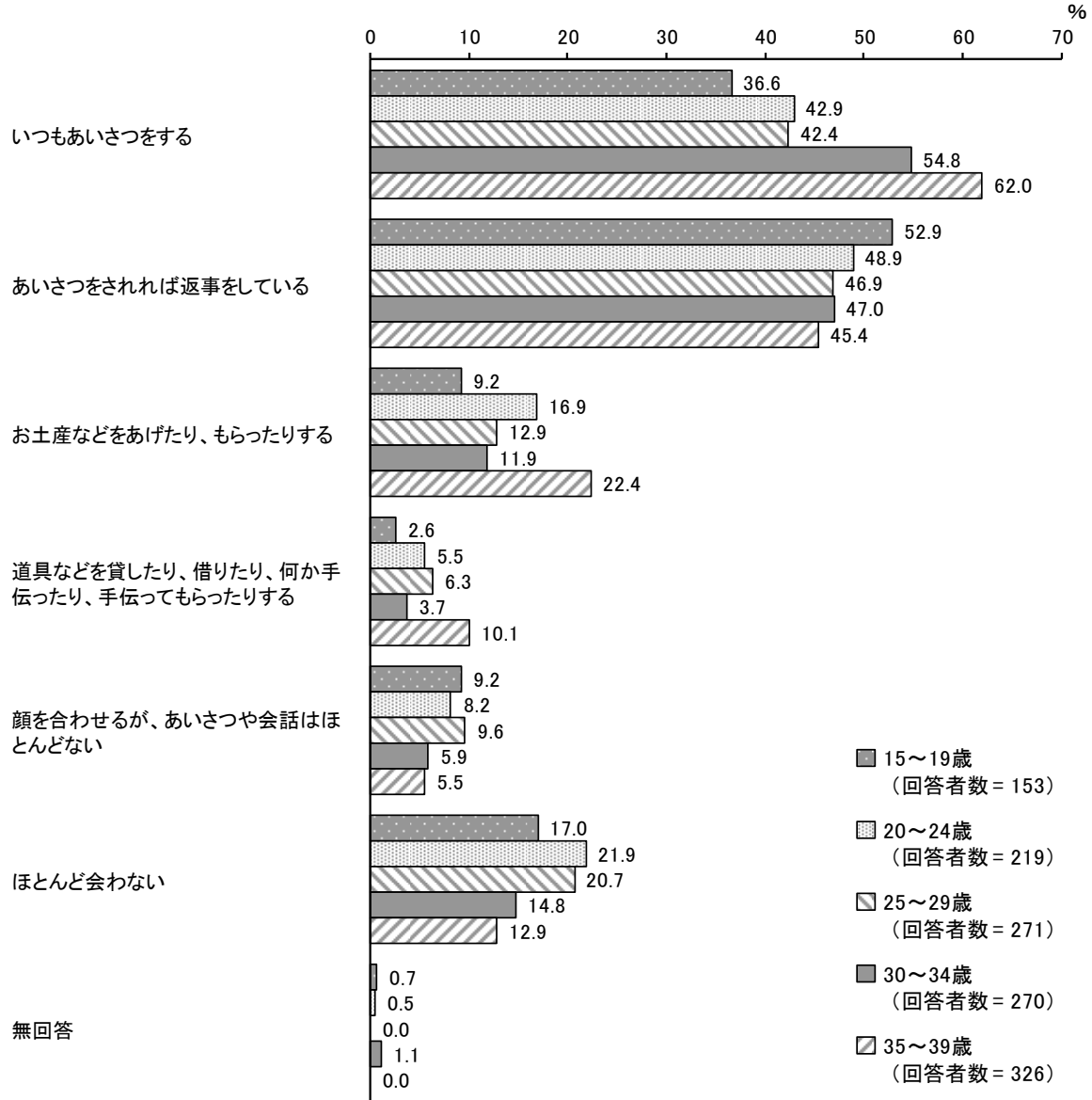
【性別】

性別でみると、他に比べ、女性で「いつもあいさつをする」の割合が高くなっています。また、男性で「あいさつをされれば返事をしている」の割合が高くなっています。



【年代別】

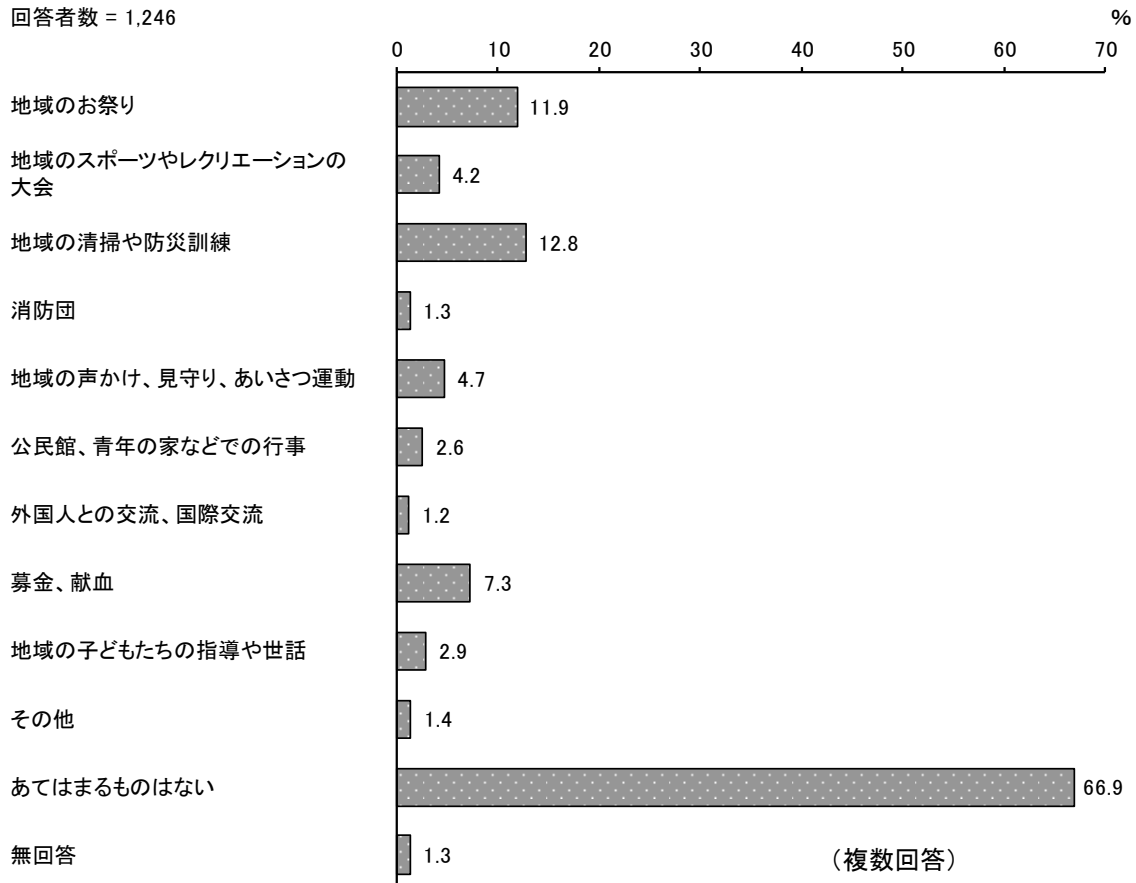
年代別でみると、年代が高くなるにつれ「いつもあいさつをする」の割合が高くなる傾向がみられます。また、30歳以上に比べ、29歳以下で「あいさつをされれば返事をしている」の割合が高くなっています。



問 47 あなたは最近1年間で、次のようなことに参加したり、行動したことがありますか。
(いくつでも○)

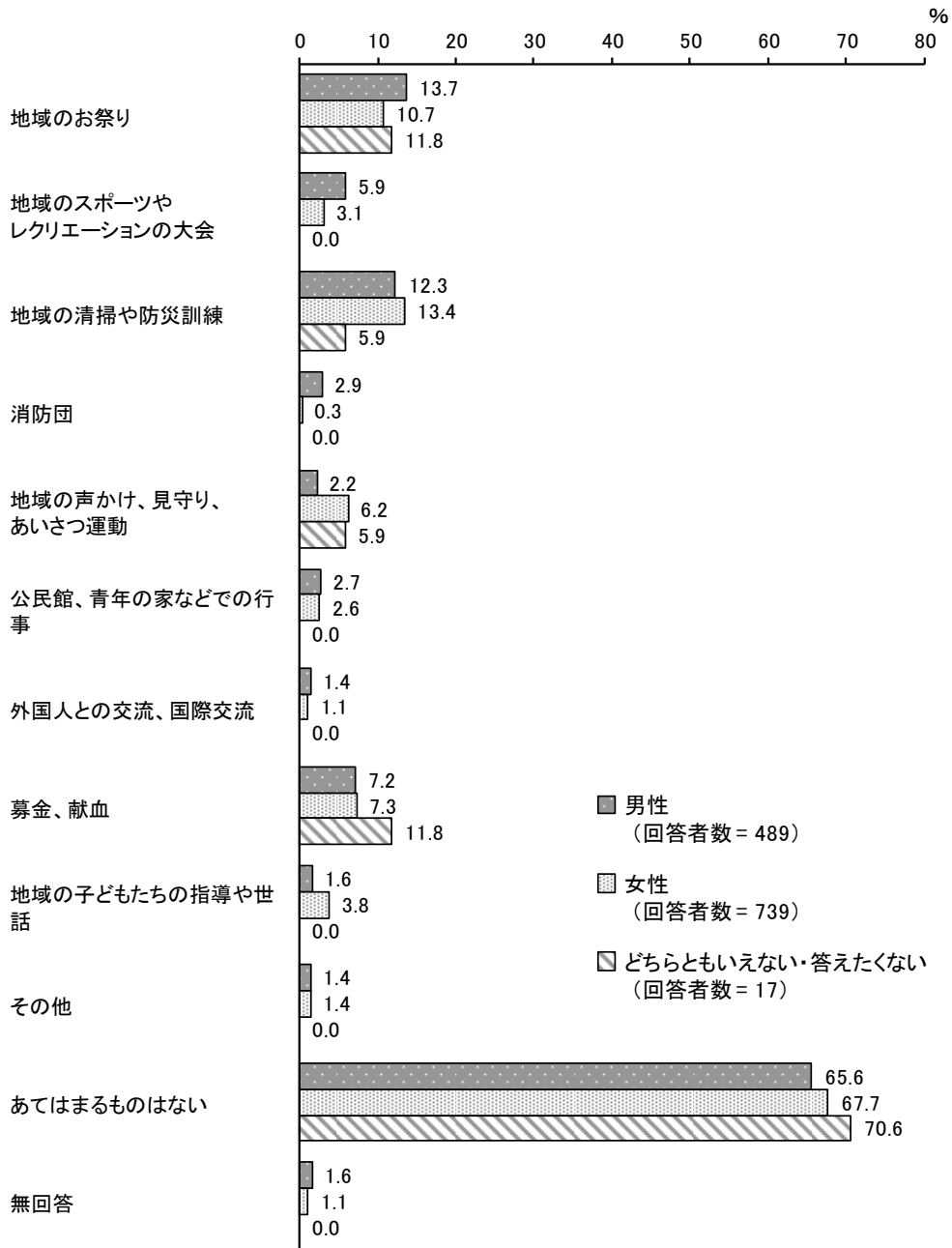
「あてはまるものはない」の割合が66.9%と最も高く、次いで「地域の清掃や防災訓練」の割合が12.8%、「地域のお祭り」の割合が11.9%となっています。

回答者数 = 1,246



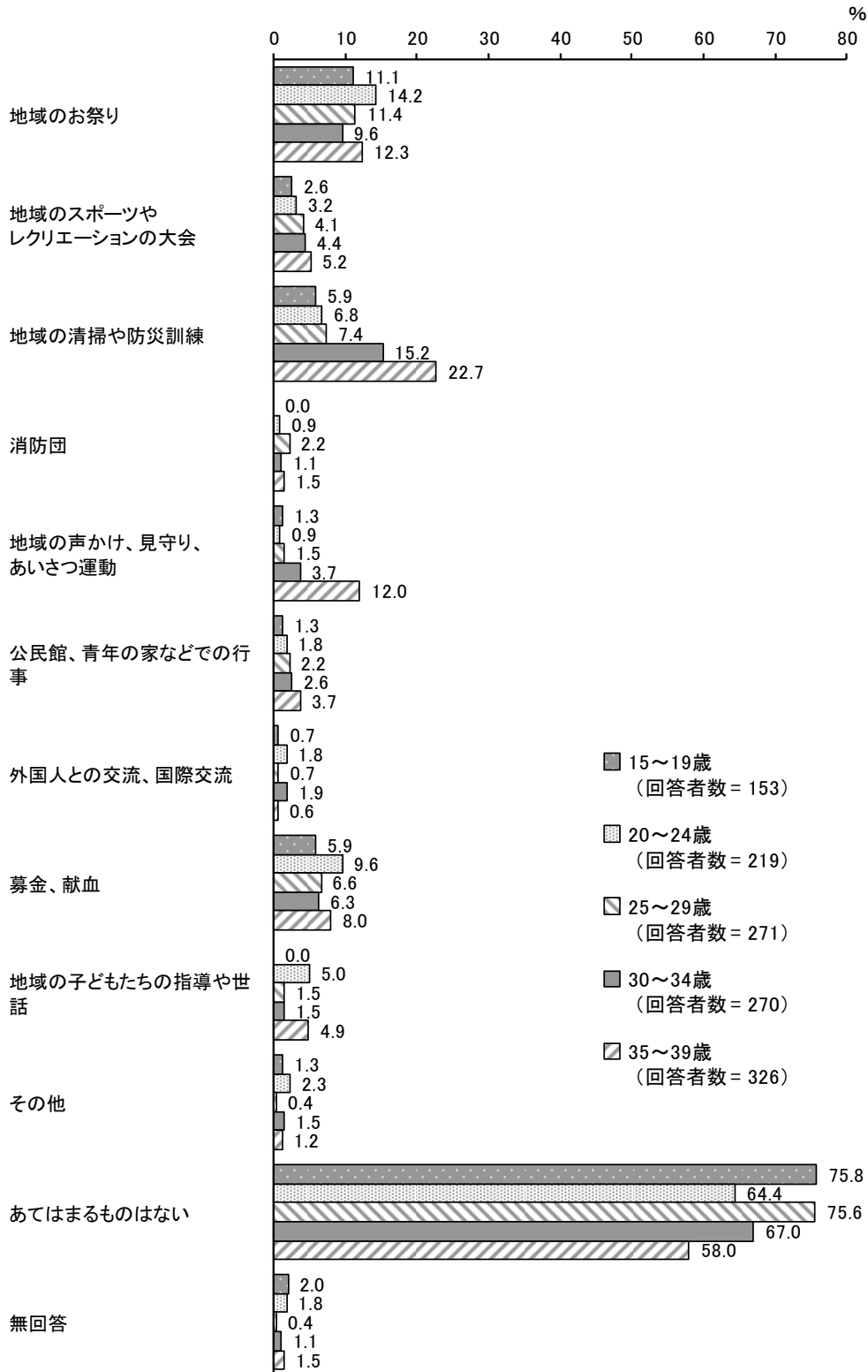
【性別】

性別でみると、男女で大きな差異はみられませんでした。



【年代別】

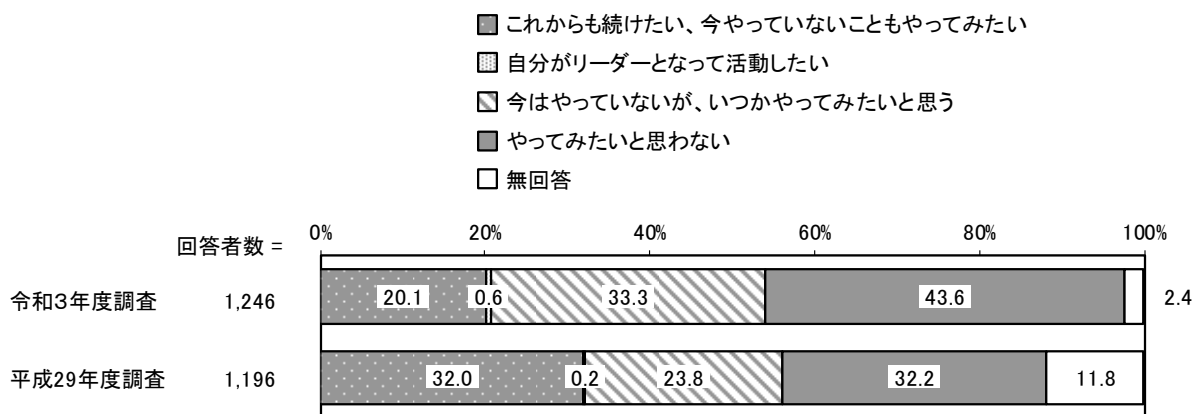
年代別でみると、他に比べ、35～39歳で「地域の清掃や防災訓練」の割合が高くなっています。また、15～19歳、25～29歳で「あてはまるものはない」の割合が高くなっています。



問 48 あなたは問 47 のような活動を、これから先、どのように考えていますか。

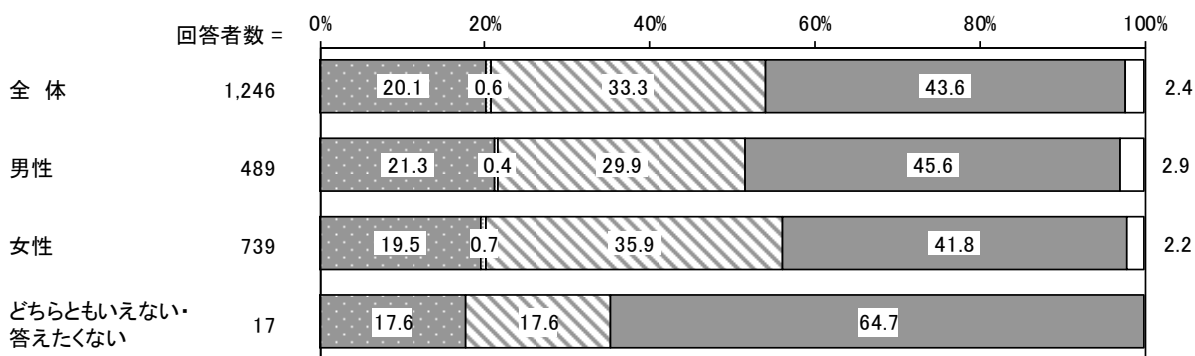
「やってみたいと思わない」の割合が 43.6%と最も高く、次いで「今はやっていないが、いつかやってみたいと思う」の割合が 33.3%、「これからも続けたい、今やっていないこともやってみたい」の割合が 20.1%となっています。

平成 29 年度調査と比較すると、「今はやっていないが、いつかやってみたいと思う」「やってみたいと思わない」の割合が増加しています。一方、「これからも続けたい、今やっていないこともやってみたい」の割合が減少しています。



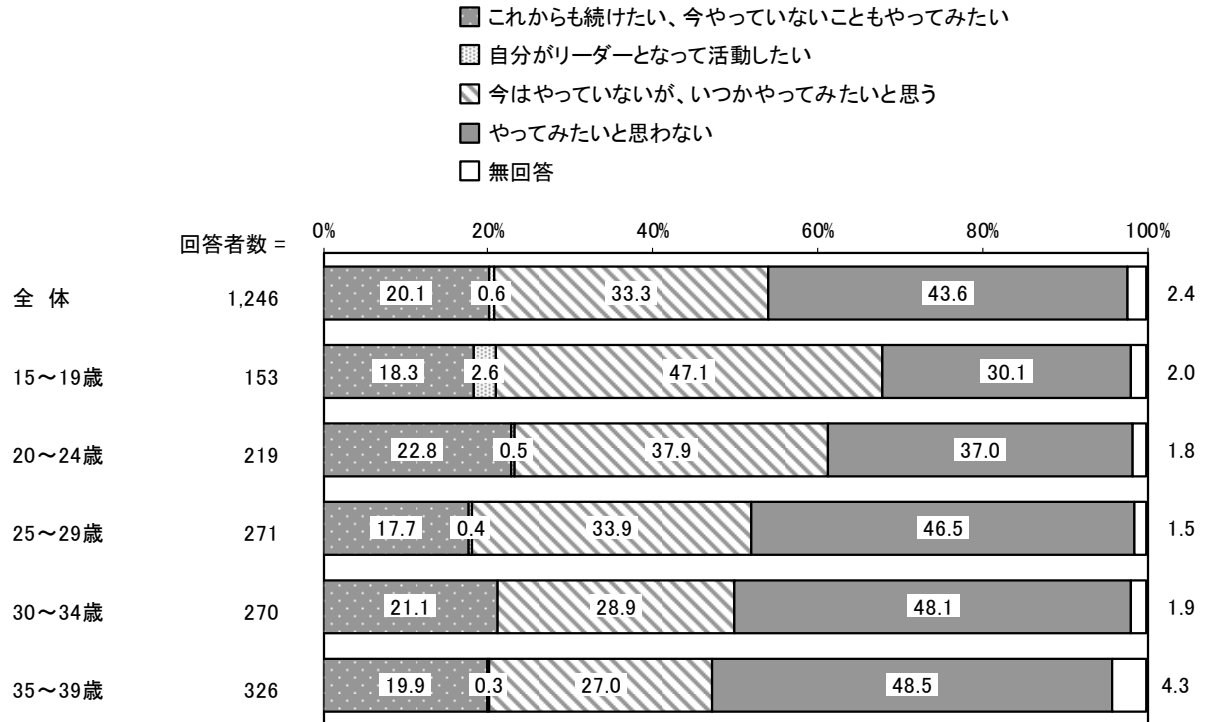
【性別】

性別で見ると、他に比べ、女性で「今はやっていないが、いつかやってみたいと思う」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別でみると、年代が低くなるにつれ「今はやっていないが、いつかやってみたいと思う」の割合が、年代が高くなるにつれ「やってみたいと思わない」の割合が高くなる傾向がみられます。

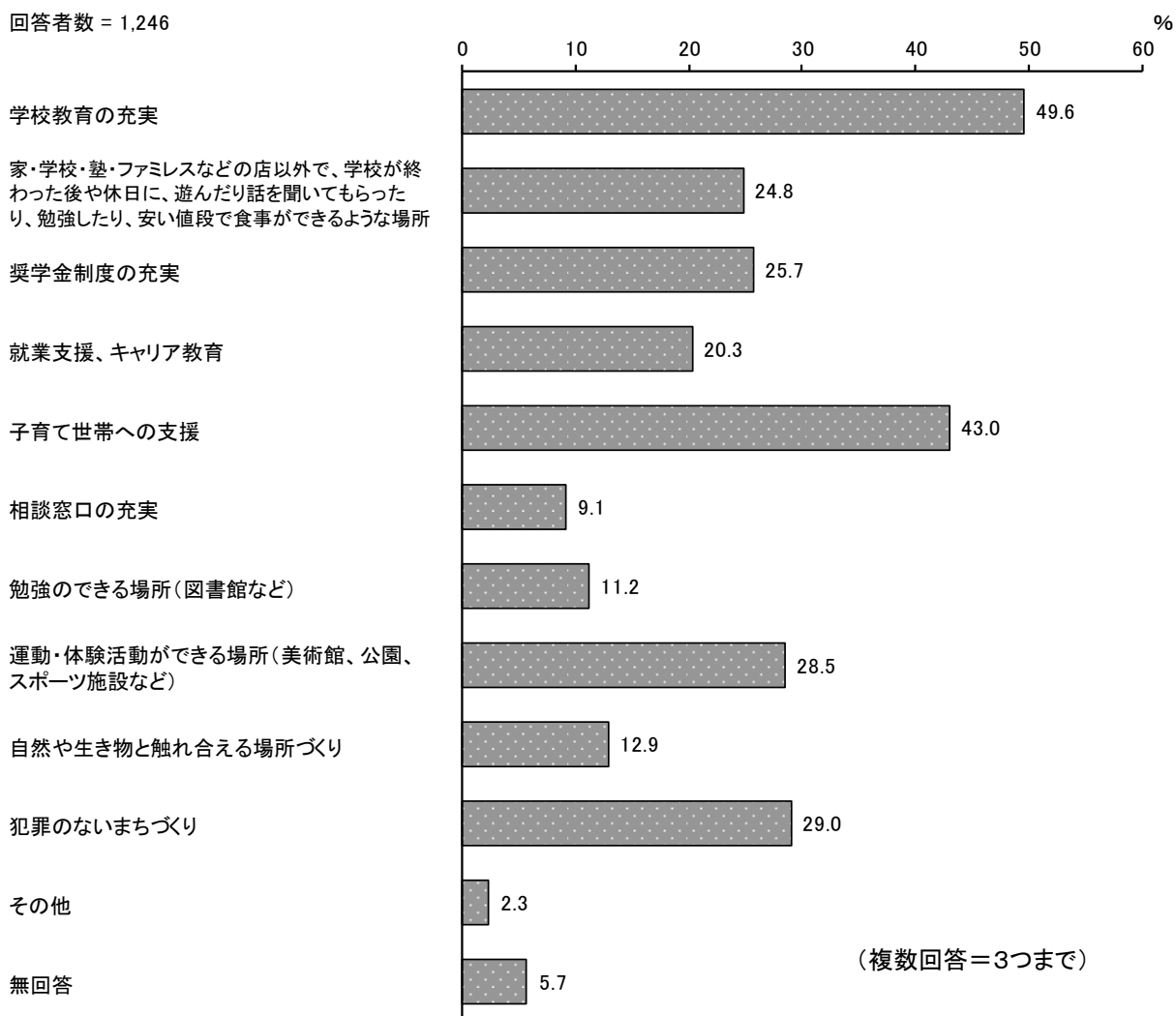


(8) 社会全般のことについて

問 49 子ども、若者が成長していくために、特に必要だと思うもの、大切だと思うものはどれですか。(3つまで○)

「学校教育の充実」の割合が49.6%と最も高く、次いで「子育て世帯への支援」の割合が43.0%、「犯罪のないまちづくり」の割合が29.0%となっています。

回答者数 = 1,246



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「運動・体験活動ができる場所（美術館、公園、スポーツ施設など）」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「子育て世帯への支援」「犯罪のないまちづくり」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	学校教育の充実	家・学校・塾・ファミレスなどの店以外で、学校が終わった後や休日、遊んだり話を聞いてもらったり、勉強したり、安い値段で食事ができるような場所	奨学金制度の充実	就業支援、キャリア教育	子育て世帯への支援	相談窓口の充実
全体	1246	49.6	24.8	25.7	20.3	43.0	9.1
男性	489	52.1	24.7	24.3	20.7	38.2	8.4
女性	739	47.9	24.8	26.4	19.6	45.9	9.6
どちらともいえない・答えたくない	17	47.1	29.4	35.3	35.3	52.9	5.9

区分	勉強のできる場所（図書館など）	運動・体験活動ができる場所（美術館、公園、スポーツ施設など）	自然や生き物と触れ合える場所づくり	犯罪のないまちづくり	その他	無回答
全体	11.2	28.5	12.9	29.0	2.3	5.7
男性	12.5	33.7	12.9	24.9	3.7	3.7
女性	10.1	25.3	13.1	31.5	1.5	7.2
どちらともいえない・答えたくない	23.5	17.6	5.9	35.3	—	—

【年代別】

年代別でみると、24歳以下に比べ、25歳以上で「子育て世帯への支援」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	学校教育の充実	家・学校・塾・ファミレスなどの店以外で、学校が終わった後や休日、遊んだり話を聞いてもらったり、勉強したり、安い値段で食事ができるような場所	奨学金制度の充実	就業支援、キャリア教育	子育て世帯への支援	相談窓口の充実
全 体	1246	49.6	24.8	25.7	20.3	43.0	9.1
15～19 歳	153	54.9	35.9	25.5	12.4	24.8	7.8
20～24 歳	219	51.6	31.1	29.7	23.7	32.9	11.9
25～29 歳	271	45.8	25.8	30.3	26.2	47.2	11.8
30～34 歳	270	45.6	22.2	21.5	22.2	51.1	8.1
35～39 歳	326	52.5	16.9	23.3	14.7	47.5	6.4

区分	勉強のできる場所（図書館など）	運動・体験活動ができる場所（美術館、公園、スポーツ施設など）	自然や生き物と触れ合える場所づくり	犯罪のないまちづくり	その他	無回答
全 体	11.2	28.5	12.9	29.0	2.3	5.7
15～19 歳	17.6	34.6	9.2	26.8	2.6	3.9
20～24 歳	17.4	24.7	12.3	20.5	1.8	5.5
25～29 歳	5.9	22.9	13.7	28.4	3.0	3.0
30～34 歳	10.4	28.1	13.7	32.2	2.2	5.9
35～39 歳	9.5	33.4	14.1	33.1	2.1	8.6

Ⅲ 自由意見・参考意見等

分類回答	件数
1 教育	31 件
2 仕事・経済	27 件
3 障害者支援	3 件
4 少子化対策	3 件
5 子育て支援	34 件
6 交流の場	21 件
7 地域開発	79 件
8 観光	3 件
9 交通	41 件
10 政治・行政	20 件
11 その他	68 件
回答者数	330 件

【分類別の主な意見（一部抜粋）】

1 教育

- ・ 給食費の無料化。
- ・ 教育費を無償化してほしい。
- ・ 校則が厳しいので緩くしてほしい。
- ・ 青年、学生が生き生きできる活動がほしい。
- ・ 将来のために環境保護や子どもの成長に力をいれてほしいです。
- ・ 日常会話できる人が少なすぎる。英語に強い県にしていくべき。差別化が必要。
- ・ 住んでいる地域に、もっと自主学習できる施設ができたらいいなと思っています。
- ・ 英語が今後大切なので、子供が特に。無料で受けられる英語教室があればいいと思う。
- ・ 不登校になる子が増えている気がする。そういう子たちを支援できる施設の充実を望みます。
- ・ これからの日本を支えていく子どもたちの教育を充実させてほしいです。義務教育では、1学級あたりの人数を減らし、教員の目が行き届く環境を整えて頂きたい。

2 仕事・経済

- ・ ブラック企業が怖いです。虐待も怖いです。
- ・ 高卒、大卒、専卒で給与の差をつける文化が時代に合っていない。
- ・ 経済力や地理的な面で、他の地域よりも恵まれているということは、再確認すべき。
- ・ 名古屋市は大都市ながら歴史と文化が受け継がれているよい街が多いと思う。中京工業地帯として日本のモノづくりの中枢にあり、経済が他地域より発展していると感じる。
- ・ コロナ禍で派遣切りに遭い、仕事を探したが、自分に合った求人がなかった。自分が住んでいる地域の求人が無い。
- ・ 子供が安心して遊べる環境づくり、街の中にある公園はどれも同じような仕様、もっと地域の特性を出した公園をつくることにより、行動範囲が広がり街の活性化に繋がる。
- ・ 専業主婦からの再就職が難しい。もっと時間に融通のきく仕事がたくさんあると良い。病児保育も増えて欲しい。全国開催のイベントがとばされることがよくある。

3 障害者支援

- ・ 障害者の人がもっと働きやすい環境をつくってほしい。障害者の家族への支援をもっとすべき。メンタル面でのサポートなど。若者が政治について知ることができる機会を増やした方がよいと思う。
- ・ 労働力はどんどん下落していくので外国人労働者や障害者雇用の就労支援を官民協力すること。言葉や体が不自由でもできる仕事はたくさんある。介護や技術職、IT関係など。障害者雇用は法定採用率などあるけど特に中小企業ほどメリットがないのでやりません。このへんを市や県が「企業努力」していかにも動いてもらうかが、地域の発展につながるのかと思います。
- ・ 障害のリハビリのための療育施設、療育センターの充実、親子の会など母子で気軽に参加できる場がもっと情報公開されて増えれば有難いなと思います。

4 少子化対策

- ・ 大きな企業でも残業をしなければ暮らしていけない。少子化へ進んでいる。一馬力でも豊かに暮らしていける地域になってほしい。
- ・ 子供が病気になった時の預け先がない。子供の病気＝親の欠勤に直につながる事による、親の働きにくさの解消がいつまでも進まない。少子化という割に全然楽になったと思うほどの手当や制度が進んだとは感じない。
- ・ 地域の高齢化が進んでおり、区会等の役員を免除してほしいと申し出る方がいる（高齢者）。気持ちわかるが子育て世代に負荷をかけるのは、いかななものかと思う（地域のお祭りや行事は、「今まで通り」やってほしいという意見もある）。
- ・ 大変申し訳ないが、高齢者中心でなく、子どもたちに手厚いサポートが欲しい。育児への補助金、教育費無償化（大学まで）、習い事手当等。

5 子育て支援

- ・ 子育てし辛い街だと思う。
- ・ 子育て支援を充分にしてほしい。
- ・ 子どもを産みたくなる県にしてほしい。
- ・ 子育て支援金をもう少し充実してほしい。
- ・ 家から近く通わせやすい保育園を増やしてほしいです。
- ・ 子供手当や高校授業料については、所得制限を設けないで欲しい。
- ・ 親へではなく子供に直接届く支援を考えてほしい、搾取されるだけだとおもう。
- ・ 子どもが運動できる場所が減っているように感じるので、改善していただきたいです。
- ・ 小児科病院の休みが重なっていたり、午後からの診察がなかったりすることで、子どもが不調の時にどこに頼ればいいのか不安になることがある。（救急でかかっても専門医がいるわけではないので）
- ・ 育休中に3歳以下の子どもを保育園に預けられないことは、2人以上の育児をする上で大変だった。育休中でも必要に応じて保育園に預けられるとよい。
- ・ 子育て支援の充実・産休・育休の取りやすさ（男性も）。愛知の大企業から率先して休みを取れる制度を作る。
- ・ 保育園などで待機児童問題が今なお起きているので、共働き世帯に負担がかからないように、保育士の給与・待遇の改善を行い、保育園を増やしても大丈夫なようにしてほしいです。
- ・ 住んでいる地域からの同年代の流出が進んでいる気がする。このまま高齢化が進むと心配なので、子育て世代が暮らしやすい環境造りに注力するなど、幅広い世代が過ごしやすい環境になっていけばいいと思う。
- ・ 産後すぐ、助産師さんに赤ちゃんを見てもらって、母親は数時間寝たり休んだりご飯を食べたりできる場所を公共に作って欲しい（民間はすごく高いので）。愛知県内にはあると思うが住んでる地域にはない。

6 交流の場

- ・ 地域の人が参加するイベントがあると、もっと交流できる機会が増えると思います。
- ・ 少子高齢化や核家族化が進み、地域の交流などかわりが希薄となっていると思われる。
- ・ 相談機関を身近に感じたい、若者にとって近寄りやすい場所があれば駆け込めるのではないか。
- ・ 地域でのお祭りをしたり、地域で楽しめる行事、身近にみんなで遊べる場所があると楽しそう。緑が豊かなままがいいと思います。
- ・ 子育ての悩みを聞いたり、雨の日でも子どもを連れて遊びに行ったりできる施設がもっと増えたら、子育てしやすい社会になると思います。
- ・ 昔より、地域との交流、地域行事が減っているように感じる。地域の皆がつながることで、緊急時にもいろいろ円滑にいくと思うので、もっといろいろあるとよいと思う。餅投げとかも、減りましたね。
- ・ インターネットでのつながりより人と人との会話や交流を大切にしてほしいと思う。
- ・ 家を買って今住んでますが、仕事の時間など出勤のため、近所の人とあまり関わりがなく、挨拶はしたりしますが、地域でお祭りがあるといいなと思ったりします。
- ・ 不安や悩みは夜に考え、気持ちが下がるものなので、夜に気軽に電話相談ができる窓口があったらいいなと思う。
- ・ 地域住民同士の繋がりは薄いと感じています。何かあった時に助け合えるような関係づくりをする機会があると良いと思っています。
- ・ コロナ禍で外出する機会や、体験する同じ年齢の子と遊ぶ行事も少なく、またしづらいのが続いているため、少しでも機会が増えてほしい。また、支援の方法が増え、選択できるようになってほしい（買い物サービスや託児サービス等の充実）。
- ・ 地元（富山県）と比べると地域の繋がりが希薄（時代なのかもしれませんが）。核家族が多いので、地域の人同士で助け合えたりするといいなと思う。なかなか深く知り合うきっかけがなく、学生時代の友人と比べると距離がある。

7 地域開発

- ・ 娯楽施設を増やす。
- ・ 1人の時間を過ごすための場所。
- ・ おいしい飲食店が増えてほしい。
- ・ 通院、薬代の無料化（義務教育期間）
- ・ 愛犬と一緒に入れる施設が増えると嬉しいです。
- ・ 夜暗い道があるので街灯が欲しい(田んぼ道等)。
- ・ 防犯カメラを増やして欲しい。街灯が少なくて暗い。
- ・ インドアが増えてきてるのでアウトドアの施設を増やす。
- ・ ボランティア精神を養える機会があれば、ぜひ参加して社会性や奉仕の精神を学びたい。
- ・ 街灯が無く暗い所が沢山あるように感じるからもう少し街灯の設置をすべきだと感じた。
- ・ 駐車場のある公園が少ない。雨の日子どもが遊べる施設などが少ないように感じます。
- ・ 堅実で良い土地柄だと思うが、遊び心が少ない。若者が楽しみながら活躍できるイベントが欲しい。
- ・ 駅前の通園通学路にはガードレール、ガードポールを作って欲しいです。

- ・古い空き家の放置が目立つ。古くて汚い公園が多い。若い世帯が住みたくなるような町づくりをしてほしい。
- ・デジタル技術の浸透が少ない。高齢者が多いことを理由にそれらを敬遠しているように思えるが、過渡期の現在は割り切って考えるべきだと思うし、デジタル化の周知が甘いように思える。
- ・小学校の通学路が、道幅が大変狭く、またコンクリートのブロック塀が多くあるので、通学路の安全対策を進めていただきたい。
- ・古い公園が増えている。遊具のメンテナンスや既存の公園のリニューアルなど子どもと暮らしやすい街にしていきたい。
- ・街灯の少ない場所が多く、特に夜間や暗くなるのが早い秋冬は、外を歩くのが不安な時があるので、街灯を充実させてほしいです。

8 観光

- ・産業都市に加え、観光名所や専門店街を増やして魅力ある県にしてほしい。
- ・大学生を支援する政策がもっとあればいいと思う。愛知は他の県に比べ地元志向が強く、進学、就職で地元を出る人が少ない印象がある。にもかかわらず地元に対しての愛着心が薄いような気もする。大好きな街をもっと胸を張って、大好き！と伝えられるように、ポジティブな愛知の魅力発信をしてほしい。名古屋めしなどではなく、観光地としてのPRをもっと推進してほしい。
- ・県内の各地域に魅力や特色が欲しい。自分は山間部出身だが、そこを離れて、現在は市街地で生活している。山間部にも、紅葉や桜などで、有名なところはあるが、他にも例えば冬のイルミネーションを街を挙げてやる地区があってもいいと思うし、お祭りやイベントを大々的にやる地区があってもいいと思う。何か集客できたり、そこに定住・永住したいと思える魅力が各地区にそれぞれあるといい。県で、県内各地の観光マップや観光地紹介ホームページを作って欲しい。食事や観光地など地区ごとにはあるが、統一されたものがない。コロナで県内旅行が増えた今年に、調べたら見つけたりするときの不便さを感じました。

9 交通

- ・運転マナーが悪い。
- ・公共交通機関がもっと充実してほしい。
- ・免許返納後の交通手段の充実を希望します。
- ・地元の道路整備状況が悪い。公共交通網の格差。
- ・運転が荒い方がいて、怖い思いをすることがあります。
- ・車、自転車の交通マナーが悪いので見回りをしてほしい。
- ・道路の渋滞が激しい。道が混んでいて、移動に時間がかかる。
- ・自転車で走りづらい道が多いため自転車専用道路のような道が欲しい。
- ・電車賃が高いように思う。学割制度を様々なところで充実させてほしい。
- ・危険な交差点に信号機をつけてほしい。もしくは警察官を立たせてほしい。
- ・もう少しバスの乗車場所を増やしたり、時間を増やして欲しいと思いました。
- ・歩道が狭く車と距離が近い危険な場所が多い。子供の親としては、とても心配。
- ・道路の白線や横断歩道が消えていて驚いた（他県から来たため）。早急に改善してほしい。
- ・車を運転する際、見にくい十字路があり、ミラーをつけて欲しいと思う場所が近所にある。

- ・ 道路をもっと整備してほしい。歩道はもちろん、車道の拡張、右折レーンや矢印信号の設置等。
- ・ 東京、大阪以上に持続的成長する街づくりが必要だと思う。リニアモーターカーで東京と近くなる。公共交通機関の更なる充実や交通費引き下げ。
- ・ 近隣の静岡県と比べて道路が狭く、運転しづらい。事故を減らすためにも道路整備に力を入れて頂きたい。
- ・ 名古屋は歩道の環境が悪すぎる。もっと整備して過ごしやすくすることで安心安全な街づくりにつながると思っている。

10 政治・行政

- ・ 住民税の負担が大きい。
- ・ 若者が選挙に興味をもつような活動。

11 その他

- ・ 青空駐車が多すぎる。
- ・ 花火などを楽しめる場所がない。
- ・ 地域の自治会活動は不要と感じています。
- ・ 全国における愛知県の地位を上げてほしい。
- ・ 魅力のあるまちづくりを続けてほしいと思います。
- ・ 新型コロナウイルスの影響で苦しむ若者のことを知ってほしい。
- ・ 今、便利な生活ができていますので、もっと過ごしやすくなると良いと思います。
- ・ 地域差があるように思う。車社会なので、高齢になったときのことを考えてしまう。
- ・ 自治会には属していたいと思うが、一度入ったらやめにくい、役員の仕事が負担と感じる。
- ・ これからの将来は、重大な犯罪や先行き不安な未来が想像ができるので、それらの取り組みを強化していただきたいです。
- ・ いつまでも昔と同様な形での地域活動（町内会など）は、現代社会とマッチしていないため、改善が必要と感じます。
- ・ 不審者情報（つきまといや罵声をあびせるなど）が流れてくるのがよくあるので、少なくなるとうよいと思います。
- ・ 愛知県は、一生暮らすことのできるすばらしい地域だと思います。きっとわたしも、生涯愛知県民として過ごすでしょう。

愛知県 子ども・若者の生活実態・意識調査

～ アンケートのお願い ～

愛知県では、子ども、若者のみなさんが健やかに成長され、自分らしく暮らしていけるよう、みなさんのありのままの生活の様子や、考えを教えてください、今後の取り組みにいかしていきたいと考えています。

このアンケートは、愛知県にお住まいの15歳から39歳までの方のうち、ランダムに選んだ3,000人の方に、お送りしました。

回答は、だれがどのように答えたか分からないように、コンピュータで集計します。

質問は、合計50問で、15分くらいで終わります。

ぜひとも、ご協力くださいますようお願いいたします。



令和3年10月

愛知県 県民文化局 県民生活部 社会活動推進課

お願い

- ◆この調査票は、封筒のあて名の方が調査の対象者です。その方が必ず最後まで通して回答してください。
- ◆この調査は、11月15日（月）[郵送の場合：当日消印有効]までに回答してください。
- ◆回答は、「郵送」または「インターネット」で行うことができます。
【郵送で回答する場合】
 - 郵送による回答をされる方は、同封の回答用紙に該当項目の番号を記入し、返信用の封筒で送付してください。
 - 回答の記入は、鉛筆または黒・青のボールペンなどをお願いいたします。
 - 各問で、「その他（具体的に： ）」の番号を選択した方は、その内容を具体的に記入してください。
- 【インターネットで回答する場合】
 - 右に記載のQRコードまたは、下記URLにアクセスし、回答をお願いいたします。
<https://questant.jp/q/kodomo-wakamono-chosa>



◇ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

◀お問い合わせ先▶

〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2

愛知県県民文化局県民生活部 社会活動推進課 青少年グループ

電話：052-954-6175

E-mail: syakaikatsudo@pref.aichi.lg.jp

あなた自身のことについて、お聞きします。

問1 あなたの性別をお知らせください。(1つだけ○)

1. 男性 2. 女性 3. どちらともいえない 4. 答えたくない

問2 あなたの年齢を記入してください。(2021年4月2日現在でお答えください。)

() 歳

問3 あなたの国籍はどこですか。(1つだけ○)

1. 日本 2. 日本以外 () 3. わからない

問4 あなたが今、住んでいる地域を選んでください。(1つだけ○)

地 域	該当市町村名
1 名古屋	名古屋市
2 尾張	一宮市、瀬戸市、春日井市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、清須市、北名古屋市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町
3 海部	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村
4 知多	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
5 西三河	岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、幸田町
6 東三河	豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村

問5 あなたは今、どなたと一緒に住んでいますか。(いくつでも○)

1. 一人暮らし 2. 父 3. 母
 4. 兄弟、姉妹 5. 祖父 6. 祖母
 7. 夫または妻 (内縁の関係も含む) 8. あなたの子ども 9. その他 ()

問6 あなたの職業（学生の人は学校）はどれですか。（1つだけ○）

- | | |
|----------------------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 学生（高校・専修学校（高等課程）） | 2. 学生（短期大学、高等専門学校） |
| 3. 学生（専修学校（専門課程、一般課程）） | 4. 学生（大学） |
| 5. 学生（大学院） | 6. 進学準備中（予備校生など） |
| 7. 農林漁業 | 8. 自営業（小売、卸売、飲食店、サービス店の経営者） |
| 9. 司法関係等（裁判官、弁護士、司法書士、公認会計士、税理士など） | |
| 10. 医療関係（医師、看護師、薬剤師、歯科技工士など） | |
| 11. 福祉・教育関係（社会福祉士、介護士、保育士、幼稚園教員、教員、塾講師など） | |
| 12. 製造関係（鉄鋼、機械、科学関連など） | |
| 13. 文芸・スポーツ関係（茶・花・舞踊等の先生、芸術家、俳優、タレント、漫画家、スポーツ選手など） | |
| 14. 職人（大工、左官、とび職、細工師など） | |
| 15. その他、専門・技術職（プログラマー、建築家、設計士など） | |
| 16. その他、サービス業（警備員、運転手、美容師、添乗員、客室乗務員など） | |
| 17. 事務職（会社・団体の一般事務、営業、受付、秘書など） | |
| 18. 公務員 | 19. 飲食店の店員、販売員、ホテルの従業員など |
| 20. 家族従業者（家業を手伝っている） | |
| 21. 専業主夫・主婦 | 22. 働いていないが、求職活動をしている |
| 23. 働いておらず、求職活動もしていない | 24. その他（ ） |

問7 【働いている人へ】

あなたの雇用形態はどれですか。（1つだけ○）

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 正規職員 | 2. 非常勤職員 |
| 3. パート、アルバイト | 4. 派遣職員 |

問8 【働いている人へ】

あなたは今、転職を考えていますか。（1つだけ○）

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. まったく考えていない | 2. いつか転職したい |
| 3. すぐにでも転職したい | 4. その他（ ） |

問9 【問6で「7」～「24」と○をつけた時に応えてください】

あなたが最後に卒業した学校はどれですか。（1つだけ○）

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 中学校 | 2. 高等学校・専修学校（高等課程） |
| 3. 短期大学、高等専門学校 | 4. 専修学校（専門課程、一般課程） |
| 5. 大学 | 6. 大学院 |
| 7. その他（ ） | |

問10 仕事を辞めたことがある人におたずねします。あなたが仕事をやめたのはなぜですか。
(いくつでも○)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1. 仕事があわない、またはつまらないから | 2. 人間関係がよくないから |
| 3. 結婚・出産した(しようとしていた)から | 4. 賃金が低いから |
| 5. 労働時間が長いから | 6. 健康を害したから |
| 7. 契約期間が過ぎたから | 8. 勤務先が倒産したから |
| 9. 解雇されたから | 10. その他() |
| 11. わからない | |

問11 あなたは、ふだん週に何回くらい外出しますか。(1つだけ○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に4~5回 |
| 3. 週に2~3回 | 4. 週に1回 |
| 5. ほとんど外出しない | 6. まったく外出しない |
| 7. わからない | |

→問12 【問11で「1」~「4」と○をつけた時に応えてください】
あなたの外出の目的は何ですか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 |
| 3. 業務 | 4. 日用品の買い物 |
| 5. 日用品以外の買い物 | 6. 食事 |
| 7. 社交 | 8. 娯楽 |
| 9. 運動 | 10. 通院 |
| 11. その他() | |

→問13 【問11で「5」~「6」と○をつけた時に応えてください】
あなたが外出しない理由は何ですか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 外には関心がないから | 2. 外出するのが面倒だから |
| 3. お金がないから | 4. 外に出て人と会うのがいやだから |
| 5. 友達がいらないから | 6. 友達からの誘いがないから |
| 7. 特に用事がないから | 8. その他() |
| 9. わからない | |

あなたの現在の生活について、お聞きします。

問14 【学生の人へ】
学校は楽しいですか。(1つだけ○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. とても楽しい | 2. 楽しいと感じることが多い |
| 3. 楽しくないと感じる人が多い | 4. 楽しくない |

問15 【学生の人へ】
あなたは、学校生活に満足していますか。(それぞれについて1つだけ○)

	満足	満足 どちらかといえば	不満 どちらかといえば	不満
ア 授業の内容や方法のこと	1	2	3	4
イ 先生のこと	1	2	3	4
ウ 友だちのこと	1	2	3	4
エ 部活動、クラブ活動のこと	1	2	3	4
オ 学校生活のきまりごとのこと	1	2	3	4

問16 【働いている人へ】
あなたは、仕事に満足していますか。(それぞれについて1つだけ○)

	満足	満足 どちらかといえば	不満 どちらかといえば	不満
ア 上司や同僚のこと	1	2	3	4
イ 収入のこと	1	2	3	4
ウ 雇用の安定性・継続性のこと	1	2	3	4
エ 休暇など福利厚生のこと	1	2	3	4
オ 勤務時間(残業含む)のこと	1	2	3	4
カ やりかいのこと	1	2	3	4

問17 あなたは、家での生活に満足していますか。(それぞれについて1つだけ○)

	満足	満足 どちらかといえば	不満 どちらかといえば	不満
ア 一緒に住んでいる人のこと	1	2	3	4
イ 経済的なこと(おこづかい)	1	2	3	4
ウ 家庭での決まりごと	1	2	3	4
エ 家事の分担、手伝いのこと	1	2	3	4

あなた自身について感じていること、将来について考えていることをお聞きます。

問18 次のことはあなたにとってどのくらいあてはまりますか。

(それぞれについて1つだけ○)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない
ア 今の自分が好きだ	1	2	3	4
イ 自分は役に立たないと強く感じる	1	2	3	4
ウ 自分の将来について明るい希望を持っている	1	2	3	4
エ うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む	1	2	3	4
オ 社会のために役立つことをしたい	1	2	3	4
カ 自分の親(保護者)から愛されていると思う	1	2	3	4
キ 誰とでもすぐ仲良くなれる	1	2	3	4

問19 あなたは、どのような夢や生きがいをもっていますか。(3つまで○)

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| 1. 社会に貢献したい、人の役に立つことがしたい | 2. 有名になりたい |
| 3. お金持ちになりたい | 4. 思いやりのあるやさしい人になりたい |
| 5. 家族や友だち、まわりの人たちと仲良く楽しく生活したい | |
| 6. 自分の個性や才能をいかしたい | 7.好きなことをしながら生活したい |
| 8. 特にない | 9. わからない、考えないようにしている |
| 10 その他 () | |

問20 あなたは、働くことについてどのように思っていますか。(3つまで○)

1. だれかのためになる、社会のためになる	2. 地域や日本の経済的な発展のためになる
3. 自分を高められる、経験を積める	4. 自分の特技や好きなことをいかせる
5. お金を稼ぎ、豊かな暮らしができる	
6. 生活していくため、家族を養うために必要なこと、やむを得ないこと	
7. 働かないとダメな人間だと思われる、恥ずかしい	
8. その他 ()	

問21 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により閉塞感を感じていますか。(1つだけ○)

1. とても感じている	2. 少し感じている
3. あまり感じていない	4. ほとんど感じていない

問22 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響があったと感じることはありますか。(それぞれについて1つだけ○)

※1 学生でない人はカ、キの設問は回答しなくてよいです。

※2 「働いている人、働いていた人」には学生でアルバイトをしている人、アルバイトをしていた人も含みます。

	とても感じる	少し感じる	あまり感じない	感じない
ア 友達と付き合うことができず、仲間ができにくかった	1	2	3	4
イ 余暇や旅行などの体験が積みなかった	1	2	3	4
ウ 精神的に不安や孤独を感じた	1	2	3	4
エ ゲームやインターネットをして過ごす時間が増えた	1	2	3	4
オ 家庭内の不和やもめごとが増えた	1	2	3	4
カ ■学生の人へ(※1) 休校やオンライン授業などで勉強が遅れが出た、勉強についていけないことがあった	1	2	3	4
キ ■学生の人へ(※1) 部活動や課外活動ができなかったり、制限された	1	2	3	4
ク ■働いている人、働いていた人へ(※2) 失業(アルバイトを含む)や仕事の減少、仕事が見つからなかった	1	2	3	4
ケ ■働いている人、働いていた人へ(※2) 経済的に苦しくなった	1	2	3	4

問23 【学生の人と働いていないひとへ】

あなたは、将来どのような職業に就きたいと思っていますか。(3つまで○)

1. 裁判官、弁護士、司法書士、公認会計士、税理士	2. 政治家
3. 医師、看護師、薬剤師、歯科技工士	4. 教員(小・中・高等学校)、塾講師
5. 大学教授、科学者、研究者	6. パイロット、客室乗務員
7. 会社社長、経営者	8. 会社員(事務、営業、受付、秘書など)
9. 公務員	10. 警察官、自衛官、消防士
11. 社会福祉士、介護士、保育士、幼稚園教員	12. 新聞記者、レポーター
13. 銀行員、金融業	14. 飲食店、ホテルなどの従業員
15. 商店などの自営業	16. 運転手、運送業
17. スポーツ選手	18. 理容師、美容師
19. 農業、林業、漁業	20. 料理人、調理師、製菓職人
21. 建設・土木関係技術者(建築士、設計士、施工監理など)	22. 建設・土木関係技能者(大工、左官、とび職、重機オペレータ、内装工などの職人)
23. 自動車・航空機製造業の技術者(車両や部品の設計など)	24. 自動車・航空機製造業の技能者(車両や部品の組立、製造、塗装など)
25. その他の製造業の研究開発 (食品、医薬品・医療機器、伝統工芸品など)	26. 情報処理関係(プログラマー、システムエンジニアなど)
27. 電気、ガス、水道関係の技術者	28. 歌手、俳優、タレント、画家、作家、デザイナー、音楽家、漫画家など
29. プロゲーマー、ユーチューバー	30. 起業家
31. アルバイト、パート、派遣社員	32. 働く予定はない
33. まだわからない	34. その他()

問24 愛知県は「ものづくり」(問23の「23、24」のような製造業)がとても盛んで、多くの人が働いています。あなたの「ものづくり」のイメージは、次のうちどれですか。(3つまで○)

1. 愛知県の経済的な発展につながるので、すごい	2. 熟練の専門的な技術がすごい、カッコいい
3. 専門的な技術を身につけて、長く働き続けられそう	
4. ほかの仕事とそれほどかわらず、特別なイメージもない、イメージもわからない	
5. 技術はすごく大変そうなのに、もうからない気がする	
6. 工場など働く場所が暑そう、危険な感じがする、汚い感じがする	
7. 体力がいりそうで、大変そう	8. その他()

あなたの居場所や人とのつながりについて、感じていること、悩み事などをお聞きします。

問28 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、居心地のよい場所など)になっていますか。(それぞれについて1つだけ○)

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
ア 自分の部屋	1	2	3	4
イ 家庭(実家や親族の家を含む)	1	2	3	4
ウ 学校(卒業した学校を含む)	1	2	3	4
エ 職場(過去の職場を含む)	1	2	3	4
オ 地域(現在住んでいる場所やそこにある施設など)	1	2	3	4
カ インターネット空間	1	2	3	4

問29 次の人たちはあなたにとってどのくらい身近に感じますか。つながっていると感じますか。もっとも身近に感じる、つながっていると感じる人から順に、1, 2, 3...と番号をつけてください。

↓ここに番号を書いてください

	ア 家族、親族
	イ 恋人
	ウ 学校で出会った友だち
	エ 近所の友だちや幼なじみ
	オ (働いている人、働いたことがある人) 職場、アルバイト関係の人
	カ 地域の人
	キ インターネット上の人、インターネットで知り合った人

問30 あなたには悩みごとや心配ごとがありますか。(いくつでも○)

1. 勉強や進学のこと	2. 就職のこと	3. 仕事のこと
4. 将来のこと	5. 家族のこと	6. 友だちのこと
7. 恋愛のこと	8. 学費のこと	9. 生活費のこと
10. 自分の性格のこと	11. 自分の健康のこと	12. 自分の容姿のこと
13. 政治や社会のこと	14. その他()	15. 悩みごとや心配ごとはない

問 31 家族・親族とあなたのかかわりはどのようなものですか。(それぞれについて1つだけ○)

	そう 思う	思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い
ア 会話やメール等をよくしている	1	2	3	4	
イ 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4	
ウ 楽しく話せる時がある	1	2	3	4	
エ 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4	
オ 他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4	
カ 強いつながりを感じている	1	2	3	4	

問 32 学校で出会った友人（現在通っている学校の友人、かつての同級生など）とあなたのかかわりはどのようなものですか。(それぞれについて1つだけ○)

	そう 思う	思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い
ア 会話やメール等をよくしている	1	2	3	4	
イ 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4	
ウ 楽しく話せる時がある	1	2	3	4	
エ 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4	
オ 他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4	
カ 強いつながりを感じている	1	2	3	4	

問 33 【働いている人、働いていた人へ】

職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など）とあなたのかかわりはどのようなものですか。(それぞれについて1つだけ○)

	そう 思う	思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い
ア 会話やメール等をよくしている	1	2	3	4	
イ 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4	
ウ 楽しく話せる時がある	1	2	3	4	
エ 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4	
オ 他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4	
カ 強いつながりを感じている	1	2	3	4	

問 34 地域の人（近所の人、町内会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加している NPO 法人など）とあなたのかかわりはどのようなものですか。（それぞれについて1つだけ○）

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
ア 会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
イ 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
ウ 楽しく話せる時がある	1	2	3	4
エ 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
オ 他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
カ 強いつながりを感じている	1	2	3	4

問 35 インターネット上における人やコミュニティ（具体的には面識がない、あるいは数回会ったことがあるが、基本的にはネット中心の付き合いの人）とあなたのかかわりはどのようなものですか。（それぞれについて1つだけ○）

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
ア 会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
イ 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
ウ 楽しく話せる時がある	1	2	3	4
エ 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
オ 他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
カ 強いつながりを感じている	1	2	3	4

子ども・若者を対象とした支援について、お聞きします。

問 36 これまでに次のような経験をしたことがありますか。(いくつでも○)

- | | |
|-------------------------------------------|-------------|
| 1. 小学生時の不登校 | 2. 中学生時の不登校 |
| 3. 高校生時の不登校 | |
| 4. 大学生(専門学校生、短期大学生を含む)時の不登校 | |
| 5. 高校の中退 | 6. 大学の中退 |
| 7. 初めての就職から1年以内に離職・転職した | |
| 8. 1ヶ月以上無職だったことがある(学生、主夫、主婦ではなく) | |
| 9. 就学や就労、家庭外での交遊をせず、家庭にとどまっている状態が6か月以上続いた | |
| 10. あてはまるものはない | |

問 37 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができないようなときに、どのような機関や人なら、相談したり、支援を受けたりしやすいと感じますか。あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも○)

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 家族や親戚 | 2. 友人・知人 |
| 3. 学校の先生 | 4. 学校にいるカウンセラーなどの専門家 |
| 5. 公的な支援機関や専門家 | 6. 民間の支援団体や専門家 |
| 7. 同じ経験を持つ当事者会や家族の会 | 8. その他() |
| 9. 誰にも相談したり、支援を受けたりしたいと思わない | |
| 10. わからない | |

問 38 あなたは、子ども・若者を対象とした育成支援機関等(困ったときに相談に乗ってくれたり、助けてくれたり助けてもらえるところ)を知っていますか。知っている育成支援機関等をすべて選んでください。(いくつでも○)

- | |
|------------------------------------------------------|
| 1. 子ども・若者総合相談センター、教育相談室などの相談機関 |
| 2. 児童相談所、児童相談センター、児童・障害者相談センターなどの児童福祉機関 |
| 3. 職業安定所(ハローワーク)、ヤング・ジョブ・あいち、地域若者サポートステーションなどの就労支援機関 |
| 4. 青年の家、青少年センター、少年自然の家等 |
| 5. 精神保健福祉センター、保健所 |
| 6. その他の場所() |
| 7. 知っている機関はない |

問 39 一人では解決が難しいような困りごとや悩みごとがあるときに、公共の相談機関などを利用したいと思いますか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 利用したいと思う | 2. どちらかといえば利用したいと思う |
| 3. どちらかといえば利用したいと思わない | 4. 利用したいと思わない |

インターネットの利用について、お聞きします。

問 40 次の中であなたがインターネットの利用に使用している機器はどれですか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. スマートフォン | 2. 携帯電話 |
| 3. タブレット | 4. パソコン |
| 5. 携帯ゲーム機 | 6. 据置型ゲーム機 |
| 7. 携帯音楽プレーヤー | |

問 41 学校・仕事以外でのインターネット（メールのやりとりを含む）の利用時間はどのくらいですか。(それぞれについて1つだけ○)

	使っていない	30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上5時間未満	5時間以上	わからない
ア 平日	1	2	3	4	5	6	7
イ 休日	1	2	3	4	5	6	7

問 42 あなたはインターネットを利用して何をしていますか。(いくつでも○)

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1. コミュニケーションをする（メールやSNSなどでやりとりする） | |
| 2. ニュースを見る | 3. 情報検索をする |
| 4. 地図・ナビゲーションを利用する | 5. 音楽を聴く |
| 6. 動画を見る | 7. 電子書籍を読む |
| 8. ゲームをする | 9. ショッピング・オークション |
| 10. 勉強・学習・知育アプリやサービスを利用する | 11. オンラインミーティングをする |
| 12. ブログを開設している | 13. 動画を配信している |
| 14. その他（ ） | 15. わからない |

地域のことやボランティア活動についてお聞きします。

問43 あなたは今住んでいる地域が好きですか。(1つだけ○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば好き |
| 3. あまり好きではない | 4. 嫌い |
| 5. なんとも思わない | |

問44 あなたは今の地域にどれくらい住んでいますか。(1つだけ○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上、3年未満 |
| 3. 3年以上、5年未満 | 4. 5年以上、10年未満 |
| 5. 10年以上 | |

問45 あなたは今住んでいる地域にこれからも住みたいですか。(1つだけ○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 住みたい | 2. どちらかといえば住みたい |
| 3. どちらかといえば引越したい | 4. 引越したい |

問46 あなたと近所の人について、次のようなことはありますか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------|
| 1. いつもあいさつをする | 2. あいさつをされれば返事をしている |
| 3. お土産などをあげたり、もらったりする | |
| 4. 道具などを貸したり、借ったり、何か手伝ったり、手伝ってもらったりする | |
| 5. 顔を合わせるが、あいさつや会話はほとんどない | |
| 6. ほとんど会わない | |

問47 あなたは最近1年間で、次のようなことに参加したり、行動したことがありますか。(いくつでも○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 地域のお祭り | 2. 地域のスポーツやレクリエーションの大会 |
| 3. 地域の清掃や防災訓練 | 4. 消防団 |
| 5. 地域の声かけ、見守り、あいさつ運動 | 6. 公民館、青年の家などでの行事 |
| 7. 外国人との交流、国際交流 | 8. 募金、献血 |
| 9. 地域の子どもたちの指導や世話 | 10. その他() |
| 11. あてはまるものはない | |

問48 あなたは問47のような活動を、これから先、どのように考えていますか。

- | |
|-------------------------------|
| 1. これからも続けたい、今やっていないこともやってみたい |
| 2. 自分がリーダーとなって活動したい |
| 3. 今はやっていないが、いつかやってみたいと思う |
| 4. やってみたいと思わない |

最後に、社会全般のことについて、お聞きします。

問 49 子ども、若者が成長していくために、特に必要だと思うもの、大切だと思うものはどれですか。(3つまで○)

1. 学校教育の充実
2. 家・学校・塾・ファミレスなどの店以外で、学校が終わった後や休日に、遊んだり話を聞いてもらったり、勉強したり、安い値段で食事ができるような場所
3. 奨学金制度の充実
4. 就業支援、キャリア教育
5. 子育て世帯への支援
6. 相談窓口の充実
7. 勉強のできる場所 (図書館など)
8. 運動・体験活動ができる場所 (美術館、公園、スポーツ施設など)
9. 自然や生き物と触れ合える場所づくり
10. 犯罪のないまちづくり
11. その他 ()

問 50 あなたが愛知県や住んでいる地域、社会、生活などについて、思ったり感じたり考えたりしていること、意見やアイデアがありましたら、自由に書いてください。

～ ご協力ありがとうございました ～

子ども・若者の生活実態・意識調査

令和4年1月

愛知県 県民文化局 県民生活部 社会活動推進課

電話：052-954-6175（ダイヤルイン）

E-mail：syakaikatsudo@pref.aichi.lg.jp

調査委託先 株式会社 名豊
